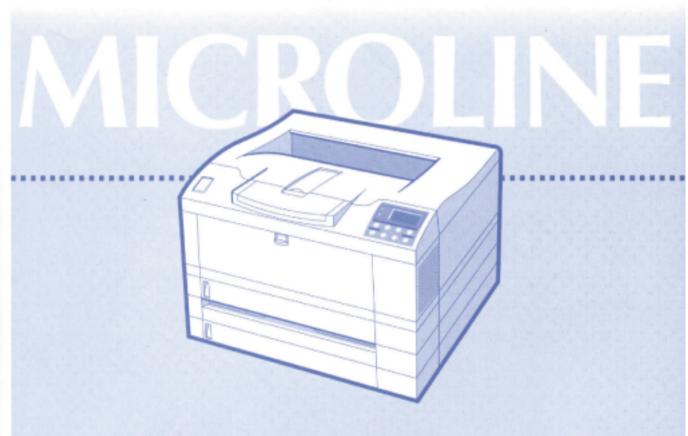
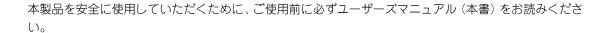
OKI

オキページプリンタ
MICROLINE 1000 シリーズ
MICROLINE 2000 シリーズ

ユーザーズマニュアル

○このマニュアルには、プリンタを安全に使用していただくための注意事項が書かれています。プリンタをご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みください。
○本マニュアルをプリンタのそばに置いて、ご使用ください。
○このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

MICROLINE 1055PS　　MICROLINE 1032PS
MICROLINE 1035PS　　MICROLINE 2030N

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーズマニュアル（本書）をお読みください。

安全上の注意表示

⚠警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

一般的な注意

⚠警告	
	プリンタ内部の安全スイッチに触れないでください。 高電圧が発生し感電のおそれがあります。また、ギヤが回転するのでケガのおそれがあります。
	プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。 プリンタ内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。
	カバーが異常に熱くなったり、煙りが出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	水などの液体がプリンタ内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	クリップなどの異物をプリンタ内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	プリンタを落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。感電、火災、ケガのおそれがあります。
	電源コード、プリンタケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。 火災のおそれがあります。

⚠警告	
	通気口に物を差し込まないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	水の入ったコップなどをプリンタの上にのせないでください。 感電、火災のおそれがあります。
	プリンタのカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジを火の中に投じないでください。粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。

⚠注意	
	電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。 ケガをするおそれがあります。

本書の見方

表　記

本書は、次の４モデルのプリンタに対応しています。

MICROLINE 1055PS (A3 ノビ、1200DPI、16PPM、日本語(モリサワ)5 書体)
MICROLINE 1035PS (A3 ノビ、600DPI、30PPM、日本語(モリサワ)5 書体)
MICROLINE 1032PS (A3 ノビ、600DPI、30PPM、日本語(モリサワ)2 書体)
MICROLINE 2030N　(A3、600DPI、30PPM、日本語(平成)2 書体)

本書では、次のように表記している場合があります。

- MICROLINE 1055PS → ML1055PS
- MICROLINE 1035PS → ML1035PS
- MICROLINE 1032PS → ML1032PS
- MICROLINE 2030N → ML2030N
- Microsoft® Windows® Server 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP
- Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版 → Windows95
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0 日本語版 → WindowsNT4.0
- Windows Server 2003、WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows95、Windows2000、WindowsNT4.0 の総称→ Windows

マーク

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しく取り扱いをしてください。

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

MICROLINE は株式会社沖データの商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国及び，その他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、MacOS、EtherTalk、TrueType および ColorSync は、米国 Apple Computer Inc. の米国及び，その他の国における登録商標または商標，商品名です。
Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Illustrator、AdobePS、Adobe Type Manager、ATM、PageMaker、Photoshop、PostScriptおよびPostScript3はAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
リュウミンライト-KL、中ゴシックBBB、太ミンA101、太ゴB101、じゅん101は、株式会社モリサワの商標です。
平成明朝体、平成角ゴシック体は、(財)日本規格協会 文字フォント開発・普及センタと使用契約を締結して使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。
その他各社名、製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

1．本書の内容の一部または、全部を無断で転載することは固くお断りします。
2．本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3．本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4．本書の内容に関して、運用上の影響につきましては3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

本ソフトウェアをお使いになる前に、以下の項目をお読みください。

Adobeソフトウェア

本プリンタには、米国のAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)(以下「アドビ」)及び沖データのサプライヤー(アドビを含む。以下「サプライヤー」といいます)が提供する以下のものが添付されています。

- PostScript®ソフトウェア及びその他のアドビのソフトウェアを含むプリンティングシステムの一部であるソフトウェア(以下「プリンティングソフトウェア」)
- 専用フォーマットでディジタルコード化及び暗号化された機械読み取り可能なアウトラインデータ(以下「フォントプログラム」)
- プリンティングソフトウェアと連動してコンピュータシステム上で実行されるその他のソフトウェア(以下「ホストソフトウェア」)
- 上記全てに関連する説明文書 (以下「ドキュメンテーション」).

「本ソフトウェア」という言葉は、プリンティングソフトウェア、フォントプログラム、ホストソフトウェアのいずれかまたは全て、及びそれらのアップグレード版、修正版、追加、複製物を示します。

1. プリンティングソフトウェア
   お客様は、プリンティングソフトウェア(オブジェクトコード形式のみ)及び付随するフォントプログラムが組み込まれたコントローラーを搭載した単一の出力装置において、そのプリンティングソフトウェア及びフォントプログラムを使用することができます。
2. ローマンフォントプログラム
   上記、1条(プリンティングソフトウェア)で規定されるフォントプログラムの使用許諾に加えて、お客様は、文字、数字、字体、シンボルのウェイト、スタイル、バージョン(以下「タイプフェース」)を複製する為に、最大5台までのコンピュータ上で、プリンティングソフトウェアと共に使用する目的で、ローマンフォントプログラム及びAdobe Type Manager®を使用することができます。お客様は、印刷業者その他のサービスビューローに個々のファイルで使用したローマンフォントプログラムの複製物の印刷を依頼する事ができます。またそのサービスビューローは、ファイルを処理するためにローマンフォントプログラムを使うことができます。但しそのサービスビューローが、お客様に対して、その個々のローマンフォントプログラムの使用権を購入したか、あるいは許諾が与えられているということを表明している場合に限ります。
3. ホストソフトウェア
   お客様は、ホストソフトウェアを一つのコンピュータ、あるいは、必要に応じた複数のコンピュータのハードディスク又はその他の記憶装置上にインストールすることができます。また、ホストソフトウェアがネットワーク上での使用やインストールを想定されたものである場合は、次のうちいずれか(両方は不可)を目的として、単一のローカル・エリア・ネットワーク用の単一のファイルサーバー上でインストール・使用されるものとします。
   (I) 必要とされる複数のコンピュータのハードディスクまたはその他の記憶装置に恒久的なインストールをするため。
   (II) そのようなネットワーク上において、ホストソフトウェアを使用するため。ただし、ホストソフトウェアが使用されるコンピュータは、必要に応じた台数に限ります。
   お客様は、ホストソフトウェアのバックアップコピーを一部作成することができます。但し、そのバックアップコピーはいかなるコンピュータ上においても使用し、又はインストールすることはできません。ホストソフトウェアをインストールしている又は使用しているコンピュータの主ユーザは本ホストソフトウェアを一台のホーム·コンピュータあるいはポータブル・コンピュータにもインストールすることができます。しかしながら、1つのコンピュータ上でホストソフトウェアが使われている際、時を同じくして別のコンピュータ上で別の人物がホストソフトウェアを使用することをみとめるものではありません。上記制約に関わらず、お客様は、プリンティングソフトウェアが実行できる一つ以上のプリンタで使用する為に、プリンタドライバソフトウェアを必要に応じてコンピュータにインストールすることができます。
4. お客様は、この契約において付与されている、本ソフトウェア及びドキュメンテーションに関するお客様の権利の全てを、譲受人に譲渡することができます。但し、お客様は、本ソフトウェアとドキュメンテーション全てを譲受人に譲渡し、また譲受人は本契約の全ての条項に同意しなければなりません。
5. 本ソフトウェア及びドキュメンテーションは沖データ及びそのサプライヤーの所有物であり、その構造、編成及びコードは、沖データ及びサプライヤーの価値ある企業秘密です。本ソフトウェアとドキュメンテーションは、米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約の条項によっても保護されています。お客様は、その他著作権で保護されている文献(例えば本など)と同様に本ソフトウェア及びドキュメンテーションを取り扱わなければなりません。お客様は、本契約で規定されている場合以外に本ソフトウェアやドキュメンテーションを複製しないことに同意します。この契約にもとづいてお客様に認められている本ソフトウェアの複製には、本ソフトウェア上、または本ソフトウェアの中に記載されているものと同じ商標権及びその他の知的財産権の表示が含まれていなければなりません。お客様は、本ソフトウェアやドキュメンテーションを改変、翻案、翻訳しないことに合意します。

6. お客様は、本ソフトウェアを修正、ディスアセンブル、解読、リバースエンジニアあるいはデコンパイルしようと試みないことに合意します。但し、本ソフトウェアを他のソフトウェアと相互使用するために必要な情報を得る目的で、本ソフトウェアをデコンパイルする権利が法により認められる場合がありますが、その場合、お客様は、まず沖データから書面で事前に承認をもらう必要があります。沖データ及び本ソフトウェアのサプライヤーは、そのような使用において本ソフトウェアに含まれる所有者の知的財産権が保護されていることを確実にするための妥当な費用を含む(但しこれに限定されない)適切な条件を課すことができます。
7. 本ソフトウェア、ドキュメンテーション及びその複製物の権原及び所有権は、沖データ及びそのサプライヤーに帰属するものとします。
8. 商標は、商標権者の表示など、容認されている慣行に従って使用するものとします。商標は、本ソフトウェアによって作成された印刷物であると表示するという特定目的の為にのみ使用することができます。このような商標の使用によって、お客様にその商標権が帰属するものではありません。商標は、沖データによって標記されている商標権所有者の財産です。
9. 上記に記述してある事を除いて、この契約書は、お客様に対して、本ソフトウェアのその他のいかなる知的財産権の使用を認めるものではありません。
10. もし、このパッケージが、ホストソフトウェアの 2 つ以上の使用環境を含む場合(例：Macintosh® と Windows®)、同じホストソフトウェアで 2 言語以上の翻訳版を含む場合、同じホストソフトウェアが 2 つ以上の媒体に含まれている場合(例：ディスクと CD-ROM)、また、もしくはお客様がホストソフトウェアのコピーを 2 つ以上受取られた場合、お客様がそのようなバージョンを使用する事によって、本契約で認められている許可されているホストソフトウェアの単一バージョンの使用において本契約で認められている使用数を上回る事はないものとします。尚、お客様が当パッケージを受け取るにあたり、ホストソフトウェアを受け取られる場合にも同条件が当てはまるものとします。
11. 上記に記述されているような本ソフトウェアやドキュメンテーションを全て恒久的に譲渡する場合を除いて、お客様は、使用しないソフトウェアや未使用の媒体に含まれる本ソフトウェアの、バージョンまたはコピーを、賃貸、リース、サブライセンス、貸与、譲渡しないことに合意します。
12. 沖データ及びその代理人は、沖データのサプライヤーに代わって、お客様あるいは第三者に、商品性や、特定の目的に対する適合性、権利侵害しない旨の黙示的な保証も含め、いかなる保証や表明も行わず、付与しないものとします。
13. 本ソフトウェアは現状のままでの状態で提供されています。沖データ及びそのサプライヤーは、本ソフトウェアの動作が、中断されない、エラーが起こらない、またはお客様のニーズに合っていることについて如何なる保証も致しません。沖データとサプライヤーは、明示または黙示を問わず、制定法やその他で定められているか否かを問わず、第三者の権利侵害の不存在や、商品性、または特定の目的に対する適合性について何らの保証も致しません。本ソフトウェアまたは本ソフトウェア関連して生じた、得べかりし利益の喪失、現存利益の喪失及びデータの喪失を含むがこれに限定されない損害(直接損害、間接損害、偶発損害、特別損害、懲罰的損害、結果損害その他一切)に関し、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為(過失を含むがこれに限定されない)に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、沖データ及びそのサプライヤーはお客様に対して一切責任を負担しません。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及びそのサプライヤーはお客様に対して一切責任を負担しません。ただし、偶発損害、結果損害、特別損害の排除または制限が、法律により認められていない場合は、本項による制限は適用されません。
14. 本契約は、カリフォルニア州法を準拠法とします。但し、同州法の抵触法に関する規則の適用は除外するものとします。本契約は国際物品売買契約に関する国連条約には準拠しないものとし、その適用は明示的に排除されます。もし、本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。お客様は、本ソフトウェアを米国および日本の輸出管理法、その他の関連法令、規則で禁止されている国へ輸出せず、また、関連法令、規則で禁止されている様態で使用しないものとします。お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた商品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。
15. お客様は、本契約に本ソフトウェア、フォントプログラム、タイプフェースおよび商標の使用に関連した条文が含まれている限り、米国デラウェア州法に準拠して設立され、345 Park Avenue, San Jose, CA 95110-2704 に所在するアドビシステムズ社が本契約に対する第三受益者であるということをここに通知されたものとします。この規定は、アドビの利益の為に、明確に規定されるもので、沖データに加えアドビも権利行使できるものとします。

NOTICE TO GOVERNMENT END USERS: The Software is a "commercial item," as that term is defined at 48 C.F.R. 2.101, consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212. Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4, all U.S. Government End Users acquire the Software with only those rights set forth herein.

This product contains an implementation of LZW licensed under U.S.Patent 4,558,302.

Adobe, Adobe Reader, PostScript は米国およびその他の国々で登録された Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標または登録商標です。
Macintosh は米国 Apple Computer の登録商標です。
Windows は米国内および各国で登録された Microsoft Corporation の登録商標です。

沖データソフトウェア

PSハーフトーン調整ユーティリティ、MicrolinePS Utility、プリンタ記述ファイルおよび関連するドキュメンテーションは、株式会社沖データが提供するものです。本ソフトウェアを使用することにより、お客様は、株式会社沖データ（以下、沖データという）との間で契約が成立し、本契約条項の拘束を受けることに同意したものと見なされます。

1. お客様は、ユーザーズマニュアルで規定された本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有している場合のみ、ソフトウェアを使用することが出来ます。

2. 本ソフトウェアおよびドキュメンテーション、そしてそれらのコピーの著作権、版権、所有権は、沖データまたは沖データに使用許諾を与えたライセンサーにあります。本ソフトウェアあるいはドキュメンテーションの一部または全部を複製したり、他人に複製を作らせたり、複製を許可したり、商行為をすることはできません。お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。また、本契約で認められた項目を除き、本ソフトウェアとドキュメンテーションに関するいかなる知的所有権の権利も付与しません。

3. お客様は以下の条件すべてを満足することにより本ソフトウェアを第三者に譲渡できます。
   （1） 本ソフトウェアに対応する沖データプリンタと一緒に譲渡する。
   （2） 本ソフトウェアおよびドキュメンテーションのコピー全てを当該第三者に譲渡し、または譲渡しなかったコピーを全て破棄する。
   （3） 当該第三者が事前に本契約の拘束に同意する。

   また、本ソフトウェアを賃貸、貸与、リース、配布、転載、移転することはできません。
   お客様は、本ソフトウェアを日本国外に出荷、移転、輸出、再輸出できないこと、違法な方法で使用しないことに同意します。

4. お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様の本ソフトウェアおよびドキュメンテーションの使用中止およびライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびドキュメンテーションのオリジナルおよび全てのコピーを破棄し、本ソフトウェアおよびドキュメンテーションの使用を中止するものとします。

5. 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアまたはドキュメンテーションに関して、以下のことを含む一切の保証をしません。
   （1） 本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
   （2） 本ソフトウェアあるいはドキュメンテーションに瑕疵がないこと。
   （3） 第三者の権利を侵害していないこと。
   （4） 特定の目的に適合していること。

   またソフトウェアまたはドキュメンテーションは、予告なく改良、変更することがあります。

6. 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアまたはドキュメンテーションによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、一切責任を負わないものとします。

目　次

1 プリンタを設置します

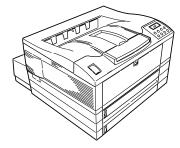
セットアップ編

製品の確認

製品が揃っていることを確認してください。

⚠注意	ケガをするおそれがあります。	

このプリンタは重量が約22kg ありますので、お取り扱いに注意してください。

□プリンタ（本体）

□EPトナーカートリッジ

□プリンタソフトウェア CD-ROM
□LED レンズクリーナ
□黒いビニール袋
□電源コード
□ユーザーズマニュアル（本書）
□保証書・ご愛用者登録カード

□イーサネットボードユーザーズマニュアル *
□ネットワークソフトウェア CD-ROM*
　　*: ML1032PS には添付されていません。

- プリンタケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせて別途用意してください。
- 梱包箱、緩衝材、黒いビニール袋はプリンタを輸送するときに使います。捨てずに保管してください。

MICROLINE プリンタの特長

A3ノビ用紙に対応*1

A3 より大きい A3 ノビ用紙に対応。A3 サイズの原稿にトンボをつけることができます。

1200DPI*2の高画質

発光ダイオードを集合したLED ヘッドを使用。信頼性が高く 1 インチ当たり 1200 ドット（1200dpi）の高解像度、高画質を実現しています。

ポストスクリプト3*3を搭載

デスクトップパブリッシングの標準ページ記述言語、日本語対応のポストスクリプト３を搭載。本格的な DTP 印刷ができます。

アウトラインフォントを内蔵

日本語５書体 *4 と欧文 136 書体 *5 のアウトラインフォントを内蔵。大きな文字もギザギザのない高品質な印刷ができます。

高速印刷

印刷制御部にPowerPC603eプロセッサを採用。印刷処理を高速に行うことができます。A4用紙横送りの場合、最大 30 枚／分 *6（コピーモード）で印刷できます。

多彩な給紙機能

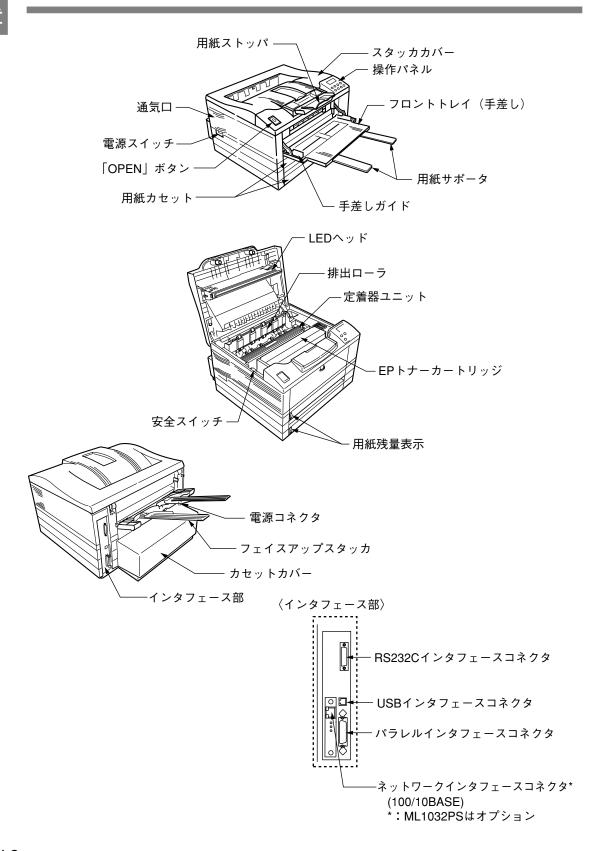
普通紙250 枚（連量55kg 紙）を連続給紙する用紙カセット２個と、はがき・封筒・ラベル紙・OHPシートを連続給紙できるフロントトレイを標準装備。オプションで封筒50枚の連続給紙が可能なエンベロープフィーダを用意しています。

インタフェースの自動切り替え

パラレル、USB、RS232C、ネットワーク *7 のインタフェースを装備。データのきた順に自動的に切り替わります。

*1：ML2030N は A3 用紙まで対応。
*2：ML1035PS、ML1032PS、ML2030N は 600dpi。
*3：Web プリント、ダイレクト PDF プリントには対応していません。
*4：ML1032PS はリュウミンライト -KL、中ゴシック BBB の２書体。ML2030N は平成明朝 W3、平成角ゴシック W5 の２書体。
*5：OS によって使用できる欧文書体に制限があります。
*6：ML1055PS は最大 16 枚 / 分（コピーモード）。
*7：ML1032PS はオプション。

1章

プリンタ各部の名前

操作パネル

「オンライン」ランプ（橙）

点灯：データを受信できる状態です。
（オンライン）

点滅：受信したデータを処理しています。
エラーが発生したときも点滅します。

消灯：データを受信できない状態です。
（オフライン）

「点検」ランプ（赤）

点灯：エラーが発生しました。印刷は可能です。

点滅：エラーが発生しました。印刷できません。

表示部

プリンタの状態や、障害が発生したときの内容を表示します。1行16文字で2行に表示します。

0　「メニュー」スイッチ

スイッチを短く押すとメニューモードになり、表示部にカテゴリを表示します。
メニューモード中に押すと次のカテゴリを表示します。2秒以上押すと前のカテゴリを表示します。

1　「設定項目＋」スイッチ

メニューモード中に押すと設定項目を一つ進めます。2秒以上押すと早送りします。

2　「設定値＋」スイッチ

メニューモード中に押すと設定値を一つ進めます。2秒以上押すと早送りします。

3　「メニュー選択」スイッチ

メニューモード中に押すと表示中の設定値を保存し、表示部の右端に“＊”を表示します。

4　「オンライン」スイッチ

オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。
メニューモード中に押すと［オンライン］に戻ります。［データアリ］表示中に押すとプリンタ内部に残っているデータを強制的に印刷します。［ｎｎｎ：テサシ　インサツ］表示中に押すと印刷します。

5　「設定項目－」スイッチ

メニューモード中に押すと設定項目を一つ戻します。2秒以上押すと早戻しします。

6　「設定値－」スイッチ

メニューモード中に押すと設定値を一つ戻します。2秒以上押すと早戻しします。

7　「キャンセル」スイッチ

処理中の印刷ジョブを削除します。メニューモード中に押すと［オンライン］に戻ります。

設置条件

動作環境

- 次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。
  周囲温度　：　10～32°C
  周囲湿度　：　30～80%RH（相対湿度）
  最高湿球温度：　25℃
- 結露しないように注意してください。
- 周囲湿度が30%以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどを使用してください。

設置に関する注意

警告

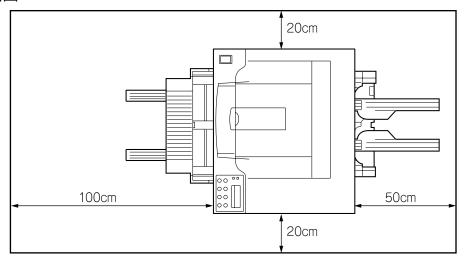
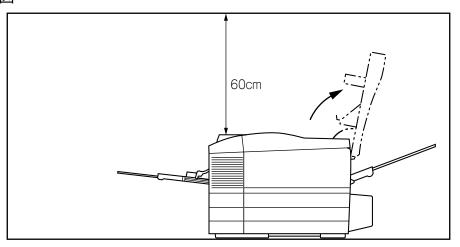
- 高温や火気の近くには設置しないでください。
- 化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶液の近くには設置しないでください。
- 小さなお子さまの手の届く所には設置しないでください。
- 不安定な場所（ぐらついた台や傾いた所など）には設置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所には設置しないでください。
- 潮風、腐食性ガスの環境には設置しないでください。
- 振動が多い場所には設置しないでください。

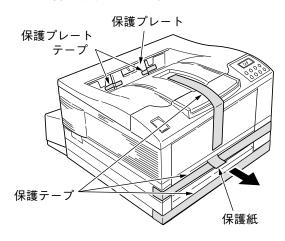
注意

- プリンタの通気口をふさぐような場所には設置しないでください。
- 毛足の長いジュータンやカーペットの上には直接設置しないでください。
- 密室などの通気性、換気性の悪い場所には設置しないでください。
- 強い磁界やノイズの発生源から離して設置してください。
- モニタやテレビから離して設置してください。
- プリンタを移動するときは、プリンタの両側を持ってください。
- このプリンタは重量が約22kgありますので、お取り扱いに注意してください。

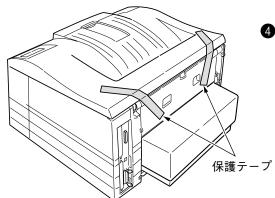
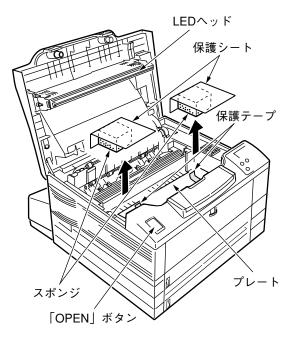
設置スペース

- プリンタの足が乗る大きさの平らな机の上に置いてください。
- プリンタのまわりに十分なスペースをとってください。

平面図

側面図

付属品を取り付けます

1　保護具を取り外します

❶ プリンタ前面の保護テープ（3ケ所）をはがします。

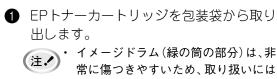
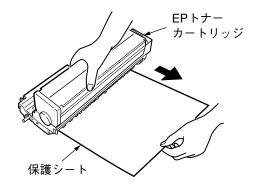
❷ 用紙カセットを引き出し、保護紙を抜き取ります。

❸ スタッカカバーの保護プレートテープ（2ヶ所）をはがし、保護プレートを取り外します。

❹ プリンタ背面の保護テープ（2ケ所）をはがします。

❺「OPEN」ボタンを押し、スタッカカバーを開きます。

❻ 保護シート（2枚）とスポンジ（2ケ）を取り出します。

❼ 保護テープ（2ケ所）をはがします。

❽ プレート（青色）を取り外します。

メモ　スポンジ、プレートはプリンタを輸送するときに使います。必ず保管してください。

2　EPトナーカートリッジをセットします。

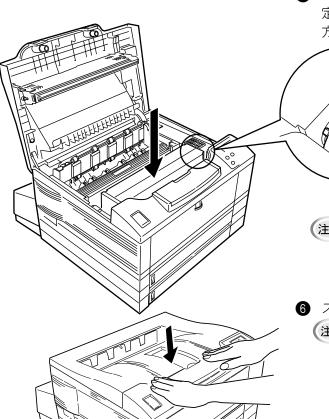
❶ EPトナーカートリッジを包装袋から取り出します。

注
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- EPトナーカートリッジは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。

❷ EP トナーカートリッジの中央部を手でしっかり押さえ、保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

❸ 縦と横に数回振ります。

❹ EPトナーカートリッジを静かにセットします。

❺ EPトナーカートリッジのノブ（青色）を固定している保護テープをはがし、矢印の方向に止まるまで回します。

注 ノブを止まるまで回さないと印刷品位が低下することがあります。

❻ スタッカカバーを閉じます。

- 両手でスタッカカバーの左右を押して閉じます。
- スタッカカバーが閉まらないときは、EPトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

1
章

3　用紙カセットに用紙をセットします。

❶ 用紙カセットを引き出します。

❷ 用紙ガイドと用紙ストッパを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

用紙ガイド

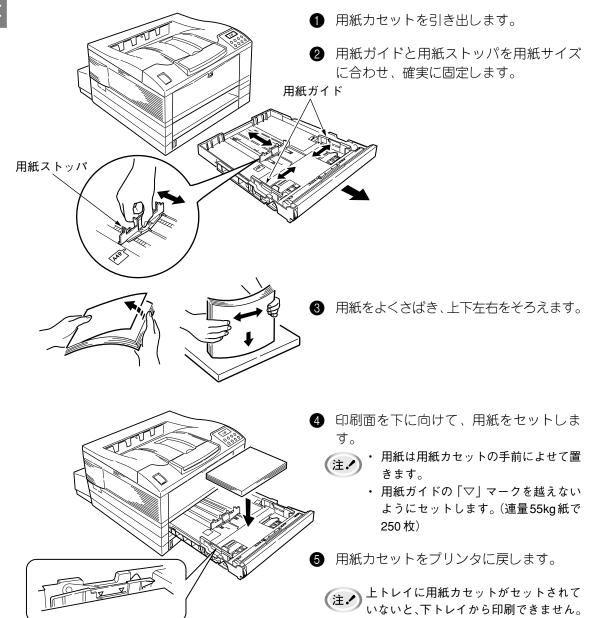
用紙ストッパ

❸ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

❹ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。

注
- 用紙は用紙カセットの手前によせて置きます。
- 用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットします。（連量55kg紙で250枚）

❺ 用紙カセットをプリンタに戻します。

注　上トレイに用紙カセットがセットされていないと、下トレイから印刷できません。

電源を入れます

電源の条件

- 以下の条件を守ってください。
  交流（AC）　：　100V ± 10V
  電源周波数　：　50Hz または 60Hz ± 1Hz
- 電源が不安定な場合は、電圧調整器などを使用してください。
- 本プリンタの最大消費電力は1,100W*です。電源容量に十分余裕があることを確認してください。

＊：　ML1055PS は 1,000W です。

⚠警告

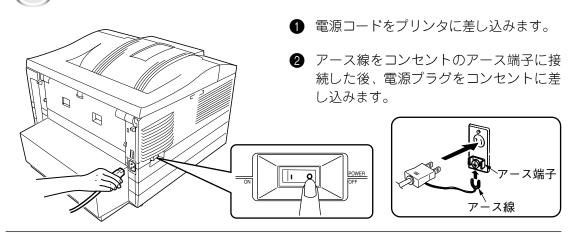
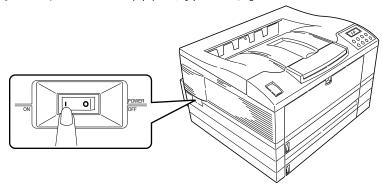
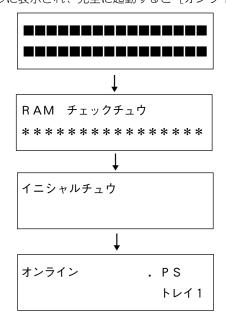
- 電源コード、アース線の取り付け、取り外しは必ず電源スイッチを OFF にしてから行ってください。
- アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。
- 電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。
- 電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- 電源コードは踏まれない場所に設置し、電源コードの上に物を置かないでください。
- 電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。
- 破損した電源コードを使用しないでください。
- たこ足配線はしないでください。
- 本プリンタと他の電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッダなどと同時に接続すると、電気的ノイズによってプリンタが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルタかノイズカットトランスを使用してください。
- 添付の電源コードのみで使用してください。
- 延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、定格12A以上のものを使用してください。
- 延長コードを使用すると、AC電圧降下により、プリンタが正常に動作しない場合があります。
- 印刷中に電源を切ったり電源プラグを抜かないでください。
- 連休や旅行で長時間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。

1
章

1　電源コードを接続します。

注 電源スイッチがOFF（○）になっていることを確認してください。

❶ 電源コードをプリンタに差し込みます。

❷ アース線をコンセントのアース端子に接続した後、電源プラグをコンセントに差し込みます。

2　電源スイッチのON（|）を押します。

Cのように表示され、完全に起動すると［オンライン］表示になります。

電源を切ります

ML1055PS、ML1035PS およびオプションの内蔵ハードディスクを取り付けたML1032PS、ML2030Nは、いきなり電源を切らずに、下記の手順で電源を切ってください。

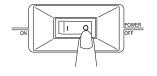
注
- 印刷中は電源を切らないでください。
- 用紙カセット部とフロントトレイ部で紙づまりした場合は電源を切らないでください。詳しくは、「紙づまりになったとき」（182ページ）をご覧ください。
- いきなり電源を切ると、内蔵ハードディスク内のデータが壊れるおそれがあります。
- ［シャットダウン　メニュー］は内蔵ハードディスク装着時のみ表示されます。

❶ (0) を数回押し、［シャットダウン　メニュー］を表示します。

❷ (3) を押し、［シャットダウン　スタート／ジッコウ］を表示します。

❸ (3) を押します。

［シャットダウン］と表示され、シャットダウン処理が開始されます。

❹ ［デンゲンオフ　シテクダサイ/シャットダウン　カンリョウ］が表示されたら、電源スイッチのOFF（O）を押します。

メニューマップ印刷をします

プリンタが正常に動作することを確認します。

❶ トレイにA4用紙をセットします。

❷ (0) を数回押し、［インフォメーション　メニュー］を表示します。

❸ (1) または (5) を押し、［メニューマップ　インサツ／ジッコウ］を表示します。

❹ (3) を押します。

メニューマップ印刷が開始されます。

（サンプル）

MenuMap　　MICROLINE 1055PS

CU version:02.31 [I00.58 S0.1.9g B00.89 F10]
PU version:01.38.00 [PI02.06 L000.01.04 T201.00.00 FE00.03.00]
I/F Driver version:00.58
PS Program version:3011.103,PS62
Total Memory Size:192 MB
HDD: 5.00 GB [F10]
PU I/F Version:02.06　　DIMM Slot 1:CU Program ROM
PU Loader Version:00.01.04　　DIMM Slot 2:Heisei font

項目	設定
印刷ジョブメニュー	
パスワード設定	
インフォメーションメニュー	
メニューマップ印刷	
ファイルリスト印刷	
PSフォント印刷	
エラーログ印刷	
電源断メニュー	
電源断開始	
印刷メニュー	
コピー枚数	1
給紙トレイ	トレイ1
自動トレイ切り替え	オン
用紙サイズチェック	有効
優先トレイ	なし
解像度	1200DPI
トナーセーブ	オフ
メディアメニュー	
トレイ1用紙タイプ	普通紙
トレイ1用紙厚	普通紙
トレイ2用紙タイプ	普通紙
トレイ2用紙厚	普通紙
EVF用紙サイズ	LETTER 縦置き
EVF用紙タイプ	普通紙
EVF用紙厚	普通紙
フロント用紙サイズ	A4 縦置き
フロント用紙タイプ	普通紙
フロント用紙厚	普通紙
カスタム用紙サイズ	ミリメートル
カスタム用紙幅	210 ミリメートル
カスタム用紙長さ	297 ミリメートル
システム構成メニュー	
パワーセーブ移行時間	30 分
待機モード	オフ
コントロール-T	無効
マニュアルタイムアウト	60 秒
ウエイト タイム	40 秒
ジャムリカバー	オン
エラーレポート印刷	オフ
言語	日本語
セントロメニュー	
セントロ	有効
双方向セントロ	有効
ECP	有効
ACK幅	狭い
ACK/BUSYタイミング	ACK IN BUSY
I-PRIME	無効
RS232Cメニュー	
RS232C	有効
ビジー制御	XON/XOFF
ボーレート	115200 ボー
データビット	8 ビット
パリティ	なし
USBメニュー	
USB	有効
ソフトリセット	無効

項目	設定
NETWORK MENU	
TCP/IP	ENABLE
NETWARE	ENABLE
ETHERTALK	ENABLE
NETBEUI	ENABLE
FRAME TYPE	AUTO
DHCP/BOOTP	DISABLE
RARP	DISABLE
IP ADDRESS	000.000.000.000
SUBNET MASK	000.000.000.000
GATEWAY ADDRESS	000.000.000.000
PRINT SETTINGS	OFF
INITIALIZE	OFF
メモリメニュー	
受信バッファサイズ	自動
フォントキャッシュサイズ	自動
DISKメンテナンス	
HDD イニシャライズ	
パーティション#1	共通
パーティション#2	共通
パーティション#3	PS
HDD フォーマット	
システム補正メニュー	
Xホセイ	0.00 ミリメートル
Yホセイ	0.00 ミリメートル
トレイ1A3用紙サイズ	A3
トレイ2A3用紙サイズ	A3 ノビ
メンテナンスメニュー	
EEPROM リセット	
パワーセーブ機能	有効
セッティング	0
印刷濃度	0
クリーニングページ	
寿命メニュー	
トレイ1印刷枚数	0
トレイ2印刷枚数	0
EVF印刷枚数	0
フロント印刷枚数	0
EP トナー ユニット	0イメージ
定着器ユニット	0プリント

（サンプル）

```
Computer Name          : ML0660F5
Workgroup Name         : PrintServer
Master Browser         : ML0012A1

----------------------------------------------------------------------------
SNMP Trap Configuration
----------------------------------------------------------------------------
Trap Community Name    : public
Authen Community Name  : ******
ColdStart Trap         : Disable        Authentic Trap      : Disable
Trap Destination       :

----------------------------------------------------------------------------
Email Alerts Configuration
----------------------------------------------------------------------------
SMTP Server            :
Reply-To Address       :
SMTP Port Number       : 25
```

```
                        Network Card Information

+------------------------------------------------------------------------------
|  General Information
+------------------------------------------------------------------------------
 Network Card Name         : MLETB09
 MAC Address               : 0080920660F5        Firmware Version  : 1.0.2
 Link Status               : OK (10BASE-T   Half)
 Network Status
 Unicast Packets Received  : 46              Packets Transmitted : 12713
 Total Packets Received    : 137402          Unsendable Packets  : 0
 Bad Packets Received      : 0

 Frame Type                : Automatic

+------------------------------------------------------------------------------
|  TCP/IP Configuration                            Status: Enable
+------------------------------------------------------------------------------
 DHCP/BOOTP       : ON
 RARP             : OFF
 IP Address       : 0.0.0.0            Web Address    Not Available
 Subnet Mask      : 0.0.0.0
 Default Gateway  : 0.0.0.0
 DNS Server (Primary)      : 0.0.0.0
 DNS Server (Secondary)    : 0.0.0.0

+------------------------------------------------------------------------------
|  NetWare Configuration                           Status:  Enable
+------------------------------------------------------------------------------
 Network No                : 10200103
 Printer Name              : ML0660F5-prn1
 NetWare Mode              : Queue Server
 P-Server ------------------------------------------------------- Status -------
   Print Server Name       : ML0660F5
   Password                :
   Job Polling Rate        : 4 Sec
   [NDS]
       Tree Name           :
       Context Name        :
   [Bindery]
 R-Printer ------------------------------------------------------ Status -------
   Job timeout             : 10 Sec

+------------------------------------------------------------------------------
|  EtherTalk Configuration                         Status: Enable
+------------------------------------------------------------------------------
   Printer Name            : MICROLINE 1055PS
   Type Name               : LaserWriter
   Zone Name               : *
   Address                 : 65280          Node           : 226

+------------------------------------------------------------------------------
|  NetBEUI Configuration                           Status: Enable
+------------------------------------------------------------------------------
```

メモ　ML1032PSでは、オプションのイーサネットボード装着時に「Network Card Information」が印刷されます。

2 Windowsをセットアップします

セットアップ編

セットアップ方法を決めます

プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

2
章

1　接続方法とシステム環境からセットアップ方法を選択します。

Windows 用プリンタドライバには、次の２つのセットアップ方法があります。接続方法やシステム環境によってセットアップ方法が異なります。

● プラグアンドプレイでセットアップします
Windowsは起動するときに新しく接続されたプリンタを自動的に検出し、プリンタを使用するために必要な手続きを画面に表示します。その指示に従ってセットアップします。

● プリンタの追加でセットアップします
- WindowsMe/98/95/2000/NT4.0 の場合
  ［プリンタ］フォルダ内の［プリンタの追加］をダブルクリックしてセットアップします。
- WindowsXP/Server2003 の場合
  ［プリンタとFAX］フォルダ内の［プリンタのインストール］をクリックしてセットアップします。

メモ　2つの方法でセットアップできるシステム環境の場合は、プラグアンドプレイでセットアップすることをお勧めします。

○：セットアップできます
×：セットアップできません

接続方法	システム環境	セットアップ方法	
		プラグアンドプレイ	プリンタの追加 (WindowsXP/Server2003では プリンタのインストール)
パラレル インタフェース	Windows Server 2003 WindowsXP	○	×
	WindowsMe Windows98 Windows95 Windows2000	○	○
	WindowsNT4.0	×	○
USB インタフェース	Windows Server 2003 WindowsXP	○	×
	WindowsMe Windows98 Windows2000	○	○ 初めてセットアップするときは、プリンタの追加でセットアップできません。
ネットワーク	Windows Server 2003 WindowsXP WindowsMe Windows98 Windows95 Windows2000 WindowsNT4.0	×	○

パラレルインタフェースで接続します

動作環境

● WindowsXP
WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

● Windows Server 2003
Windows Server 2003 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機で双方向パラレルインタフェースを搭載している機種
ただし、32 ビット版のみの対応です。

● WindowsMe/98/95
WindowsMe/98/95 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

● Windows2000
Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

● WindowsNT4.0
WindowsNT4.0 日本語版の動作するコンピュータ（サービスパック 5 以上）
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 でパラレルインタフェースを搭載している機種

・ 日本語以外の OS には対応していません。
・ MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。
・ Windows3.1/NT3.51 では動作しません。
・ WindowsNT4.0 は、ARC 互換 RISC ベースのプロセッサ（MIPS® シリーズ、Alpha、PowerPC™ など）のシステムには対応していません。

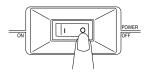
コンピュータのパラレルポートの BIOS 設定を「ECP」モードにすると、データ転送速度が向上する場合があります。設定方法はコンピュータの製造元にお問い合わせください。

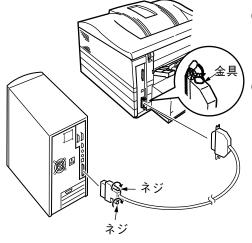
2
章

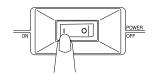
プラグアンドプレイでセットアップします（パラレル）

- プラグアンドプレイでセットアップできるのは、WindowsXP/Me/98/95/2000/Server2003 です。WindowsNT4.0 はプリンタの追加（39 ページ）でセットアップします。
- パラレルケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせてIEEEstd1284-1994 準拠の双方向パラレルケーブルを別途用意してください。（219 ページ）
- WindowsXP/2000/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

1 プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（25 ページ）をご覧ください。

2 パラレルケーブルを接続します。

❶ パラレルケーブルをプリンタのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、金具で固定します。

❷ パラレルケーブルをコンピュータのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、ネジで固定します。

3 プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると操作パネルに［オンライン］と表示されます。

4 Windows を起動します。

Windows がすでに起動している場合は、必ず再起動してください。

5　WindowsXP/Server2003 をセットアップします。（パラレル）

- WindowsXP/Server2003 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

WindowsXP 標準プリンタドライバが自動的にインストールされます。

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

❷ ［コントロールパネルを選んで実行します］の［プリンタとFAX］をクリックします。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

❸ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択し、［デバイスの設定］タブの［出力プロトコル］で［TBCP］を選択して、［OK］をクリックします。

セットアップは終了です。

6 WindowsMe をセットアップします。（パラレル）

注 WindowsMe をお使いの方だけご覧ください。

❶ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）] を選択し、[次へ] をクリックします。

「ファイルのコピー」画面が表示されたら？
☞ ❾へ進みます。
画面が表示されなかったら？
☞「プリンタの追加でセットアップします」の手順5（40ページ）へ進みます。

❷ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）] を選択し、[リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROMなど）] のチェックを外します。

❹ [検索場所の指定] にチェックを付け、次のように入力し [次へ] をクリックします。

D:¥WIN9598¥PS
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❺ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ] をクリックします。

❻ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

❼ [印字テストを行いますか?] で [いいえ] を選択し、[完了] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❽ [完了] をクリックします。

[プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

❾ 「ファイルのコピー」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❿ [ファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:¥WIN9598¥PS
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

[プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

7 Windows98 をセットアップします。(パラレル)

注 Windows98 をお使いの方だけご覧ください。

❶ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら?
☞ ❾ へ進みます。
画面が表示されなかったら?
☞「プリンタの追加でセットアップします」の手順5(40ページ)へ進みます。

❷ [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。

❸ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❹ [検索場所の指定] にチェックを付け、次のように入力し [次へ] をクリックします。

D:¥WIN9598¥PS
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❺ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ] をクリックします。

❻ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

❼ [印字テストを行いますか?] で [いいえ] を選択し、[完了] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❽ [完了] をクリックします。

[プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

❾ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットし、[OK] をクリックします。

❿ [ファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:¥WIN9598¥PS
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

ファイルのコピーが開始されます。

[プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

2章

8 Windows95 をセットアップします。（パラレル）

注 Windows95 をお使いの方だけご覧ください。

2章

❶ 「デバイスドライバウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

「新しいハードウェア」画面が表示されたら?
☞ ❿へ進みます。
「ディスクの挿入」画面が表示されたら?
☞ ❽へ進みます。
画面が表示されなかったら?
☞「プリンタの追加でセットアップします」の手順5（40ページ）へ進みます。

❷ ［場所の指定］をクリックします。

❸ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❹ ［場所］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:¥WIN9598¥PS
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❺ 更新されたドライバが見つかったことを確認し、［完了］をクリックします。

❻ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

❼ ［印字テストを行いますか?］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

❽ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。

❾ ［ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:¥WIN9598¥PS
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

❿ 「新しいハードウェア」画面が表示されたら、[ハードウェアの製造元が提供するドライバ]を選択し、[OK]をクリックします。

⓫ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

⓬ [配布ファイルのコピー元]に次のように入力し、[OK]をクリックします。

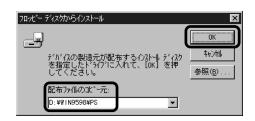
D:¥WIN9598¥PS （CD-ROM ドライブが D:の場合）

⓭ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで[はい]を選択し、[次へ]をクリックします。

⓮ [印字テストを行いますか?]で[いいえ]を選択し、[完了]をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

[プリンタ]フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

2章

9 Windows2000 をセットアップします。(パラレル)

・ Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。
・ コンピュータの管理者の権限が必要です。

2章

❶ 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

画面が表示されなかったら?
☞ ❾へ進みます。

メモ 一度セットアップしたことのあるシステムではプリンタドライバは自動的にセットアップされます。

❷ [デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。

❸ [場所を指定] を選択し、[次へ] をクリックします。

❹ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❺ [製造元のファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:¥WIN2000¥PS
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❻ このデバイスのドライバが見つかったことを確認し、[次へ] をクリックします。

❼ 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

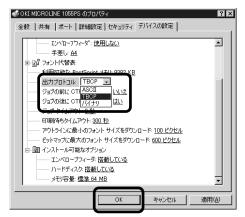
❽ [完了] をクリックします。

❾ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

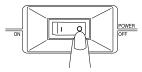
プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

プリンタアイコンが表示されていなかったら?
☞ 「プリンタの追加でセットアップします」の手順6 (41ページ) へ進みます。

❿ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[通常使うプリンタに設定] を選択します。

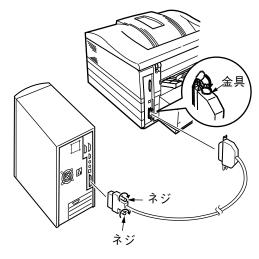
⓫ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして [プロパティ] を選択し、[デバイスの設定] タブの [出力プロトコル] で [TBCP] を選択して、[OK] をクリックします。

セットアップは終了です。

プリンタの追加でセットアップします（パラレル）

- パラレルケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせてIEEEstd1284-1994 準拠の双方向パラレルケーブルを別途用意してください。（219 ページ）
- パラレルインタフェースで WindowsXP/Server2003 と接続する場合、プリンタの追加では正しくセットアップできません。プリンタの追加でセットアップすると、WindowsXP/Server2003 を起動するたびにプラグアンドプレイでのセットアップ画面（新しいハードウェアの検出ウィザード）が表示されますので、必ずプラグアンドプレイでセットアップしてください。（32 ページ）
- WindowsXP/Server2003/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

1 プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（25 ページ）をご覧ください。

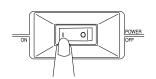
2 パラレルケーブルを接続します。

❶ パラレルケーブルをプリンタのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、金具で固定します。

❷ パラレルケーブルをコンピュータのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、ネジで固定します。

3 Windows を起動します。

4 プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると操作パネルに［オンライン］と表示されます。

2
章

5　WindowsMe/98/95 でセットアップします。（パラレル）

・ WindowsMe/98/95 をお使いの方だけご覧ください。
・ Windows98 を例にしています。

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［プリンタの追加］をダブルクリックします。

❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、［次へ］をクリックします。

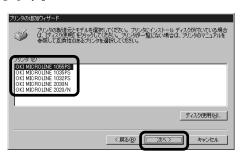
❹ ［ローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

❺ ［ディスク使用］をクリックします。

❻ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❼ ［配布ファイルのコピー元］（WindowsMe では［製造元ファイルのコピー元］）に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:¥WIN9598¥PS
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❽ プリンタ名を選択し、［次へ］をクリックします。

❾ ［利用できるポート］（WindowsMe では［利用可能なポート］）で［LPT1:プリンタポート］を選択し、［次へ］をクリックします。

❿ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ ［印字テストを行いますか?］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

6 Windows2000 をセットアップします。(パラレル)

注
- Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

❷ [プリンタの追加] をダブルクリックします。

❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、[次へ] をクリックします。

❹ [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

注 [プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする]のチェックは外してください。

❺ 「次のポートを使用」で [LPT1:プリンタポート] を選択し、[次へ] をクリックします。

❻ [ディスク使用] をクリックします。

❼ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❽ [製造元のファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:¥WIN2000¥PS
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❾ プリンタ名を選択し、[次へ] をクリックします。

❿ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓫ [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓬ [テストページを印刷しますか?] で [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓭ [完了] をクリックします。

⓮ 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

⓯ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして [プロパティ] を選択し、[デバイスの設定] タブの [出力プロトコル] で [TBCP] を選択して、[OK] をクリックします。

セットアップは終了です。

7 WindowsXP/Server2003 をセットアップします。（パラレル）

- WindowsXP/Server2003 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

❶ コンピュータの電源をONにし、[スタート]-[コントロールパネル]を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。

❷ [コントロールパネルを選んで実行します] の [プリンタとFAX] をクリックします。
（Windows Server2003の場合、[スタート] - [設定] - [プリンタとFAX] を選択します。）

❸ [プリンタのタスク]-[プリンタのインストール] をクリックします。
（Windows Server2003の場合、[プリンタの追加] をダブルクリックします。）

❹ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、[次へ] をクリックします。

❺ [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

注 [プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックは外してください。

❻ 「次のポートを使用」画面で [LPT1:(推奨プリンタポート)] を選択し、[次へ] をクリックします。

❼ [ディスク使用] をクリックします。

❽ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❾ [製造元のファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:¥WINXP¥PS （CD-ROM ドライブが D:の場合）

❿ プリンタ名を選択し、[次へ] をクリックします。

⓫ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

メモ 「プリンタ共有」画面が表示されたら、[このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓬ [テストページを印刷しますか？] で [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックします。

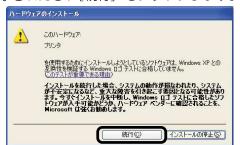
⓭ [完了] をクリックします。

⓮ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、［続行］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタとFAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されます。

セットアップは終了です。

2章

8 WindowsNT4.0 をセットアップします。(パラレル)

注
- WindowsNT4.0 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

2章

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

❷ [プリンタの追加]をダブルクリックします。

❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、[このコンピュータ]を選択し、[次へ]をクリックします。

❹ [利用可能なポート] で [LPT1:Local Port] にチェックを付け、[次へ] をクリックします。

❺ [ディスク使用] をクリックします。

❻ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❼ [配布ファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:¥WINNT40¥PS
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❽ プリンタ名を選択し、[次へ] をクリックします。

❾ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

❿ [共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓫ [テストページを印刷しますか?] で [いいえ] を選択し、[完了] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

[プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

USB インタフェースで接続します（Windows）

動作環境

● WindowsXP
WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

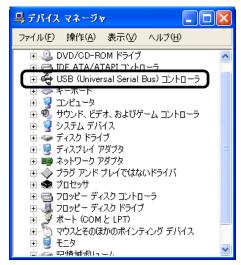
● Windows Server 2003
Windows Server 2003 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機で USB インタフェースを搭載している機種
ただし、32 ビット版のみの対応です。

● WindowsMe/98
WindowsMe/98 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

● Windows2000
Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

- Windows95/3.1 からアップグレードインストールした WindowsMe/98 での動作は保証できません。
- 日本語以外の OS には対応していません。
- MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。
- Windows95/3.1/NT4.0/NT3.51 では動作しません。
- 印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。
- USB ケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
- 他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、プリンタフォルダに「OKI MICROLINE****」「OKI MICROLINE****（コピー 2）」「OKI MICROLINE****（コピー 3）」（**** はプリンタ名）と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。
- USBハブを使用する場合は、コンピュータと直接接続されたUSBハブに接続してください。

メモ　お使いのコンピュータが USB に対応しているか確認できます。

〈WindowsXP/Server2003〉
［スタート］-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［ハードウェア］タブを開き、［デバイスマネージャ］をクリックします。

〈Windows2000〉
［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［ハードウェア］タブを開き、［デバイスマネージャ］をクリックします。

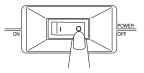
〈WindowsMe/98〉
［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［デバイスマネージャ］タブを開きます。

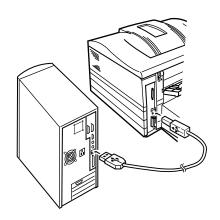
（Windows98 の画面）

プラグアンドプレイでセットアップします（USB）

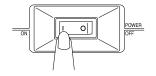
- USB ケーブルは添付されていません。USB1.1 または 2.0 適合の USB ケーブルを別途用意してください。（220 ページ）
- WindowsXP/2000/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

2章

1 プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（25 ページ）をご覧ください。

2 USB ケーブルを接続します。

❶ USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

❷ USB ケーブルをコンピュータの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

3 プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると操作パネルに［オンライン］と表示されます。

4 Windows を起動します。

5 WindowsXP/Server2003 をセットアップします。（USB）

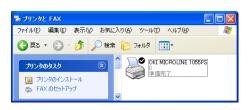
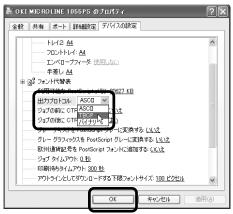
- WindowsXP/Server2003 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

WindowsXP 標準プリンタドライバが自動的にインストールされます。

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

❷ ［コントロールパネルを選んで実行します］の［プリンタとFAX］をクリックします。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

❸ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択し、［デバイスの設定］タブの［出力プロトコル］で［TBCP］を選択して、［OK］をクリックします。

セットアップは終了です。

6　WindowsMe をセットアップします。（USB）

注 WindowsMe をお使いの方だけご覧ください。

USB ドライバをセットアップします。

❶ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

「ファイルのコピー」画面が表示されたら？
☞ ⓫へ進みます。
画面が表示されなかったら？
☞ ⓭へ進みます。

❷ ［適切なドライバを自動的に検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❸ 新しいハードウェアのインストールが完了したことを確認し、［完了］をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

❹ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、［ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）］を選択し、［次へ］をクリックします。

「ファイルのコピー」画面が表示されたら？
☞ ⓫へ進みます。

❺ ［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］を選択し、［リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROMなど）］のチェックを外します。

❻ ［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

D:¥WIN9598¥PS
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

2
章

❼ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

❽ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

❾ ［印字テストを行いますか?］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❿ ［完了］をクリックします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

⓫ 「ファイルのコピー」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

⓬ ［ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:¥WIN9598¥PS
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

⓭ 画面が表示されなかったら、［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

⓮ ［デバイスマネージャ］タブを開きます。

⓯ ［その他のデバイス］で「USB Device」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

⓰ ［ドライバの再インストール］をクリックします。

⓱ 「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、［ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓲ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

2章

⑲　［現在使用しているドライバより適したドライバを検索する（推奨）］を選択し、［リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROMなど）］のチェックを外します。

⑳　［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

D:¥USB¥WIN98
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

㉑　このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

㉒　「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、［ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）］を選択し、［次へ］をクリックします。

㉓　［使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）］を選択し、［リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROMなど）］のチェックを外します。

㉔　［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

D:¥WIN9598¥PS
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

㉕　このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

㉖　プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

㉗　［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

㉘　［完了］をクリックします。

㉙　ハードウェアデバイス用の更新されたドライバがインストールされたことを確認し、［完了］をクリックします。

㉚　「Oki USB Driver プロパティ」画面で［閉じる］をクリックします。

㉛　「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックし、［コントロールパネル］を閉じます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

7　Windows98 をセットアップします。（USB）

注　Windows98 をお使いの方だけご覧ください。

USB ドライバをセットアップします。

❶ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

「ディスク挿入」画面が表示されたら？
☞ ⓮へ進みます。
画面が表示されなかったら？
☞ ⓰へ進みます。

❷ ［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❹ ［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

D:¥USB¥WIN98
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❺ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

「このデバイス用のドライバが見つかりませんでした」が表示されたら？
☞ ［戻る］をクリックして正しい検索場所を入力し、[次へ] をクリックします。
「このデバイス用のドライバはインストールされていません」が表示されたら？
☞ ［キャンセル］をクリックし、もう一度初めからセットアップします。

❻ ［完了］をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

❼ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

「ディスク挿入」画面が表示されたら？
☞ ⓮へ進みます。

❽ ［使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）］を選択し、[次へ] をクリックします。

❾ ［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

D:¥WIN9598¥PS
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❿ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

⓫ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓬ ［印字テストを行いますか?］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

⓭ ［完了］をクリックします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

⓮ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。

⓯ ［ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:¥WIN9598¥PS
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

2章

2
章

⑯ 画面が表示されなかったら、［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

⑰ ［デバイスマネージャ］タブを開きます。

⑱ ［その他のデバイス］で「USB Device」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

注 ［不明なデバイス］と表示されることがあります。

⑲ ［ドライバの再インストール］をクリックします。

⑳ 「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

㉑ ［現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

㉒ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

㉓ ［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

D:¥USB¥WIN98
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

㉔ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

㉕ ［完了］をクリックします。

㉖ 「Oki USB Driver プロパティ」画面で［閉じる］をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

㉗ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

㉘ ［使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

㉙ ［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し［次へ］をクリックします。

D:¥WIN9598¥PS （CD-ROM ドライブが D:の場合）

㉚ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

㉛ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

㉜ ［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

㉝ ［完了］をクリックします。

㉞ 「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックし、［コントロールパネル］を閉じます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

2章

8　Windows2000 をセットアップします。(USB)

注
- Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

2章

❶「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。画面が表示されるのに1～2分間かかることがあります。

画面が表示されなかったら？
☞ ❾へ進みます。

メモ　一度セットアップしたことのあるシステムではプリンタドライバは自動的にセットアップされます。

❷ [デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）] を選択し、[次へ] をクリックします。

❸ [場所を指定] を選択し、[次へ] をクリックします。

❹「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❺ [製造元のファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:¥WIN2000¥PS
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❻ このデバイスのドライバが見つかったことを確認し、[次へ] をクリックします。

❼「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❽ [完了] をクリックします。

❾ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

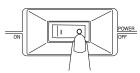
プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

❿ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[通常使うプリンタに設定] を選択します。

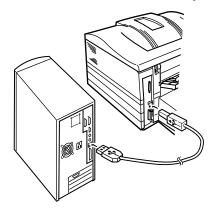
⓫ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして [プロパティ] を選択し、[デバイスの設定] タブの [出力プロトコル] で [TBCP] を選択して、[OK] をクリックします。

セットアップは終了です。

プリンタの追加でセットアップします（USB）

- USB ケーブルは添付されていません。USB1.1 または 2.0 適合の USB ケーブルを別途用意してください。（220 ページ）
- USB インタフェースで WindowsXP/Server2003 と接続する場合、プリンタの追加では正しくセットアップできません。プリンタの追加でセットアップすると、WindowsXP/Server2003 を起動するたびにプラグアンドプレイでのセットアップ画面（新しいハードウェアの検出ウィザード）が表示されますので、必ずプラグアンドプレイでセットアップしてください。(47ページ)
- USB インタフェースで WindowsMe/98/2000/XP/Server2003 と初めて接続する場合、プリンタの追加では正しくセットアップできません。プリンタの追加でセットアップすると、USB インタフェースでの印刷に必要な USB ドライバがセットアップできないので、必ずプラグアンドプレイでセットアップしてください。（47 ページ）
- Windows2000/XP/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

1　プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（25 ページ）をご覧ください。

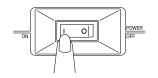
2　USB ケーブルを接続します。

❶ USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

❷ USB ケーブルをコンピュータの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

3　Windows を起動します。

4　プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると操作パネルに［オンライン］と表示されます。

2
章

5 WindowsMe/98 をセットアップします。（USB）

・ WindowsMe/98 をお使いの方だけご覧ください。
・ Windows98 を例にしています。

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［プリンタの追加］をダブルクリックします。

❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、［次へ］をクリックします。

❹ ［ローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

❺ ［ディスク使用］をクリックします。

❻ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❼ ［配布ファイルのコピー元］（WindowsMe では［製造元ファイルのコピー元］）に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:¥WIN9598¥PS
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❽ プリンタ名を選択し、［次へ］をクリックします。

❾ ［利用できるポート］（WindowsMe では［利用可能なポート］）で「OP1USBX」を選択し、［次へ］をクリックします。

注 プリンタが接続されている USB ポートを選択してください。

❿ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ ［印字テストを行いますか?］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

6 Windows2000 をセットアップします。(USB)

注

- Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

❷ [プリンタの追加]をダブルクリックします。

プリンタの追加

❸ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、[次へ] をクリックします。

❹ [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

注 [プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする]のチェックは外してください。

❺ [次のポートを使用] で [USBXXX] を選択し、[次へ] をクリックします。

注 プリンタが接続されている USB ポートを選択してください。

❻ [ディスク使用] をクリックします。

❼ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❽ [製造元のファイルのコピー元]に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:¥WIN2000¥PS
(CD-ROM ドライブが D:の場合)

❾ プリンタ名を選択し、[次へ] をクリックします。

❿ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓫ [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓬ [テストページを印刷しますか?] で [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓭ [完了] をクリックします。

⓮ 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

⓯ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして[プロパティ]を選択し、[デバイスの設定] タブの [出力プロトコル] で [TBCP] を選択して、[OK] をクリックします。

セットアップは終了です。

7 WindowsXP/Server2003 をセットアップします。（USB）

- WindowsXP/Server2003 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

2章

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

❶ コンピュータの電源をONにし、［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

❷ ［コントロールパネルを選んで実行します］の［プリンタとFAX］をクリックします。
（Windows Server2003の場合、［スタート］-［設定］-［プリンタとFAX］を選択します。）

❸ ［プリンタのタスク］-［プリンタのインストール］をクリックします。
（Windows Server2003の場合、［プリンタの追加］をダブルクリックします。）

❹ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、［次へ］をクリックします。

❺ ［このコンピュータに接続されているローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

注 ［プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする］のチェックは外してください。

❻ 「次のポートを使用」画面で［USBxxx］（xxx はポートの番号）を選択し、［次へ］をクリックします。

❼ ［ディスク使用］をクリックします。

❽ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❾ ［製造元のファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:¥WINXP¥PS （CD-ROM ドライブが D:の場合）

❿ プリンタ名を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

メモ 「プリンタ共有」画面が表示されたら、［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓬ ［テストページを印刷しますか？］で［いいえ］を選択し、［次へ］をクリックします。

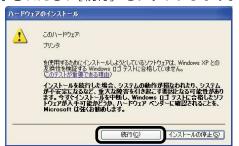
⓭ ［完了］をクリックします。

⓮ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、［続行］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタとFAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されます。

セットアップは終了です。

2章

ネットワークで接続します（Windows）

ML1032PSはオプションのイーサネットボードが必要です。取り付け方法は「イーサネットボード」（202ページ）をご覧ください。

動作環境

● WindowsXP
WindowsXP日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT互換機、PC98-NX（PC-9821を除く）で、イーサネット対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

● Windows Server 2003
Windows Server 2003日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT互換機で、イーサネット対応のネットワークインタフェースを搭載している機種
ただし、32ビット版のみの対応です。

● WindowsMe/98/95
WindowsMe/98/95日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT互換機、PC98-NX、PC-9821で、イーサネット対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

● Windows2000
Windows2000日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT互換機、PC98-NX、PC-9821で、イーサネット対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

● WindowsNT4.0
WindowsNT4.0日本語版の動作するコンピュータ（サービスパック5以上）
IBM PC/AT互換機、PC98-NX、PC-9821で、イーサネット対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- 日本語以外のOSには対応していません。
- MS-DOSおよびWindowsのコマンドプロンプト/DOSプロンプトでは動作しません。
- Windows3.1/NT3.51では動作しません。
- WindowsNT4.0は、ARC 互換RISCベースのプロセッサ（MIPS® シリーズ、Alpha、PowerPC™ など）のシステムには対応していません。

セットアップの流れ

ネットワーク接続するには下記の作業が必要です。詳しくは、「イーサネットボードユーザーズマニュアル」の指示に従ってください。

プリンタをネットワークに接続します。
⬇
イーサネットボードを初期化し、自己診断テストを行います。
⬇
Windowsを設定します。
⬇
イーサネットボードを設定します。
⬇
プリンタドライバをプリンタの追加でセットアップします。
⬇
ネットワークプリンタを作成します。

プリンタの追加でセットアップします（ネットワーク）

注 ネットワーク接続の場合、プリンタドライバは一旦「通常使うローカルプリンタ（LPT1:）としてセットアップします。

1 Windows を起動します。

2 WindowsXP/Server2003 をセットアップします。（ネットワーク）

注
- WindowsXP/Server2003 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

❷ ［コントロールパネルを選んで実行します］の［プリンタとFAX］をクリックします。

❸ ［プリンタのタスク］-［プリンタのインストール］をクリックします。

❹ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、［次へ］をクリックします。

❺ ［このコンピュータに接続されているローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

注 ［プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする］のチェックは外してください。

❻ ［次のポートを使用］で［LPT1:(推奨プリンタポート)］を選択し、［次へ］をクリックします。

❼ ［ディスク使用］をクリックします。

❽ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❾ ［製造元のファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:¥WINXP¥PS
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❿ プリンタ名を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

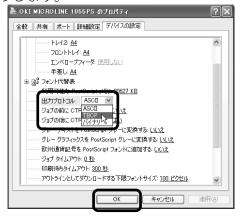
メモ 「プリンタ共有」画面が表示されたら、［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓬ ［テストページを印刷しますか？］で［いいえ］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓭ ［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

⓮ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択し、［デバイスの設定］タブの［出力プロトコル］で［TBCP］を選択して、［OK］をクリックします。

セットアップは終了です。
ネットワーク接続については、「イーサネットボードユーザーズマニュアル」をご覧ください。

---

3 WindowsMe/98/95 をセットアップします。（ネットワーク）

注 WindowsMe/98/95 をお使いの方だけご覧ください。

☞「プリンタの追加でセットアップします（パラレル）」の「5 WindowsMe/98/95をセットアップします。（パラレル）」（40 ページ）の手順でセットアップしてください。
ネットワーク接続については、「イーサネットボードユーザーズマニュアル」をご覧ください。

---

4 Windows2000 をセットアップします。（ネットワーク）

注 Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。

☞「プリンタの追加でセットアップします（パラレル）」の「6 Windows2000 をセットアップします。（パラレル）」（41 ページ）の手順でセットアップしてください。
ネットワーク接続については、「イーサネットボードユーザーズマニュアル」をご覧ください。

---

5 WindowsNT4.0 をセットアップします。（ネットワーク）

注 WindowsNT4.0 をお使いの方だけご覧ください。

☞「プリンタの追加でセットアップします（パラレル）」の「8 WindowsNT4.0をセットアップします。（パラレル）」（44 ページ）の手順でセットアップしてください。
ネットワーク接続については、「イーサネットボードユーザーズマニュアル」をご覧ください。

3 Macintoshをセットアップします

セットアップ編

USB インタフェースで接続します（Macintosh）

プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

動作環境

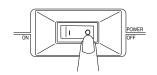
MacOS9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種

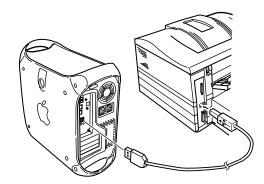
- USB 拡張ボードには対応していません。
- MacOSX Classic 環境日本語版には対応していません。
- 日本語以外の OS には対応していません。
- 印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。
- USB ケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
- 他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、デスクトップ･プリンタ Utility に「MICROLINE *****」,「MICROLINE *****1」,「MICROLINE *****2」（***** はプリンタ名）と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。
- USB ハブをご使用になる場合は、コンピュータと直接接続された USB ハブに接続してください。
- プリントモニタまたはデスクトップ･プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合があります。このような場合は、プリントモニタまたはデスクトップ･プリントモニタの使用サイズを大きくしてください。
- MacOS 日本語版のマルチユーザ機能には対応していません。

セットアップします

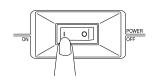
・ USB ケーブルは添付されていません。USB1.1 または 2.0 適合の USB ケーブルを別途用意してください。（220 ページ）
・ ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

3章

1　プリンタと Macintosh の電源が OFF になっていることを確認します。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（25 ページ）をご覧ください。

2　USB ケーブルを接続します。

❶ USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

❷ USB ケーブルを Macintosh の USB インタフェースコネクタに差し込みます。

3　プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると操作パネルに［オンライン］と表示されます。

4　Macintosh を起動します。

3
章

5 プリンタドライバをインストールします。

❶「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［AdobePS 日本語版インストーラ］をダブルクリックします。

AdobePS日本語版インストーラ

❹「Adobe PostScript Driver」画面で［続ける］をクリックします。

❺「使用許諾契約」をよく読み、［同意］をクリックします。

❻「AdobePS 8.7.1 に関する情報」をよく読み、［続ける］をクリックします。

❼［インストール］をクリックします。

プリンタドライバのインストールが開始されます。

❽［終了］をクリックします。

Macintosh 再起動後、［セレクタ］に［AdobePS］アイコンが表示されます。

6 デスクトップ・プリンタを作成します。

❶［MicrolinePS］フォルダ内の［デスクトップ・プリンタ Utility］をダブルクリックします。

デスクトップ・プリンタ Utility

メモ AdobePSプリンタドライバをインストールすると、［MicrolinePS］フォルダ内に［デスクトップ・プリンタ Utility］も同時にインストールされます。

❷［ドライバ］で［AdobePS］を、［デスクトップに作成］で［プリンタ（USB）］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［USBプリンタの選択］の［変更］をクリックします。

❹［USB プリンタの選択］でプリンタ名を選択し、［OK］をクリックします。

❺ ［PostScriptプリンタ記述（PPD）ファイル］で［自動設定］を選択します。

❻ ［作成］をクリックします。

❼ ［デスクトップ・プリンタの保存名］を入力し、［保存］をクリックします。

❽ デスクトップ・プリンタ Utility を終了します。

デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。

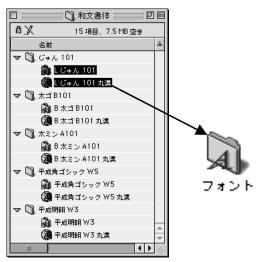
3 章

7 和文スクリーンフォントをインストールします。

ML1055PS、ML1035PS の場合

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ ［Fonts］-［和文書体］フォルダを開きます。

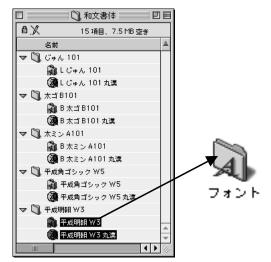
❸ ［じゅん 101］フォルダ内の［L じゅん 101］、［L じゅん 101 丸漢］を［システムフォルダ］-［フォント］フォルダにコピーします。

❹ ［太ゴ B101］、［太ミン A101］フォルダからも同様にコピーします。

❺ Macintosh を再起動します。

ML2030N の場合

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ ［Fonts］-［和文書体］フォルダを開きます。

❸ ［平成明朝 W3］フォルダ内の［平成明朝 W3］、［平成明朝 W3 丸漢］を［システムフォルダ］-［フォント］フォルダにコピーします。

❹ ［平成角ゴシック W5］フォルダからも同様にコピーします。

❺ Macintosh を再起動します。

注 ML1032PS は、スクリーンフォントをインストールする必要はありません。

ネットワークで接続します（Macintosh）

- ML1032PS はオプションのイーサネットボードが必要です。取り付け方法は「イーサネットボード」（202 ページ）をご覧ください。
- プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

動作環境

MacOS8.1、8.5、8.5.1、8.6、9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、MacOSX Classic 環境日本語版が動作する Macintosh で EtherTalk インタフェースを搭載している機種

- MacOS8.5 未満は、インストールされるプリンタドライバのバージョンが異なります。
- 日本語以外の OS には対応していません。
- MacOS8.0 以前のシステムには対応していません。
- プリントモニタまたはデスクトップ･プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合があります。このような場合は、プリントモニタまたはデスクトップ･プリントモニタの使用サイズを大きくしてください。
- MacOS 日本語版のマルチユーザ機能には対応していません。

セットアップします

ネットワーク接続するには下記の作業が必要です。詳しくは「イーサネットボードユーザーズマニュアル」の指示に従ってください。

プリンタをネットワークに接続します。

イーサネットボードを初期化し、自己診断テストを行います。

Macintosh を設定します。

プリンタドライバをインストールします。

プリンタドライバをインストールします

ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

1　プリンタドライバをインストールします。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［AdobePS 日本語版インストーラ］をダブルクリックします。

❹「Adobe PostScript Driver」画面で［続ける］をクリックします。

❺「使用許諾契約」をよく読み、［同意］をクリックします。

❻「AdobePS 8.7.1に関する情報」をよく読み、［続ける］をクリックします。

❼［インストール］をクリックします。

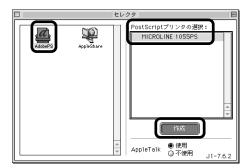
プリンタドライバのインストールが開始されます。

❽［終了］をクリックします。

Macintosh 再起動後、［セレクタ］に［AdobePS］アイコンが表示されます。

2　デスクトップ・プリンタを作成します。

❶［アップル］メニューの［セレクタ］を選択します。

❷［AdobePS］をクリックし、［PostScriptプリンタの選択］で「プリンタ名」を選択します。

注　プリンタ名は、MicrolinePS Utility で変えることができます。

❸［作成］をクリックします。

プリンタ名の横にアイコンが表示されます。

❹［セレクタ］を閉じます。

デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。

3章

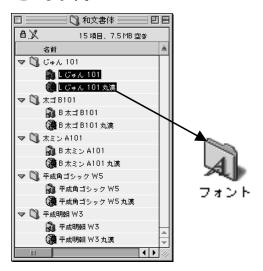
3章

3　和文スクリーンフォントをインストールします。

ML1055PS、ML1035PS の場合

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ [Fonts] - [和文書体] フォルダを開きます。

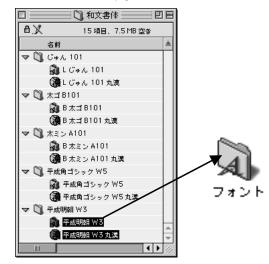
❸ [じゅん 101] フォルダ内の [L じゅん 101]、[L じゅん 101 丸漢] を [システムフォルダ] - [フォント] フォルダにコピーします。

❹ [太ゴ B101]、[太ミン A101] フォルダからも同様にコピーします。

❺ Macintosh を再起動します。

ML2030N の場合

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ [Fonts] - [和文書体] フォルダを開きます。

❸ [平成明朝 W3] フォルダ内の [平成明朝 W3]、[平成明朝 W3 丸漢] を [システムフォルダ] - [フォント] フォルダにコピーします。

❹ [平成角ゴシック W5] フォルダからも同様にコピーします。

❺ Macintosh を再起動します。

注 ML1032PS は、スクリーンフォントをインストールする必要はありません。

ネットワーク接続で Mac OS X にセットアップします

動作環境

- Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。
- ML1032PSはオプションのイーサネットボードが必要です。取り付け方法は「イーサネットボード」（202 ページ）をご覧ください。

PS プリンタドライバの動作環境

Mac OS X10.1 〜 10.3.4 日本語版が動作する Macintosh で EtherTalk 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- 日本語以外の OS には対応していません。
- ハーフトーン調整機能は使用できません。
- Mac OS X 10.2.3 以前では、カスタム用紙はサポートされません。
- OCF や CID ビットマップフォントは使用することができません。
- Mac OS X のアプリケーションで表示される、細明朝体（SaiMincho）、中ゴシック（ChuGothic）はビットマップで印刷されます。
- MicrolinePS Utility は Mac OS X では動作しません。
- Mac OS X 10.0 〜 10.0.4 では、［用紙厚］や［解像度］設定などの、プリンタの固有機能を使用することができません。
- Mac OS X 10.0 〜 10.0.4 では、プリンタ名に日本語を使用するとコンピュータとプリンタ間で接続することができません。
- Mac OS X では、USB 接続で使用することができません。

イーサネットケーブルにはプリンタ付属のイーサネットケーブル用コアを取り付けて使用してください。

セットアップします

1　プリンタドライバをインストールします。

- ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。
- プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 ではプリントセンター、Mac OS X 10.1.5 以前では Print Center）が起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷ ［MICROLINE］アイコンをダブルクリックします。

❸ ［Driver］フォルダ内の［MICROLINE PS OSX Installer］をダブルクリックします。

❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

2　プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］、Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications］-［Utilities］フォルダ内の［Print Center］）をダブルクリックします。

❷ ［追加］（Mac OS X 10.1.5 以前の場合は［プリンタを追加］）をクリックします。

メモ　新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

❸ ［AppleTalk］を選択します。

❹ プリンタ名を選択し、[追加] をクリックします。

❺ [プリンタリスト]に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、[プリンタ設定ユーティリティ]（Mac OS X 10.2 では［プリントセンター］、Mac OS X 10.1.5 以前では［Print Center］）を閉じます。

3　設定を確認します。

❶ TextEdit などのアプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] - [ページ設定] を開きます。

❸ [対象プリンタ]（Mac OS X 10.1.5 以前では [フォーマット]）で追加したプリンタ名を選択します。

❹ [対象プリンタ] メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

注　プリンタドライバが PPD ファイルを正しく読み込まないとプリンタ名が正しく表示されません。この場合は、[プリンタ設定ユーティリティ]（Mac OS X 10.2 では [プリントセンター]、Mac OS X 10.1.5 以前では［Print Center］）でプリンタを一旦削除し、再度プリンタを追加してください。

Mac OS X プリンタドライバを削除するには

1　プリンタリストからプリンタ名を削除します。

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］、Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications］-［Utilities］フォルダ内の［Print Center］）をダブルクリックします。

❷ プリンタ名を選択し、［削除］をクリックします。

❸ ［プリンタリスト］を閉じます。

2　インストーラで削除（アンインストール）します。

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷ ［MICROLINE］アイコンをダブルクリックします。

❸ ［Driver］フォルダを開きます。

❹ ［MICROLINE PS OSX Installer］をダブルクリックします。

❺ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❻ 起動画面で［続ける］をクリックします。

❼ 「使用許諾契約」画面で、［同意］をクリックします。

❽ 「お読みください」画面で、［続ける］をクリックします。

❾ ▲▼をクリックし、［アンインストール］を選択します。

❿ ［アンインストール］をクリックします。
プリンタドライバの削除が行われます。

⓫ ［終了］をクリックします。

Mac OS X プリンタドライバをアップデートするには

❶ ［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2では［プリントセンター］、Mac OS X 10.1.5以前では［Print Center］）-［プリンタリスト］のプリンタ名を削除し、インストーラでプリンタソフトウェアをアンインストールします。詳しくは「プリンタドライバを削除するには」（123 ページ）をご覧ください。

❷ プリンタソフトウェアを再インストールします。詳しくは「ネットワーク接続で Mac OS X にセットアップします」（73 ページ）をご覧ください。

4 印刷します

操作編

給紙方法と排出方法を決めます

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法と排出方法が異なります。次の手順で全ての条件を満足する方法を確認してください。
用紙の仕様については、「使用できる用紙について」（195 ページ）をご覧ください。

1 用紙の種類とサイズから給紙方法と排出方法を確認します。

○ ：使用できます
× ：使用できません

種　類	サイズ	給紙方法			排出方法	
		用紙カセット*2 (トレイ1, トレイ2)	フロントトレイ （手差し）	エンベロープ フィーダ*3	フェイスアップ (表排出)	フェイスダウン (裏排出)
普通紙	A3ノビ *1 A3 B4 B5 *4	○	○	×	○	○
	A4 *5 A5 レター リーガル(13インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ	○	○	○	○	○
	A6	×	○	○	○	○
	カスタム *6 幅　86～328mm 長さ147～453mm	×	○	○	○	○
はがき	はがき 往復はがき	×	○	○	○	×
封筒	封筒1(長形3号) 封筒2(長形4号) 封筒3(洋形4号) 封筒4(A4サイズ) Com-9 Com-10 DL C5 C4 Monarch	×	○	○	○	×
ラベル紙	A4 レター	×	○	○	○	×
OHPシート	A4 レター	×	○	○	○	×

*1：A3ノビを使用できるのは、ML1055PS、ML1035PS、ML1032PSのみです。
*2：上から順にトレイ1、トレイ2となります。
*3：エンベロープフィーダはオプションです。
*4：横送りのみです。
*5：用紙カセットとフロントトレイ（手差し）の場合、縦送りと横送りのどちらもできます。
*6：ML2030Nは、幅86～297、長さ147～420です。
エンベロープフィーダから給紙する場合は、幅90～216、長さ147～356です。

2　用紙の種類と厚さからプリンタドライバの［用紙厚］の設定値を確認します。

種　類	厚　さ	プリンタドライバの［用紙厚］設定
普通紙	連量55kg(64g/m^2)でシワがでるとき	薄い紙
	連量55～63kg(63～74g/m^2)	普通紙
	連量64～76kg(75～89g/m^2)	やや厚い紙
	連量77～90kg(90～105g/m^2)	厚い紙
	連量90kg(105g/m^2)で定着が不十分なとき	より厚い紙
はがき	−	−＊
封筒	−	
ラベル紙	−	ラベル紙
OHPシート	−	OHPシート

＊：はがき、封筒は、［用紙厚］の設定は必要ありません。

4章

用紙カセットから印刷します

普通紙（A6、カスタムサイズは除く）は用紙カセットから印刷します。
トレイ 1、2 とも同じ操作になります。

1 用紙カセットに用紙をセットします。

❶ 用紙カセットを引き出します。

❷ 用紙ガイドと用紙ストッパを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

❸ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

❹ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。

注 用紙は用紙カセットの手前によせて置きます。

❺ 用紙カセットをプリンタに戻します。

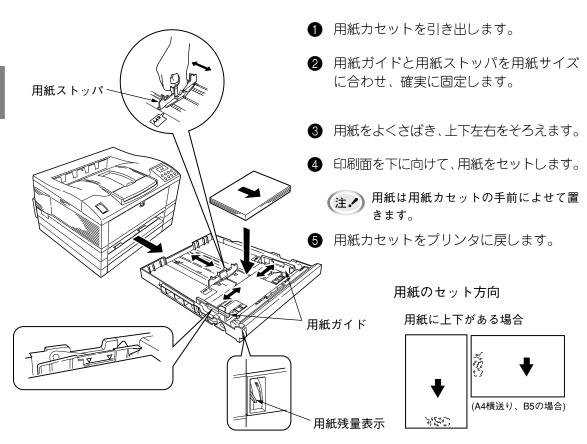
用紙ストッパ

用紙ガイド

用紙残量表示

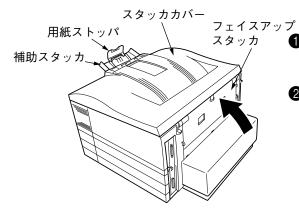
用紙のセット方向

用紙に上下がある場合

(A4横送り、B5の場合)

- 適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。
- 用紙ガイドと用紙ストッパは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットしてください。（連量55kg紙で250枚）
- B5は横送り、それ以外の用紙は縦送りにセットしてください。（A4は横送りもできます。）
- サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- 用紙カセットを差し込むときはあまり勢いよく押さないでください。
- トレイ 1 に用紙カセットがセットされていないとトレイ 2 から印刷することはできません。
- 印刷中に用紙カセットを引き出さないでください。
- 一度印刷した用紙で、裏面印刷はしないでください。

2　用紙の排出先をセットします。

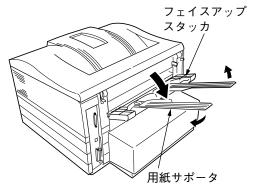
フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はスタッカカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量55kg紙で約500枚をためることができます。

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

❷ 補助スタッカを開きます。

メモ
- A3ノビ、A3、B4用紙を印刷するときは補助スタッカを開きます。
- B4用紙を大量に印刷するときは用紙ストッパを開きます。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量55kg紙で約100枚ためることができます。

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

注 印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。

メモ ML1055PS、ML1035PS、ML1032PSでA3またはA3ノビ用紙を使用する場合は、操作パネルやMicrolinePS Utility（Macintosh）で、使用するA3用紙サイズ（A3またはA3ノビ）の設定をします。工場出荷時の設定では、トレイ1が［A3］、トレイ2が［A3ノビ］の設定になっています。

ここでは、操作パネルでトレイ1をA3ノビに設定する手順を説明します。

❶ (0) を数回押し、［システム　ホセイ　メニュー］を表示します。

❷ (1) または (5) を数回押し、［トレイ1 A 3 ヨウシサイズ］を表示します。

❸ (2) または (6) を押し、［A 3　ノビ］を表示します。

❹ (3) を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ (4) を押し、［オンライン］にします。

3 アプリケーションを起動します。

WindowsまたはMacintoshで印刷したいファイルを開きます。

4 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］、［用紙厚］を選択し、印刷します。

- Windowsでは［ワードパッド］、Macintoshでは［Simple Text］、Mac OS Xでは［TextEdit］を使い、トレイ1でA4サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。
- プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］を適切な値に設定しないと印刷品位が低下したり、定着器ユニットを傷めるおそれがあります。詳しくは「給紙方法と排出方法を決めます」（80ページ）をご覧ください。
- ［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（125ページ）をご覧ください。

メモ
- ［給紙方法］で［自動選択］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは、「トレイを自動的に選択したい」（133ページ）をご覧ください。

Windows XP/Server 2003 プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［詳細設定］をクリックします。

❺ ［用紙/品質］タブの［給紙方法］で［トレイ1］、［メディア］で［普通紙］を選択し、［OK］をクリックします。

❻ ［印刷］をクリックし、印刷します。

Windows Me/98/95 プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］をクリックします。

❺ ［用紙］タブの［給紙方法］で［トレイ1］、［用紙厚］で［普通紙］を選択し、［OK］をクリックします。

❻ 「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

Windows 2000 プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［用紙/品質］タブの［給紙方法］で［トレイ1］、［メディア］で［普通紙］を選択し、［適用］をクリックします。

❺ ［印刷］をクリックし、印刷します。

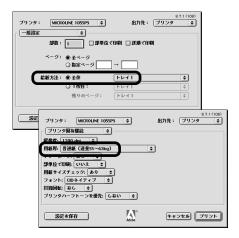
Windows NT4.0 プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］をクリックします。

❺ ［詳細］タブの［給紙方法］で［トレイ1］、［用紙厚］で［普通紙］を選択し、［OK］をクリックします。

❻ 「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

Macintosh の場合

❶ ［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷ ［用紙］で［A4］、［方向］で適切な値を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹ ［給紙方法］で［トレイ 1］を選択します。

❺ ［プリンタ固有機能］パネルの［用紙厚］で［普通紙］を選択します。

❻ ［プリント］をクリックし、印刷します。

注 「用紙設定」画面の［製本］、［レイアウト］パネルの［両面印刷］にはチェックを付けないでください。本プリンタではサポートしていません。

Mac OS X の場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［用紙サイズ］で［A4］、［方向］で適切な値を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹ ［給紙］パネルの［全体］で［トレイ 1］を選択します。

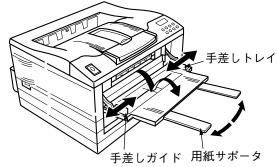
❺ ［プリンタの機能］パネルの［機能セット］で［設定 2］を選択します。

❻ ［用紙厚］で［普通紙］を選択します。

❼ ［プリント］をクリックし、印刷します。

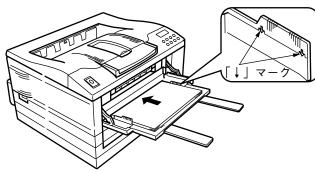
フロントトレイ（手差し）から印刷します

はがき、封筒、ラベル紙、OHP シートはフロントトレイ（手差し）から印刷します。普通紙も印刷できます。

1 フロントトレイに用紙をセットします。

❶ フロントトレイを開き、用紙サポータを開きます。

❷ 手差しガイドを用紙サイズに合わせます。

❸ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

❹ 印刷面を上に向けて、用紙を手差しガイドにそってまっすぐ突き当たるまで差し込みます。

用紙のセット方向

はがき

往復はがき

封筒1～4

Com-9、Com-10、DL、C4、C5、Monarch

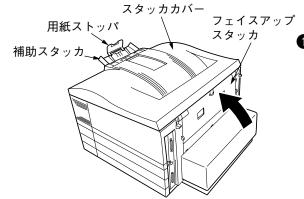
用紙に上下がある場合

(A4横送り、B5の場合)

- 適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。
- 手差しガイドは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 複数枚セットする場合は、手差しガイドの［↓］マークを越えないようにセットしてください。（連量 55kg 紙で 100 枚）
- B5は横送り、それ以外の用紙は縦送りにセットしてください。（A4は横送りもできます。）
- サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- はがき、封筒の反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは 2mm 以内に修正してください。
- 封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、吸入不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。
- フロントトレイの上に印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。
- 一度印刷した用紙で裏面印刷はしないでください。

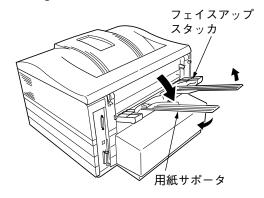
2　用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はスタッカカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量55kg紙で約500枚をためることができます。

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

- A3ノビ、A3、B4用紙を印刷するときは補助スタッカを開きます。
- B4用紙を大量に印刷するときは用紙ストッパを開きます。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順の逆に重なります。
連量55kg紙で約100枚ためることができます。

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

- 印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。
- はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート、カスタムサイズは、紙づまりの原因になりますので、必ずフェイスアップで排出してください。

3　操作パネルでフロントトレイの用紙サイズを設定します。

注 MicrolinePS Utility（Macintosh）からも設定できます。

ここではA4用紙（横送り）に設定する手順を説明します。

❶ (0) を数回押し、[メディア　メニュー] を表示します。

❷ (1) または (5) を数回押し、[フロント　ヨウシサイズ] を表示します。

❸ (2) または (6) を数回押し、[A 4　ヨコオキ] を表示します。

❹ (3) を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ (4) を押し、[オンライン] にします。

4　アプリケーションを起動します。

WindowsまたはMacintoshで印刷したいファイルを開きます。

5　プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］、［用紙厚］を選択し、印刷します。

- Windowsでは［ワードパッド］、Macintoshでは［Simple Text］、Mac OS Xでは［TextEdit］を使い、フロントトレイでA4サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。
- ［用紙厚］を適切な値に設定しないと印刷品位が低下したり、定着器ユニットを傷めるおそれがあります。詳しくは「給紙方法と排出方法を決めます」（80ページ）をご覧ください。
- プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（125ページ）をご覧ください。

メモ
- ［給紙方法］で［自動選択］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは、「トレイを自動的に選択したい」（133ページ）をご覧ください。

Windows XP/Server 2003 プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［詳細設定］をクリックします。

❺ ［用紙/品質］タブの［給紙方法］で［フロントトレイ］、［メディア］で［普通紙］を選択し、［OK］をクリックします。

メモ　封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、［レイアウト］タブの［印刷の向き］で［横置きに回転］を選択します。

❻ ［印刷］をクリックし、印刷します。

4章

Windows Me/98/95 プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］をクリックします。

❺ ［用紙］タブの［給紙方法］で［フロントトレイ］、［用紙厚］で［普通紙］を選択し、［OK］をクリックします。

メモ　封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、あらかじめプリンタのプロパティの［用紙タブ］の［印刷の向き］で［横］を選択し、［回転］にチェックを付けておきます。印刷時には［印刷の向き］で［横］を選択します。

❻ 「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

Windows 2000 プリンタドライバの場合

❶ [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。

❷ [サイズ] で [A4]、[印刷の向き] で [縦] または [横] を選択し、[OK] をクリックします。

❸ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❹ [用紙/品質] タブの [給紙方法] で [フロントトレイ]、[メディア] で [普通紙] を選択し、[適用] をクリックします。

メモ 封筒1〜4を縦長(長形でフラップ(のりしろ)が上になる向き)に印刷したい場合は、[レイアウト] タブの [印刷の向き] で [横置きに回転] を選択します。

❺ [印刷] をクリックし、印刷します。

Windows NT4.0 プリンタドライバの場合

❶ [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。

❷ [サイズ] で [A4]、[印刷の向き] で [縦] または [横] を選択し、[OK] をクリックします。

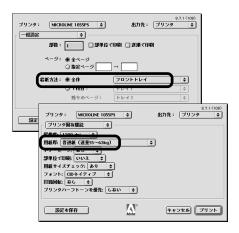
❸ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❹ [プロパティ] をクリックします。

❺ [詳細] タブの [給紙方法] で [フロントトレイ]、[用紙厚] で [普通紙] を選択し、[OK] をクリックします。

メモ 封筒1〜4を縦長(長形でフラップ(のりしろ)が上になる向き)に印刷したい場合は、[印刷の向き] で [回転] を選択します。

❻ 「印刷」画面で [OK] をクリックし、印刷します。

Macintosh の場合

❶ ［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷ ［用紙］で［A4］、［方向］で適切な値を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹ ［給紙方法］で［フロントトレイ］を選択します。

❺ ［プリンタ固有機能］パネルの［用紙厚］で［普通紙］を選択します。

❻ ［プリント］をクリックし、印刷します。

メモ
- 封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、「用紙設定」画面の［方向］で横方向を、［プリンタ固有機能］パネルの［封筒回転］で［あり］を選択します。
- 「用紙設定」画面の［製本］、［レイアウト］パネルの［両面印刷］にはチェックを付けないでください。本プリンタではサポートしていません。

Mac OS X の場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［A4］、［方向］で適切な値を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹ ［プリンタ］でプリンタの機種名が選択されていることを確認します。

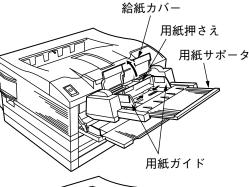
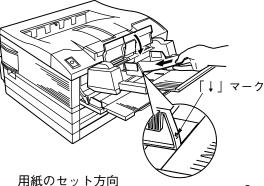
❺ ［給紙］パネルで［フロントトレイ］を選択します。

❻ ［プリンタの機能］パネルの［設定2］機能パネルの［用紙厚］で［普通紙］を選択します。

❼ ［プリント］をクリックし、印刷します。

エンベロープフィーダから印刷します

オプションのエンベロープフィーダを装着すると、はがき、封筒、ラベル紙、OHP シートを連続して印刷できます。普通紙も印刷できます。
エンベロープフィーダの取付け方法は、「エンベロープフィーダ」(212 ページ)をご覧ください。

1　エンベロープフィーダに用紙をセットします。

❶ 用紙サポータを引き出します。
❷ 給紙カバーを開きます。
❸ 用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。
❹ 用紙の上下左右をそろえます。

❺ 印刷面を上に向けて、用紙を用紙ガイドにそってまっすぐ突き当たるまで差し込みます。
❻ 給紙カバーを閉じます。

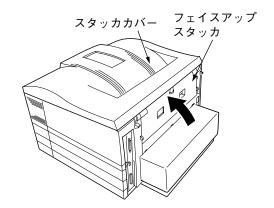
用紙のセット方向

はがき　往復はがき　封筒1～4　Com-9、Com-10、DL、C4、C5、Monarch　用紙に上下がある場合

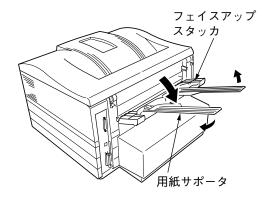
- 適切な温度･湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。
- 手差しガイドは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 複数枚セットする場合は、手差しガイドの［↓］マークを越えないようにセットします。(連量 55kg 紙で 100 枚)
- 用紙は必ず縦送りでセットしてください。
- サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- はがき、封筒の反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは 2mm 以内に修正してください。
- 封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、吸入不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。
- エンベロープフィーダの上に、印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。
- 一度印刷した用紙で裏面印刷はしないでください。

2　用紙の排出先の準備をします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はスタッカカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量55kg紙で約500枚ためることができます。

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順の逆に重なります。
連量55kgの用紙で約100枚ためることができます。

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

- 印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。
- はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート、カスタムサイズは、紙づまりの原因になりますので、必ずフェイスアップで排出してください。

3 操作パネルでエンベロープフィーダの用紙サイズを設定します。

注 MicrolinePS Utility（Macintosh）からも設定できます。

ここでは、封筒１（長形３号）に設定する手順を説明します。

❶ ⓪を数回押し、［メディア　メニュー］を表示します。

❷ ①または⑤を数回押し、［ＥＶＦ　ヨウシサイズ］を表示します。

❸ ②または⑥を数回押し、［フウトウ１］を表示します。

❹ ③を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ ④を押し、［オンライン］にします。

4 アプリケーションを起動します。

Windows または Macintosh で印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］、［用紙厚］を選択し、印刷します。

- Windowsでは［ワードパッド］、Macintoshでは［Simple Text］、Mac OS Xでは［TextEdit］を使い、エンベロープフィーダで封筒１（長形３号）に印刷する場合を例にしています。
- ［用紙厚］を適切な値に設定しないと印刷品位が低下したり、定着器ユニットを傷めるおそれがあります。詳しくは「給紙方法と排出方法を決めます」（80ページ）をご覧ください。
- プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（125ページ）をご覧ください。

メモ

- ［給紙方法］で［自動選択］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは、「トレイを自動的に選択したい」（133ページ）をご覧ください。

Windows XP/Server 2003 プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［封筒1］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［詳細設定］をクリックします。

❺ ［用紙/品質］タブの［給紙方法］で［エンベロープフィーダ］を選択し、［OK］をクリックします。

メモ
- 封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、［レイアウト］タブの［印刷の向き］で［横置きに回転］を選択します。
- はがき、封筒以外に印刷する場合は、［メディア］で適切な値を選択してください。

❻ ［印刷］をクリックし、印刷します。

Windows Me/98/95 プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［封筒1］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］をクリックします。

❺ ［用紙］タブの［給紙方法］で［エンベロープフィーダ］を選択し、［OK］をクリックします。

メモ
- 封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、あらかじめプリンタのプロパティの［用紙タブ］の［印刷の向き］で［横］を選択し、［回転］にチェックを付けておきます。印刷時には［印刷の向き］で［横］を選択します。
- はがき、封筒以外に印刷する場合は、［用紙厚］で適切な値を選択してください。

❻ 「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

Windows 2000 プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

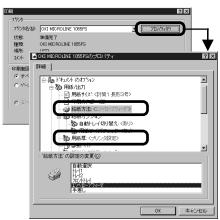
❷ ［サイズ］で［封筒 1］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［用紙/品質］タブの［給紙方法］で［エンベロープフィーダ］を選択し、［適用］をクリックします。

メモ
・封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、［レイアウト］タブの［印刷の向き］で［横置きに回転］を選択します。
・はがき、封筒以外に印刷する場合は、［メディア］で適切な値を選択してください。

❺ ［印刷］をクリックし、印刷します。

Windows NT4.0 プリンタドライバの場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［封筒 1］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

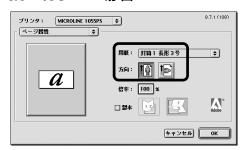
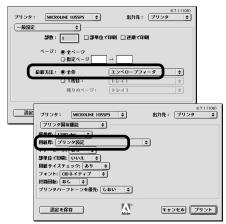
❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］をクリックします。

❺ ［詳細］タブの［給紙方法］で［エンベロープフィーダ］を選択し、［OK］をクリックします。

メモ
・封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、［印刷の向き］で［回転］を選択します。
・はがき、封筒以外に印刷するときは、［用紙厚］で適切な値を選択してください。

❻ 「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

Macintosh の場合

❶ ［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷ ［用紙］で［封筒1］、［方向］で適切な値を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹ ［給紙方法］で［エンベロープフィーダ］を選択します。

❺ はがき、封筒以外に印刷するときは、［プリンタ固有機能］パネルの［用紙厚］で適切な値を選択します。

❻ ［プリント］をクリックし、印刷します。

メモ

- 封筒1～4を縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷したい場合は、「用紙設定」画面の［方向］で横方向を、［プリンタ固有機能］パネルの［封筒回転］で［あり］を選択します。
- 「用紙設定」画面の［製本］、［レイアウト］パネルの［両面印刷］にはチェックを付けないでください。本プリンタではサポートしていません。

4
章

Mac OS X の場合

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［封筒1］、［方向］で適切な値を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹ ［プリンタ］でプリンタの機種名が選択されていることを確認します。

❺ ［給紙］パネルの［全体］で［エンベロープフィーダ］を選択します。

❻ はがき、封筒以外に印刷するときは、［プリンタの機能］パネルの［設定2］機能パネルの［用紙厚］で適切な値を選択します。

❼ ［プリント］をクリックし、印刷します。

メモ　封筒1～4で縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷する場合、「ページ設定」画面の［方向］で縦方向を選択します。［ファイル］の「プリント」画面の［プリンタの機能］パネルの［印刷オプション］機能セットで［封筒回転］にチェックを付けます。

5 メンテナンスをします

操作編

EPトナーカートリッジを交換します

EPトナーカートリッジの交換の目安

EPトナーカートリッジが寿命になると操作パネルに［EPトナーヲ　コウカンシテクダサイ］のメッセージが表示されますので、新しいEPトナーカートリッジに交換してください。そのまま約500枚印刷を続けると［アタラシイ　EPトナーヲ　イレテクダサイ］を表示して停止します。
EPトナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度の場合（1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合）、A4サイズの用紙で約20,000枚です。印刷密度が10%の場合は約10,000枚となります。

5章

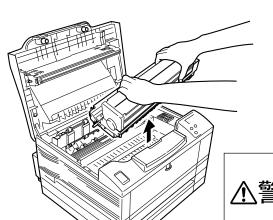
- 開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいEPトナーカートリッジを準備してください。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）

EPトナーカートリッジを交換します

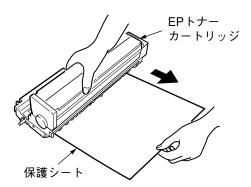
1　スタッカカバーを開けます。

	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2　使用済みのEPトナーカートリッジを取り出します。

メモ
- 使用済み消耗品の回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（237ページ）をご覧ください。
- やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

⚠警告	使用済みのEPトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発ややけどのおそれがあります。

3　新しいEPトナーカートリッジをセットします。

❶ 新しいEPトナーカートリッジを包装袋から取り出します。

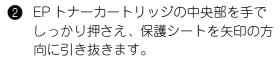
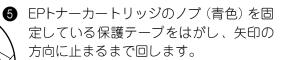
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- EPトナーカートリッジは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。

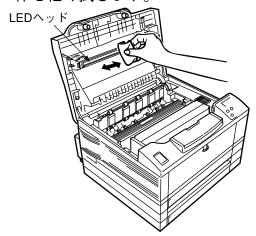
❷ EP トナーカートリッジの中央部を手でしっかり押さえ、保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

❸ 縦と横に数回振ります。

❹ EPトナーカートリッジを静かにセットします。

❺ EPトナーカートリッジのノブ（青色）を固定している保護テープをはがし、矢印の方向に止まるまで回します。

ノブ

ノブを止まるまで回さないと印刷品位が低下することがあります。

4　LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッド全体を軽く拭きます。

注　メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。

メモ　LEDレンズクリーナは、別売の交換用EPトナーカートリッジにも添付されています。

5　スタッカカバーを閉じます。

クリーニングページをします

EPトナーカートリッジ内の汚れを取り除きます。印刷時に周期的な黒帯･白帯が入る場合に行ってください。

❶ トレイに、A4用紙（横送り）またはA3用紙をセットします。

注 A4用紙（横送り）またはA3用紙をセットしないと、正しくクリーニング印刷ができないことがあります。

❷ 0 を数回押し、［メンテナンス　メニュー］を表示します。

❸ 1 または 5 を数回押し、［クリーニング　ページ］を表示します。

❹ 3 を押します。

クリーニング印刷が開始されます。

5章

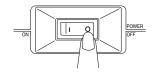
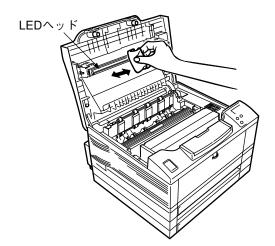
LEDヘッドを清掃します

印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりする場合に行ってください。

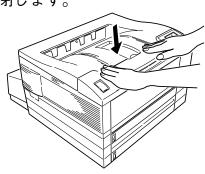
1 プリンタの電源をOFFにし、スタッカカバーを開きます。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（25ページ）をご覧ください。

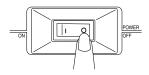
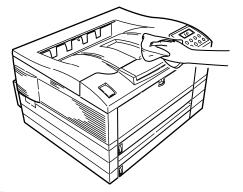
⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッド全体を軽く拭きます。

注　メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。

メモ　LEDレンズクリーナは、別売の交換用EPトナーカートリッジにも添付されています。

3 スタッカカバーを閉じます。

プリンタ表面を清掃します

1　プリンタの電源を OFF にします。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（25 ページ）をご覧ください。

2　プリンタの表面を拭きます。

❶ 水または中性洗剤を含ませて、かたく絞った布で拭きます。

❷ 柔らかい乾いた布で拭きます。

- 水または中性洗剤以外は使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

プリンタを輸送するとき

プリンタは精密機器ですので、梱包方法によっては輸送中に破損することがあります。次の手順で輸送してください。

1　プリンタの電源をOFFにし、次の部品を取り外します。

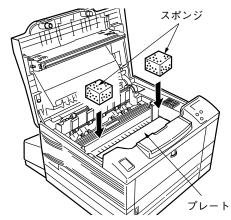
- 電源コード、アース線
- プリンタケーブル
- 用紙カセットに入っている用紙

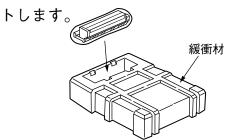
メモ　電源の切り方は「電源を切ります」(25ページ)をご覧ください。

2　スタッカカバーを開け、EPトナーカートリッジを取り出します。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

3　プレートとスポンジを取り付けます。

 プリンタ購入時に付いていたプレート(青色)、スポンジを使用してください。

4　EPトナーカートリッジを黒いビニール袋に入れ、緩衝材の指定位置にセットします。

- 黒いビニール袋はプリンタに同梱されています。
- EPトナーカートリッジを黒いビニール袋に入れないで輸送すると、トナーがこぼれ、周囲を汚すおそれがあります。必ず黒いビニール袋を使用してください。

5　緩衝材でプリンタを保護し、梱包箱に入れます。

注　プリンタ購入時についていた梱包箱と緩衝材を使用してください。

メモ　プリンタを輸送後、再度設置するときには、プレート、スポンジを取り外してください。

6 その他のソフトウェア

操作編

Windows スクリーンフォント

WindowsMe/98/95

- プリンタドライバをインストールするだけで､プリンタに搭載されている和文フォント名と欧文 Type1 フォント名（136 書体中 117 書体）がアプリケーションのフォントリストに表示されますので、スクリーンフォントをインストールしなくても印刷は可能です。スクリーンフォントをインストールしない場合には､画面上ではWindowsのシステムがデザインの近いフォントを選んで表示します。
- WindowsMe 上で ATM Ver3.2 の動作保証はできません。
  Type1欧文フォント（117書体）は､WindowsMeにインストールすることはできません。
- プリンタに搭載されている欧文フォント（136書体中TrueTypeの19書体）を印刷するためには、TrueType スクリーンフォントをインストールする必要があります。
- 全ての欧文スクリーンフォントをインストールすると､Windowsのシステムに負荷がかかりますので、使用するスクリーンフォントのみをインストールしてください。
- 和文スクリーンフォントは添付されていません。

フォント一覧

和文 フォント	
ML1055PS、ML1035PS　5書体 ML1032PS　2書体（*印の書体） リュウミンライト-KL *　中ゴシックBBB * 太ミンA101　太ゴB101 じゅん 101	ML2030N　2書体 平成明朝W3　平成角ゴシックW5

欧文 Type 1 スクリーンフォント（Pc_type1ディレクトリ）117書体			
Albertus MT	Eurostile ExtendedTwo,BOLD	Lubalin Graph,BOLDITALIC	Univers Extended
Albertus MT Lt	GillSans	Lubalin Graph,ITALIC	Univers Extended,BOLD
Albertus MT,ITALIC	GillSans Condensed	Marigold,ITALIC	Univers Extended,BOLDITALIC
Antique Olive Compact	GillSans Condensed,BOLD	Mona Lisa Recut	Univers Extended,ITALIC
Antique Olive Roman	GillSans ExtraBold	NewCenturySchlbk	ZapfChancery,ITALIC
Antique Olive Roman,BOLD	GillSans Light	NewCenturySchlbk,BOLD	ZapfDingbats
Antique Olive Roman,ITALIC	GillSans Light,ITALIC	NewCenturySchlbk,BOLDITALIC	
AvantGarde	GillSans,BOLD	NewCenturySchlbk,ITALIC	
AvantGarde,BOLD	GillSans,BOLDITALIC	Optima	
AvantGarde,BOLDITALIC	GillSans,ITALIC	Optima,BOLD	
AvantGarde,ITALIC	Goudy	Optima,BOLDITALIC	
Bodoni	Goudy ExtraBold	Optima,ITALIC	
Bodoni Poster	Goudy,BOLD	Oxford,ITALIC	
Bodoni PosterCompressed	Goudy,BOLDITALIC	Palatino	
Bodoni,BOLD	Goudy,ITALIC	Palatino,BOLD	
Bodoni,BOLDITALIC	Helvetica	Palatino,BOLDITALIC	
Bodoni,ITALIC	Helvetica Condensed	Palatino,ITALIC	
Bookman	Helvetica Condensed,BOLD	StempelGaramond Roman	
Bookman,BOLD	Helvetica Condensed,BOLDITALIC	StempelGaramond Roman,BOLD	
Bookman,BOLDITALIC	Helvetica Condensed,ITALIC	StempelGaramond Roman,BOLDITALC	
Bookman,ITALIC	Helvetica,BOLD	StempelGaramond Roman,ITALIC	
Carta	Helvetica,BOLDITALIC	Symbol	
Clarendon	Helvetica,ITALIC	Tekton	
Clarendon Light	Helvetica-Narrow	Times	
Clarendon,BOLD	Helvetica-Narrow,BOLD	Times,BOLD	
Cooper Black	Helvetica-Narrow,BOLDITALIC	Times,BOLDITALIC	
Cooper Black,ITALIC	Helvetica-Narrow,ITALIC	Times,ITALIC	
Copperplate32bc	Joanna MT	Univers 45 Light	
Copperplate33bc	Joanna MT,BOLD	Univers 45 Light,BOLD	
Coronet,ITALIC	Joanna MT,BOLDITALIC	Univers 45 Light,BOLDITALIC	
Courier	Joanna MT,ITALIC	Univers 45 Light,ITALIC	
Courier,BOLD	Letter Gothic	Univers 47 CondensedLight,BOLD	
Courier,BOLDITALIC	Letter Gothic,BOLD	Univers 47 CondensedLight,BOLDITALIC	
Courier,ITALIC	Letter Gothic,BOLDITALIC	Univers 55	
Eurostile	Letter Gothic,ITALIC	Univers 55,ITALIC	
Eurostile Bold	Lubalin Graph	Univers 57 Condensed	
Eurostile ExtendedTwo	Lubalin Graph,BOLD	Univers 57 Condensed,ITALIC	

欧文 TrueTypeスクリーンフォント（Pc_ttディレクトリ）19書体			
Apple Chancery	Chicago	Hoefler Text Italic	Times New Roman Bold
Arial	Geneva	Hoefler Text Ornaments	Times New Roman Bold Italic
Arial Bold	Hoefler Text	Monaco	Times New Roman Italic
Arial Bold Italic	Hoefler Text Black	New York	Wingdings
Arial Italic	Hoefler Text Black Italic	Times New Roman	

欧文Type1スクリーンフォントのインストール

❶ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷ ［スタート］-［ファイル名を指定して実行］を選択し、［名前］に次のように入力して［OK］をクリックします。

D:¥FONTS¥ATM_32J¥INSTALL
（CD-ROMドライブがD:の場合）

❸ ［組み込み］をクリックします。
Adobe Type Manager® (ATM) がインストールされます。

メモ　Times, Helvetica, Courierの各ファミリとSymbolのスクリーンフォント（13書体）はATMと同時にインストールされます。

❹ Windowsを再起動します。

❺ ［スタート］-［プログラム］-［Adobe］-［ATMコントロールパネル］を選択します。

❻ ［追加］をクリックします。

❼ ［ディレクトリ］で、[-d-]-［fonts］-［pc_type1］をダブルクリックします。（CD-ROMドライブがD:の場合）

❽ ［使用できるフォント］リストで追加するフォントを選択し、［追加］をクリックします。

❾ ［終了］をクリックします。

注　プリンタの接続先を変更するときに「(LPT1などの接続ポート名) 上のフォント情報は失われます」というメッセージが表示されますが、印刷に支障はありません。

メモ
- 新たにスクリーンフォントを追加する場合は、手順❺より行ってください。
- スクリーンフォントを削除する場合は、［ATMコントロールパネル］の［組み込み済み　ATMフォント］リストで目的のフォントを選択し、［削除］をクリックします。

6章

欧文TrueTypeスクリーンフォントのインストール

❶ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

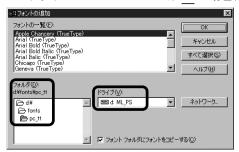
❷ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択し、［フォント］フォルダをダブルクリックします。

❸ ［ファイル］-［新しいフォントのインストール］を選択します。

❹ ［ドライブ］で［d:］を選択し、［フォルダ］で［fonts］-［pc_tt］とダブルクリックします。（CD-ROMドライブがD:の場合）

❺ ［フォントの一覧］で追加するフォントを選択し、［OK］をクリックします。

注 次の画面が表示された場合は、［OK］をクリックします。この場合、該当フォントのインストールはスキップされます。

6章

WindowsXP/2000/Server2003

- プリンタドライバを組み込むだけで、プリンタに搭載されている書体のうち和文フォント名と欧文 Type1 フォント名（136 書体中 117 書体）がアプリケーションのフォントリストに表示されますので、スクリーンフォントをインストールしなくても印刷は可能です。スクリーンフォントをインストールしない場合には、画面上ではWindowsのシステムがデザインの近いフォントを選んで表示します。
- WindowsXP/2000/Server2003 では OS レベルで Type1 フォントをサポートしているため ATM をインストールする必要はありません。
- プリンタに搭載されている欧文フォント（136書体中TrueTypeの19書体）を印刷するためには、TrueType スクリーンフォントをインストールする必要があります。
- 全ての欧文スクリーンフォントをインストールすると、Windows のシステムに負荷がかかりますので、使用するスクリーンフォントのみをインストールしてください。
- 和文スクリーンフォントは添付されていません。

フォント一覧

和文 フォント	
ML1055PS、ML1035PS　5書体 ML1032PS　2書体（*印の書体） リュウミンライト-KL *　中ゴシックBBB * 太ミンA101　太ゴB101 じゅん 101	ML2030N　2書体 平成明朝W3　平成角ゴシックW5

欧文 Type 1 スクリーンフォント（Pc_type1ディレクトリ）117書体			
Albertus MT	Eurostile ExtendedTwo,BOLD	Lubalin Graph,BOLDITALIC	Univers Extended
Albertus MT Lt	GillSans	Lubalin Graph,ITALIC	Univers Extended,BOLD
Albertus MT,ITALIC	GillSans Condensed	Marigold,ITALIC	Univers Extended,BOLDITALIC
Antique Olive Compact	GillSans Condensed,BOLD	Mona Lisa Recut	Univers Extended,ITALIC
Antique Olive Roman	GillSans ExtraBold	NewCenturySchlbk	ZapfChancery,ITALIC
Antique Olive Roman,BOLD	GillSans Light	NewCenturySchlbk,BOLD	ZapfDingbats
Antique Olive Roman,ITALIC	GillSans Light,ITALIC	NewCenturySchlbk,BOLDITALIC	
AvantGarde	GillSans,BOLD	NewCenturySchlbk,ITALIC	
AvantGarde,BOLD	GillSans,BOLDITALIC	Optima	
AvantGarde,BOLDITALIC	GillSans,ITALIC	Optima,BOLD	
AvantGarde,ITALIC	Goudy	Optima,BOLDITALIC	
Bodoni	Goudy ExtraBold	Optima,ITALIC	
Bodoni Poster	Goudy,BOLD	Oxford,ITALIC	
Bodoni PosterCompressed	Goudy,BOLDITALIC	Palatino	
Bodoni,BOLD	Goudy,ITALIC	Palatino,BOLD	
Bodoni,BOLDITALIC	Helvetica	Palatino,BOLDITALIC	
Bodoni,ITALIC	Helvetica Condensed	Palatino,ITALIC	
Bookman	Helvetica Condensed,BOLD	StempelGaramond Roman	
Bookman,BOLD	Helvetica Condensed,BOLDITALIC	StempelGaramond Roman,BOLD	
Bookman,BOLDITALIC	Helvetica Condensed,ITALIC	StempelGaramond Roman,BOLDITALC	
Bookman,ITALIC	Helvetica,BOLD	StempelGaramond Roman,ITALIC	
Carta	Helvetica,BOLDITALIC	Symbol	
Clarendon	Helvetica,ITALIC	Tekton	
Clarendon Light	Helvetica-Narrow	Times	
Clarendon,BOLD	Helvetica-Narrow,BOLD	Times,BOLD	
Cooper Black	Helvetica-Narrow,BOLDITALIC	Times,BOLDITALIC	
Cooper Black,ITALIC	Helvetica-Narrow,ITALIC	Times,ITALIC	
Copperplate32bc	Joanna MT	Univers 45 Light	
Copperplate33bc	Joanna MT,BOLD	Univers 45 Light,BOLD	
Coronet,ITALIC	Joanna MT,BOLDITALIC	Univers 45 Light,BOLDITALIC	
Courier	Joanna MT,ITALIC	Univers 45 Light,ITALIC	
Courier,BOLD	Letter Gothic	Univers 47 CondensedLight,BOLD	
Courier,BOLDITALIC	Letter Gothic,BOLD	Univers 47 CondensedLight,BOLDITALIC	
Courier,ITALIC	Letter Gothic,BOLDITALIC	Univers 55	
Eurostile	Letter Gothic,ITALIC	Univers 55,ITALIC	
Eurostile Bold	Lubalin Graph	Univers 57 Condensed	
Eurostile ExtendedTwo	Lubalin Graph,BOLD	Univers 57 Condensed,ITALIC	

欧文 TrueTypeスクリーンフォント（Pc_ttディレクトリ）19書体			
Apple Chancery	Chicago	Hoefler Text Italic	Times New Roman Bold
Arial	Geneva	Hoefler Text Ornaments	Times New Roman Bold Italic
Arial Bold	Hoefler Text	Monaco	Times New Roman Italic
Arial Bold Italic	Hoefler Text Black	New York	Wingdings
Arial Italic	Hoefler Text Black Italic	Times New Roman	

6章

欧文Type1スクリーンフォントのインストール

❶ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷ [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択し、[フォント] をダブルクリックします。
(WindowsXP/Server2003では、[スタート] - [コントロールパネル] - [デスクトップの表示とテーマ]をクリックし、[関連項目] - [フォント] をクリックします。)

❸ [ファイル] - [新しいフォントのインストール] を選択します。

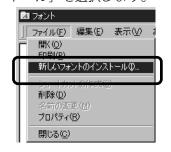
❹ [ドライブ] で [d:] を選択し、[フォルダ] で [fonts] - [pc_Type1] とダブルクリックします。(CD-ROMドライブがD:の場合)

❺ [フォントの一覧]で追加するフォントを選択し、[OK] をクリックします。

欧文TrueTypeスクリーンフォントのインストール

❶ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷ [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択し、[フォント] をダブルクリックします。
(WindowsXP/Server2003では、[スタート] - [コントロールパネル] - [デスクトップの表示とテーマ]をクリックし、[関連項目] - [フォント] をクリックします。)

❸ [ファイル] - [新しいフォントのインストール] を選択します。

❹ [ドライブ] で [d:] を選択し、[フォルダ] で [fonts] - [pc_tt] とダブルクリックします。(CD-ROMドライブがD:の場合)

❺ [フォントの一覧]で追加するフォントを選択し、[OK] をクリックします。

注 次の画面が表示された場合は、[OK] をクリックします。この場合、該当フォントのインストールはスキップされます。

WindowsNT4.0

- プリンタドライバを組み込むだけでプリンタに搭載されている書体のうち和文フォント名と欧文Type1フォント名（136書体中117書体）がアプリケーションのフォントリストに表示されますので、スクリーンフォントをインストールしなくても印刷は可能です。
  スクリーンフォントをインストールしない場合には、画面上ではWindowsのシステムがデザインの近いフォントを選んで表示します。
- WindowsNT4.0上でATM Ver3.2の動作保証はできません。
  Type1欧文フォント（117書体）は、WindowsNT4.0にインストールすることはできません。
- プリンタに搭載されている欧文フォント（136書体中TrueTypeの19書体）を印刷するためには、TrueTypeスクリーンフォントをインストールする必要があります。
- 全ての欧文スクリーンフォントをインストールすると、Windowsのシステムに負荷がかかりますので、使用するスクリーンフォントのみをインストールしてください。
- 和文スクリーンフォントは添付されていません。

フォント一覧

和文 フォント

ML1055PS、ML1035PS　5書体 ML1032PS　2書体（*印の書体） リュウミンライト-KL *　中ゴシックBBB * 太ミンA101　太ゴB101 じゅん 101	ML2030N　2書体 平成明朝W3　平成角ゴシックW5

欧文 Type 1 スクリーンフォント 117書体

Albertus MT	Eurostile ExtendedTwo,BOLD	Lubalin Graph,BOLDITALIC	Univers Extended
Albertus MT Lt	GillSans	Lubalin Graph,ITALIC	Univers Extended,BOLD
Albertus MT,ITALIC	GillSans Condensed	Marigold,ITALIC	Univers Extended,BOLDITALIC
Antique Olive Compact	GillSans Condensed,BOLD	Mona Lisa Recut	Univers Extended,ITALIC
Antique Olive Roman	GillSans ExtraBold	NewCenturySchlbk	ZapfChancery,ITALIC
Antique Olive Roman,BOLD	GillSans Light	NewCenturySchlbk,BOLD	ZapfDingbats
Antique Olive Roman,ITALIC	GillSans Light,ITALIC	NewCenturySchlbk,BOLDITALIC	
AvantGarde	GillSans,BOLD	NewCenturySchlbk,ITALIC	
AvantGarde,BOLD	GillSans,BOLDITALIC	Optima	
AvantGarde,BOLDITALIC	GillSans,ITALIC	Optima,BOLD	
AvantGarde,ITALIC	Goudy	Optima,BOLDITALIC	
Bodoni	Goudy ExtraBold	Optima,ITALIC	
Bodoni Poster	Goudy,BOLD	Oxford,ITALIC	
Bodoni PosterCompressed	Goudy,BOLDITALIC	Palatino	
Bodoni,BOLD	Goudy,ITALIC	Palatino,BOLD	
Bodoni,BOLDITALIC	Helvetica	Palatino,BOLDITALIC	
Bodoni,ITALIC	Helvetica Condensed	Palatino,ITALIC	
Bookman	Helvetica Condensed,BOLD	StempelGaramond Roman	
Bookman,BOLD	Helvetica Condensed,BOLDITALIC	StempelGaramond Roman,BOLD	
Bookman,BOLDITALIC	Helvetica Condensed,ITALIC	StempelGaramond Roman,BOLDITALC	
Bookman,ITALIC	Helvetica,BOLD	StempelGaramond Roman,ITALIC	
Carta	Helvetica,BOLDITALIC	Symbol	
Clarendon	Helvetica,ITALIC	Tekton	
Clarendon Light	Helvetica-Narrow	Times	
Clarendon,BOLD	Helvetica-Narrow,BOLD	Times,BOLD	
Cooper Black	Helvetica-Narrow,BOLDITALIC	Times,BOLDITALIC	
Cooper Black,ITALIC	Helvetica-Narrow,ITALIC	Times,ITALIC	
Copperplate32bc	Joanna MT	Univers 45 Light	
Copperplate33bc	Joanna MT,BOLD	Univers 45 Light,BOLD	
Coronet,ITALIC	Joanna MT,BOLDITALIC	Univers 45 Light,BOLDITALIC	
Courier	Joanna MT,ITALIC	Univers 45 Light,ITALIC	
Courier,BOLD	Letter Gothic	Univers 47 CondensedLight,BOLD	
Courier,BOLDITALIC	Letter Gothic,BOLD	Univers 47 CondensedLight,BOLDITALIC	
Courier,ITALIC	Letter Gothic,BOLDITALIC	Univers 55	
Eurostile	Letter Gothic,ITALIC	Univers 55,ITALIC	
Eurostile Bold	Lubalin Graph	Univers 57 Condensed	
Eurostile ExtendedTwo	Lubalin Graph,BOLD	Univers 57 Condensed,ITALIC	

欧文 TrueTypeスクリーンフォント 19書体

Apple Chancery	Chicago	Hoefler Text Italic	Times New Roman Bold
Arial	Geneva	Hoefler Text Ornaments	Times New Roman Bold Italic
Arial Bold	Hoefler Text	Monaco	Times New Roman Italic
Arial Bold Italic	Hoefler Text Black	New York	Wingdings
Arial Italic	Hoefler Text Black Italic	Times New Roman	

Macintosh スクリーンフォント

フォント一覧

和文 フォント	
ML1055PS、ML1035PS　5書体 ML1032PS　2書体（*印の書体） リュウミンライト-KL *　中ゴシックBBB * 太ミンA101　太ゴB101 じゅん 101	ML2030N　2書体 平成明朝W3　平成角ゴシックW5

欧文 Type 1 スクリーンフォント 117書体			
Albertus MT	Eurostile ExtendedTwo,BOLD	Lubalin Graph,BOLDITALIC	Univers Extended
Albertus MT Lt	GillSans	Lubalin Graph,ITALIC	Univers Extended,BOLD
Albertus MT,ITALIC	GillSans Condensed	Marigold,ITALIC	Univers Extended,BOLDITALIC
Antique Olive Compact	GillSans Condensed,BOLD	Mona Lisa Recut	Univers Extended,ITALIC
Antique Olive Roman	GillSans ExtraBold	NewCenturySchlbk	ZapfChancery,ITALIC
Antique Olive Roman,BOLD	GillSans Light	NewCenturySchlbk,BOLD	ZapfDingbats
Antique Olive Roman,ITALIC	GillSans Light,ITALIC	NewCenturySchlbk,BOLDITALIC	
AvantGarde	GillSans,BOLD	NewCenturySchlbk,ITALIC	
AvantGarde,BOLD	GillSans,BOLDITALIC	Optima	
AvantGarde,BOLDITALIC	GillSans,ITALIC	Optima,BOLD	
AvantGarde,ITALIC	Goudy	Optima,BOLDITALIC	
Bodoni	Goudy ExtraBold	Optima,ITALIC	
Bodoni Poster	Goudy,BOLD	Oxford,ITALIC	
Bodoni PosterCompressed	Goudy,BOLDITALIC	Palatino	
Bodoni,BOLD	Goudy,ITALIC	Palatino,BOLD	
Bodoni,BOLDITALIC	Helvetica	Palatino,BOLDITALIC	
Bodoni,ITALIC	Helvetica Condensed	Palatino,ITALIC	
Bookman	Helvetica Condensed,BOLD	StempelGaramond Roman	
Bookman,BOLD	Helvetica Condensed,BOLDITALIC	StempelGaramond Roman,BOLD	
Bookman,BOLDITALIC	Helvetica Condensed,ITALIC	StempelGaramond Roman,BOLDITALC	
Bookman,ITALIC	Helvetica,BOLD	StempelGaramond Roman,ITALIC	
Carta	Helvetica,BOLDITALIC	Symbol	
Clarendon	Helvetica,ITALIC	Tekton	
Clarendon Light	Helvetica-Narrow	Times	
Clarendon,BOLD	Helvetica-Narrow,BOLD	Times,BOLD	
Cooper Black	Helvetica-Narrow,BOLDITALIC	Times,BOLDITALIC	
Cooper Black,ITALIC	Helvetica-Narrow,ITALIC	Times,ITALIC	
Copperplate32bc	Joanna MT	Univers 45 Light	
Copperplate33bc	Joanna MT,BOLD	Univers 45 Light,BOLD	
Coronet,ITALIC	Joanna MT,BOLDITALIC	Univers 45 Light,BOLDITALIC	
Courier	Joanna MT,ITALIC	Univers 45 Light,ITALIC	
Courier,BOLD	Letter Gothic	Univers 47 CondensedLight,BOLD	
Courier,BOLDITALIC	Letter Gothic,BOLD	Univers 47 CondensedLight,BOLDITALIC	
Courier,ITALIC	Letter Gothic,BOLDITALIC	Univers 55	
Eurostile	Letter Gothic,ITALIC	Univers 55,ITALIC	
Eurostile Bold	Lubalin Graph	Univers 57 Condensed	
Eurostile ExtendedTwo	Lubalin Graph,BOLD	Univers 57 Condensed,ITALIC	

欧文 TrueTypeスクリーンフォント 19書体			
Apple Chancery	Chicago	Hoefler Text Italic	Times New Roman Bold
Arial	Geneva	Hoefler Text Ornaments	Times New Roman Bold Italic
Arial Bold	Hoefler Text	Monaco	Times New Roman Italic
Arial Bold Italic	Hoefler Text Black	New York	Wingdings
Arial Italic	Hoefler Text Black Italic	Times New Roman	

6章

和文スクリーンフォントのインストール

- ML1032PS はインストールの必要はありません。
- リュウミンライト-KL、中ゴシックBBB は、MacOS に付属の「細明朝体」「中ゴシック体」を使用するため、スクリーンフォントは提供していません。
- 和文スクリーンフォントはAdobe Type Library 2.0Jに入っている無償ビットマップフォントのアップデート版です。アウトラインフォントではありません。従来のスクリーンフォントを使って作成された書類を開いたとき、レイアウトが異なる場合があります。
- 既に同じ名称のスクリーンフォントが Macintosh のシステムに入っている場合は、そのフォントのスーツケースの容量を確認してください。もし、容量が3MB以上ある場合（例えば Adobe Type Libray 2.0J をインストールしている）には、スクリーンフォントをインストールする必要はありません。
- 必ず各フォルダ内のスーツケース、丸漢ファイルをコピーしてください。フォルダごとコピーしても、スクリーンフォントとして認識されません。
- Mac OS X では使用できません。

ML1055PS、ML1035PS の場合

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ [Fonts] - [和文書体] フォルダを開きます。

❸ [じゅん 101] フォルダ内の [L じゅん 101]、[L じゅん 101 丸漢] を [システムフォルダ] - [フォント] フォルダにコピーします。

❹ [太ゴ B101]、[太ミン A101] フォルダからも同様にコピーします。

❺ Macintosh を再起動します。

ML2030N の場合

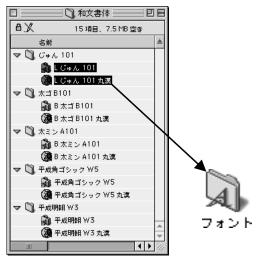
❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ [Fonts] - [和文書体] フォルダを開きます。

❸ [平成明朝 W3] フォルダ内の [平成明朝 W3]、[平成明朝 W3 丸漢] を [システムフォルダ] - [フォント] フォルダにコピーします。

❹ [平成角ゴシック W5] フォルダからも同様にコピーします。

❺ Macintosh を再起動します。

6章

欧文スクリーンフォントのインストール

- Macintoshのシステムに負荷がかかりますので､使用する欧文スクリーンフォントのみをインストールしてください。[Easy Install] を選択すると欧文スクリーンフォントが全てインストールされます。
- CE Type1、CE TrueType は選択しないでください。
- Macintosh のシステムにTrueType形式のTimes、Helvetica、Courier、Symbolのスクリーンフォントが既に入っている場合、Type1 形式のスクリーンフォントに置き換えます。
- NewYork、Geneva、Monaco は、プリンタドライバの初期設定では、Times、Helvetica、Courier にそれぞれ置き換わります。プリンタフォントで印刷する場合は、[用紙設定] - [PostScript オプション] の [代用フォント] のチェックを外してください。
- Wingdings は TrueType フォントで印刷します。ただし、Illustrator などではプリンタフォントで印刷します。
- Mac OS X では使用できません。

- Adobe Type Manager® をインストールすると、欧文 Type1 スクリーンフォントは画面上もアウトライン表示になります。
- Adobe Type Manager®のインストールについては､｢プリンタソフトウェアCD-ROM｣の [Fonts] フォルダの「お読みください」をご覧ください。
- Adobe Type Manager® は MacOS8.6 日本語までの対応です。

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ [Fonts] - [欧文書体] フォルダを開きます。

❸ [PS3FontsInstaller] をダブルクリックします。

❹ 使用許諾契約（Electronic End User License Agreement）をよく読み、[Accept] をクリックします。

❺ [Custom Install] を選択して、追加するフォントを選択し、[Install] をクリックします。

❻ [Restart] をクリックして Macintosh を再起動します。

PS ハーフトーン調整ユーティリティ（Windows）

動作環境

WindowsXP/Server2003/Me/98/95/2000/NT4.0 日本語版の動作するコンピュータ

インストール

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ ［スタート］-［ファイル名を指定して実行］を選択し、次のように入力して［OK］をクリックします。

```
D:¥SETUP
（CD-ROM ドライブが D:の場合）
```

セットアップブログラムが起動します。

❸ ［次へ］をクリックします。

❹ ［製品許諾契約］をよく読み、［はい］をクリックします。

❺ ［PS ハーフトーン調整ユーティリティのインストール］をクリックします。

❻ 「お読みください」をよく読み、［次へ］をクリックします。

コピーが開始されます。

❼ ［終了］をクリックします。

❽ 「セットアップの終了」画面で［はい］をクリックします。

起動方法

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［PS ハーフトーン調整ユーティリティ］-［PSハーフトーン調整ユーティリティ］を選択します。

詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。

6章

MicrolinePS Utility（Macintosh）

動作環境

MacOS8.1、8.5、8.5.1、8.6、9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、MacOS X Classic 環境日本語版が動作する Macintosh で EtherTalk インタフェースを搭載している機種
MacOS9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種
AdobePS プリンタドライバ

インストール

AdobePS プリンタドライバをインストールすると、[MicrolinePS］フォルダ内に MicrolinePS Utility も同時にインストールされます。

複数の MacOS を切り替えて使用するときには、各 OS に MicrolinePS Utility をインストールしてください。

起動方法

❶ ネットワーク接続の場合、[セレクタ]で［AdobePS］をクリックし、プリンタ名を選択し、[セレクタ］を閉じます。

USB 接続の場合、デスクトップ上のプリンタアイコンを選択し、[プリンタ］メニューの［省略時プリンタに指定］を選択します。

❷ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］フォルダ内の［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

メモ MicrolinePS Utility の主な機能
- ウェイトタイム、パワーセーブなどプリンタの操作パネルで行う各機能
- プリンタ名／ゾーン名の変更
- PostScript ファイルのダウンロード
- フォントリスト表示
- ゾーンの変更
- フォントの置き換え
- ハーフトーン調整

詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。

7 知っていると便利です

操作編

- この章ではWindowsでは［ワードパッド］、Macintoshでは［SimpleText］、Mac OS Xでは［TextEdit］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

プリンタドライバを削除するには

- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動されている場合は再起動してください。

Windows の場合

1. プリンタの電源を OFF にします。

   メモ　電源の切り方は「電源を切ります」(25ページ）をご覧ください。

2. ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。(WindowsXP/Server2003では[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX］をクリックします。)
3. ［OKI MICROLINE ***］(***はプリンタ名)アイコンをマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。
4. 以降、画面の指示に従います。

   注　WindowsMe/98 で USB 接続している場合は、以下の作業を行ってください。

5. ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。
6. ［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。
7. ［Oki USB Driver］を選択し、［追加と削除］をクリックします。
8. 以降、画面の指示に従います。

   メモ　WindowsXP/2000/Server2003 でプリンタドライバを完全に削除するには、[プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダで［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択し、［ドライバ］タブで［OKI MICROLINE ***］(*** はプリンタ名）を選択し、[削除］をクリックしてください。

Macintosh の場合

下記のファイルをゴミ箱にドラッグし、空にします。

- AdobePS を使用している全てのデスクトッププリンタアイコン
- ［システムフォルダ］-［機能拡張］フォルダ内の「AdobePS」ファイル、「PrintingLib」ファイル、「Adobe Printing Library」ファイル
- ［システムフォルダ］-［機能拡張］-［プリンタ記述ファイル］フォルダ内の「該当機種のPPDファイル」
- ［システムフォルダ］-［初期設定］-［プリント初期設定］フォルダ内の「AdobePS 設定」ファイル
- ［システムフォルダ］-［初期設定］-［プリント初期設定］-［解析済み PPD フォルダ］フォルダ内の「該当機種のファイル」

注　「PrintingLib」ファイルは、他の PS プリンタドライバでも使用している場合があります。LaserWriter8 などを使用している場合は削除しないでください。

Mac OS X の場合

「Mac OS X プリンタドライバを削除するには」(76 ページ）をご覧ください。

プリンタドライバをアップデートするには

- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動されている場合は再起動してください。

Windows の場合

❶ プリンタの電源を OFF にします。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」(25 ページ）をご覧ください。

❷ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
(WindowsXP/Server2003では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。)

❸ ［OKI MICROLINE ***］(*** はプリンタ名）アイコンをマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

❹ 以降、画面の指示に従います。

❺ Windows を再起動します。

❻ 新しいプリンタドライバをセットアップします。詳しくは、「2 Windows をセットアップします」(29 ページ）をご覧ください。

- 必ずプリンタの電源が OFF になっていることを確認してください。
- WindowsMe/98/2000 では、USB 接続の場合でもプリンタの追加でセットアップします。
- 「ポートの選択」画面が表示されたら、プリンタを接続しているポート（パラレルインタフェースの場合は「LPT1:」、USB インタフェースの場合は「OP1USB1:」(WindowsMe/98 の場合）または「USB001:」(Windows2000 の場合)）を選択してください。

Macintosh の場合

❶ デスクトップ上のプリンタアイコンをゴミ箱にドラッグし、空にします。

❷ プリンタソフトウェアを再インストールします。詳しくは「3 Macintosh をセットアップします」(65 ページ）をご覧ください。

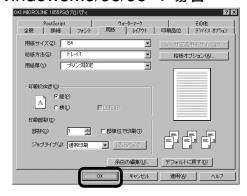
Mac OS X の場合

「Mac OS X プリンタドライバをアップデートするには」(77 ページ）をご覧ください。

7
章

プリンタドライバの初期設定を変更したい

アプリケーションから正しく印刷できない場合は、プリンタドライバの初期設定を変えてみてください。

注 WindowsNT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsMe/98/95 の場合

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE ***］（***はプリンタ名）アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
（WindowsXP/Server2003 では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ ［OKI MICROLINE ***］（***はプリンタ名）アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

WindowsNT4.0 の場合

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE ***］（***はプリンタ名）アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

Macintosh の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

❸ 各設定を変更し、[設定を保存] をクリックします。

❹ 確認画面で [OK] をクリックします。

・[用紙設定]ダイアログの初期設定は変更できません。
・アプリケーション独自の設定項目は保存されません。

Mac OS X の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

❸ 各設定を変更し、Mac OS X 10.1.5 以前では [カスタム設定を保存] を選択します。Mac OS X 10.2 以降の場合、[プリセット] で [別名で保存] を選択し、適当な設定名を入力し、[OK] をクリックします。

・[ページ設定]ダイアログの初期設定は変更できません。
・印刷時に [プリセット] で保存した設定名（Mac OS X 10.1.5 以前の場合は、[カスタム]）を選択してください。

複数ページを 1 枚に印刷したい

複数ページのデータを 1 枚の用紙に縮小して印刷できます。

この機能は、データを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合があります。とじ代についても考慮されていません。

WindowsMe/98/95 の場合

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE ***］（***はプリンタ名）アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［レイアウト］タブの［N-up］、［枠線］を選択します。

N-up
　割り付けるページ数、配置を選択します。
枠線
　各ページを枠線で囲むことができます。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［レイアウト］タブの［シートごとのページ］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックし、［詳細］タブの［N-UP］を選択します。

Macintosh の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［レイアウト］パネルの［ページ / 枚］、［枠線］を選択します。

ページ / 枚
　割り付けるページ数、配置を選択します。
　必ず［2 ページ / 枚］、［4 ページ / 枚］…を選択してください。［2 × 2 ページ / 枚］、［4 × 4 ページ / 枚］…は選択しないでください。
枠線
　各ページを枠線で囲むことができます。

注 ［両面に印刷］にチェックを付けないでください。

Mac OS X の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［レイアウト］パネルの［ページ／枚］、［レイアウト方向］、［枠線］を選択します。

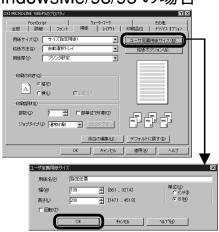
7章

任意の用紙サイズに印刷したい

独自の用紙サイズを定義して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

- フロントトレイ、エンベロープフィーダ（オプション）からのみ給紙できます。用紙カセットからは給紙できません。
- フェイスアップで排出してください。
- 用紙サイズは縦長に設定してください。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。

［設定できるサイズ］
ML1055PS、ML1035PS、ML1032PS
幅　　　　：86～328mm
長さ(高さ)　：147～453mm
ML2030N
幅　　　　：86～297mm
長さ(高さ)　：147～420mm
※ プリンタドライバによって設定できる範囲が多少異なります。

WindowsMe/98/95 の場合

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE ***］（***はプリンタ名）アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［用紙］タブで［用紙サイズ］を［サイズ指定用紙］にし、［ユーザ定義用紙サイズ］をクリックします。
サイズ指定用紙は3個あります。追加はできません。

❹ 「ユーザ定義用紙サイズ」画面で［用紙名］、［幅］、［長さ］を入力します。

❺ ［OK］をクリックします。

作成した用紙は、［用紙］タブの［用紙サイズ］リストの下の方に表示されます。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙/品質］タブの［詳細設定］をクリックします。

❺ ［用紙サイズ］で［PostScriptカスタムページサイズ］を選択します。

❻ 「PostScriptカスタムページサイズの定義」画面で［幅］と［高さ］を入力します。

❼ ［OK］をクリックします。

WindowsNT4.0 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ] をクリックし、[詳細] タブの [用紙サイズ] で [PostScript カスタムページサイズ] を選択します。

❹ [カスタムページサイズの編集] をクリックします。

❺ 「PostScript カスタムページサイズの編集」画面で [幅] と [高さ] を入力します。

❻ [OK] をクリックします。

Macintosh の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [用紙設定] を選択します。

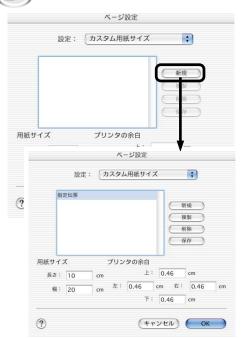
❸ [カスタムページ設定] パネルで [幅] と [高さ]、[カスタムページ名] を入力します。

Offset
　この設定は無効です。
余白
　上下左右の余白を設定します。

❹ [追加] をクリックします。

作成した用紙は、[ページ属性] パネルの [用紙] リストの下の方に表示されます。

Mac OS X の場合

注 Mac OS X 10.2.3 以前のバージョンでは利用できません。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。

❸ [カスタム用紙サイズ] パネルの [新規] をクリックします。

❹ 「カスタム用紙サイズ編集」画面で、[カスタム用紙サイズの名前]、[幅]、[長さ] を入力します。

❺ [保存] をクリックします。

作成した用紙は、[ページ属性] パネルの [用紙サイズ] リストの下の方に表示されます。

ページ順に取り出したい

複数ページの文書を印刷するとき、ページ順で取り出せます。

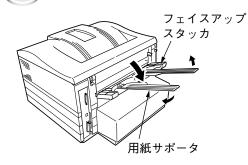
フェイスダウンで排出する

スタッカカバー
用紙ストッパ
フェイスアップスタッカ
補助スタッカ

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

メモ
・A3 ノビ、A3、B4 用紙に印刷するときは補助スタッカを開きます。
・B4 用紙を大量に印刷するときは用紙ストッパを開きます。

フェイスアップで逆順に印刷する

注 WindowsMe/98/95/NT4.0 では利用できません。

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [詳細設定] をクリックします。
(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❹ [レイアウト]タブの[ページの順序]で[逆]を選択します。

Macintosh の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

❸ [一般設定] パネルで、[逆順で印刷] にチェックを付けます。

Mac OS X の場合

注 Mac OS X 10.1 〜 10.2.8 プリンタドライバでは利用できません。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［用紙処理］パネルで［ページの順序を逆にする］にチェックを付けます。

7章

トレイを自動的に選択したい

プリンタドライバで設定した用紙サイズに一致するトレイ（用紙カセット（トレイ1、2）、フロントトレイ、エンベロープフィーダ（オプション））を自動的に選択して印刷できます。

注 必ず操作パネルでフロントトレイ、エンベロープフィーダ（オプション）の用紙サイズを設定してください。

WindowsMe/98/95の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［用紙］タブの［給紙方法］で［自動選択トレイ］を選択します。

WindowsXP/2000/Server2003の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙/品質］タブの［給紙方法］で［自動選択］を選択します。

WindowsNT4.0の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［詳細］タブの［給紙方法］で［自動選択］を選択します。

Macintoshの場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［一般設定］パネルの［給紙方法］で［自動選択］を選択します。

7章

Mac OS X の場合

❶ アプリケーションを起動します。

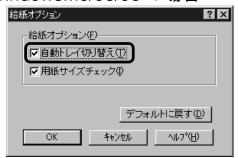
❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［給紙］パネルで［全体］、［自動選択］を選択します。

同じ用紙サイズを大量に印刷したい

トレイ（用紙カセット（トレイ 1、2）、フロントトレイ、エンベロープフィーダ（オプション））に同じ用紙をセットしている場合に、トレイの用紙がなくなったら、他のトレイから給紙することができます。

- 必ず操作パネルで用紙カセットのメディアウェイト、メディアタイプと、フロントトレイ、エンベロープフィーダ（オプション）の用紙サイズ、メディアウェイト、メディアタイプを一致させてください。
- A4 は同じ用紙送りにしてください。

WindowsMe/98/95 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［用紙］タブの［給紙オプション］をクリックします。

❺ ［自動トレイ切り替え］にチェックを付けます。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙 / 品質］タブの［詳細設定］をクリックします。

❺ ［自動トレイ切り替え］で［あり］を選択します。

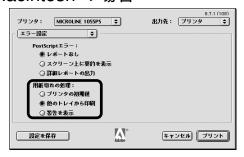
WindowsNT4.0 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［詳細］タブの［自動トレイ切り替え］で［あり］を選択します。

Macintosh の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［エラー設定］パネルの［用紙切れの処理］で［他のトレイから印刷］を選択します。

Mac OS X の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［エラー処理］パネルの［トレイの切り替え］で［同じ用紙サイズの別のカセットに切り替える］を選択します。

7章

ウォーターマークを印刷したい

アプリケーションから印刷される内容とは独立して［見本］や［社外秘］などの文字を重ね印刷できます。

注 WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003/Mac OS X では利用できません。

WindowsMe/98/95 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

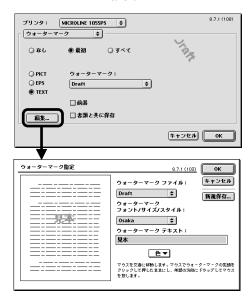
❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］ をクリックします。

❹ ［ウォーターマーク］タブの［新規］をクリックします。

❺ 「新しいウォーターマークの編集」画面で［文字列］を入力し［フォント］、［サイズ］他を選択します。

❻ ［OK］ をクリックします。

Macintosh の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❸［ウォーターマーク］パネルで［最初］か［すべて］を選択し、［TEXT］を選択します。

［最初］を選択すると、ウォーターマークを最初のページにだけ印刷します。

前景
ウォーターマークをページ上の前面に印刷します。

書類と共に保存
書類とともにウォーターマークパネルの設定を保存します。

アプリケーションによっては保存できない場合があります。

❹［編集］をクリックします。

❺［ウォーターマークテキスト］を入力し［ウォーターマークフォント / サイズ / スタイル］、［色］を選択します。

左のプレビュー画面上をクリックすると、その場所にウォーターマークが配置されます。

ウォーターマークをドラッグすると回転します。

❻［新規保存］をクリックします。

❼［新規ウォーターマーク名］を入力し、［OK］をクリックします。

ウォーターマークの印刷後は、必ず［ウォーターマーク］パネルで［なし］を選択してください。

メモ　画像をウォーターマークにする方法（Macintosh のみ）

❶ ウォーターマークにする画像ファイル（PICT または EPS 形式）を用意します。

❷ 画像ファイルを［システムフォルダ］-［初期設定］-［ウォーターマーク］フォルダに入れます。

❸ アプリケーションを起動します。

❹［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❺［ウォーターマーク］パネルで［最初］または［すべて］を選択します。

❻［PICT］または［EPS］を選択し、［ウォーターマーク］から、画像を選択します。ウォーターマークは用紙の中央に配置されます。

7章

文書を部単位で印刷したい（丁合印刷）

印刷ジョブをプリンタのメモリにスプールして部単位で印刷することができます。

・ アプリケーションの部単位印刷機能はオフにしてください。
・ 印刷ジョブをスプールするメモリの容量が不足した場合、[チョウアイ　エラー：ページガオオスギマス] を表示して一部のみ印刷を行います。プリンタに内蔵ハードディスクが装着されていると、メモリが不足しても内蔵ハードディスクにスプールして印刷します。
・ WindowsXP/2000 /Server2003、Macintosh ではプリンタのメモリを利用しないで印刷することもできます。
・ アプリケーションによっては利用できない場合があります。

WindowsMe/98/95 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ] をクリックします。

❹ [用紙] タブで [部数] に印刷部数を入力し、[部単位で印刷] にチェックを付けます。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

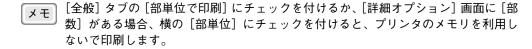
❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [全般] タブで [部数] に印刷部数を入力します。

❹ [詳細設定] をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺ [用紙 / 品質] タブの [詳細設定] をクリックします。

❻ [部単位で印刷] で [はい] を選択します。

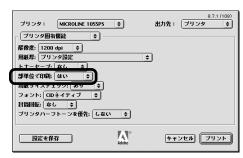
メモ　[全般] タブの [部単位で印刷] にチェックを付けるか、[詳細オプション] 画面に [部数] がある場合、横の [部単位] にチェックを付けると、プリンタのメモリを利用しないで印刷します。

WindowsNT4.0 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ] をクリックします。

❹ [詳細] タブの [部数] に印刷部数を入力し、[部単位で印刷] で [はい] を選択します。

Macintosh の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［一般設定］パネルの［部数］に印刷部数を入力し、［プリンタ固有機能］パネルの［部単位で印刷］で［はい］を選択します。

メモ ［一般設定］パネルの［部単位で印刷］にチェックを付けると、プリンタのメモリを利用しないで印刷します。

Mac OS X の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［印刷部数と印刷ページ］パネルの［丁合い］のチェックを外し、［部数］に印刷部数を入力し、［プリンタ機能］パネルの［設定 1］機能セットの［部単位で印刷］にチェックを付けます。

メモ ［丁合い］にチェックを付けると、プリンタのメモリを利用しないで印刷します。

7章

複数部数の文書を最初に確認してから印刷したい(確認印刷)

印刷ジョブをプリンタのハードディスクにスプールし、最初に一部のみ印刷して確認し、その後残りの部数を印刷することができます。

- プリンタに内蔵ハードディスクが装着されている場合に利用できます。
- 印刷ジョブをスプールする内蔵ハードディスクの容量が不足した場合、[ディスクファイルシステム　フル] を表示して一部のみ印刷を行います。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- プリンタドライバで内蔵ハードディスクを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「内蔵ハードディスク」(208ページ)をご覧ください。
- 内蔵ハードディスクに「キョウツウ」パーティションが必要です。
- WindowsXP/2000/Server2003、Macintosh、Mac OS X では利用できません。

1　アプリケーションから印刷します。

WindowsMe/98/95 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ] をクリックします。

❹ [用紙] タブで [部数] に印刷部数を入力します。

❺ [ジョブタイプ]で[確認印刷]を選択し、[認証設定] をクリックします。

❻ [印刷時にジョブ名を入力する] にチェックが付いていることを確認し、「パスワード」を入力し、[OK] をクリックします。

印刷時にジョブ名を入力する
　印刷をかけると、ジョブ名を入力する画面がでるようになります。
パスワード
　0～7までの4桁の数字で設定します。

❼ 印刷します。
「ジョブ名入力」画面で「ジョブ名」を入力し、[OK] をクリックします。

ジョブ名
　最大16文字までの半角英数字で設定します。

WindowsNT4.0の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ] をクリックします。

❹ [詳細] タブで [部数] に印刷部数を入力します。

❺ [ジョブタイプ]で[確認印刷]を選択し、[認証設定] をクリックします。

❻ [印刷時にジョブ名を入力する]にチェックが付いていることを確認し、「パスワード」を入力し、[OK] をクリックします。

印刷時にジョブ名を入力する
　印刷をかけると､ジョブ名を入力する画面がでるようになります。
パスワード
　0～7までの4桁の数字で設定します。

❼ 印刷します。
「認証設定」画面で「ジョブ名」を入力し、[OK] をクリックします。

ジョブ名
　最大16文字までの半角英数字で設定します。

7章

2 印刷結果を確認します。

3 問題がなければ、プリンタの操作パネルからパスワードを入力します。

❶ (0) を押し、[インサツ　ジョブ　メニュー] を表示します。

❷ (3) を押し、[パスワード　セッテイ] を表示します。

❸ (0) から(7) を押し、4桁のパスワードを入力します。

❹ [ジョブ　セレクト]で (2)または (6)を押し、印刷するジョブ(手順1で入力したジョブ名) を選択します。

❺ (3) を押します。

残りの部数の印刷が行われます。

メモ
- パスワードを誤って入力した場合は、手順❹で(1)または(5)を押すと手順❷に戻ります。
- 印刷を行わない場合は、手順❺で(7)を押すと、[ジョブ　サクジョ] と表示します。(3)を押すとジョブを削除できます。

パスワードを入力してから印刷したい（認証印刷）

印刷ジョブをプリンタのハードディスクにスプールし､プリンタの操作パネルでパスワードを入力してから印刷することができます。

- プリンタに内蔵ハードディスクが装着されている場合に利用できます。
- 印刷ジョブをスプールする内蔵ハードディスクの容量が不足した場合､[ディスクファイルシステム　フル］を表示し、印刷は行われません。
- プリンタドライバで内蔵ハードディスクを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「内蔵ハードディスク」（208 ページ）をご覧ください。
- 内蔵ハードディスクに「キョウツウ」パーティションが必要です。
- WindowsXP/2000/Server2003、Macintosh、Mac OS X では利用できません。

1　アプリケーションから印刷します。

WindowsMe/98/95 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［用紙］タブの［ジョブタイプ］で［認証印刷］を選択し､［認証設定］をクリックします。

❺ ［印刷時にジョブ名を入力する］にチェックが付いていることを確認し､「パスワード」を入力し、［OK］を押します。

印刷時にジョブ名を入力する
印刷をかけると､ジョブ名を入力する画面がでるようになります。

パスワード
0～7までの4桁の数字で設定します。

❻ 印刷します。
「ジョブ名入力」画面で「ジョブ名」を入力し、［OK］をクリックします。

ジョブ名
最大 16 文字までの半角英数字で設定します。

7
章

WindowsNT4.0 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［詳細］タブの［ジョブタイプ］で［認証印刷］を選択し、［認証設定］をクリックします。

❺ ［印刷時にジョブ名を入力する］にチェックが付いていることを確認し、「パスワード」を入力し、［OK］をクリックします。

印刷時にジョブ名を入力する
印刷をかけると、ジョブ名を入力する画面がでるようになります。
パスワード
0～7までの4桁の数字で設定します。

❻ 印刷します。
「認証設定」画面で「ジョブ名」を入力し、［OK］をクリックします。

ジョブ名
最大16文字までの半角英数字で設定します。

7章

2 プリンタの操作パネルからパスワードを入力します。

❶ (0) を押し、［インサツ　ジョブ　メニュー］を表示します。

❷ (3) を押し、［パスワード　セッテイ］を表示します。

❸ (0) から (7) を押し、4桁のパスワードを入力します。

❹ ［ジョブ　セレクト］で (2) または (6) を押し、印刷するジョブ（手順1で入力したジョブ名）を選択します。

❺ (3) を押します。

印刷が行われます。

メモ
・ パスワードを誤って入力した場合は、手順❹で (1) または (5) を押すと手順❷に戻ります。
・ 印刷を行わない場合は、手順❺で (7) を押すと、［ジョブ　サクジョ］と表示します。(3) を押すとジョブを削除できます。

印刷開始までの時間を短くしたい

省電力モードに入るまでの時間を長くすると、印刷開始までの時間を短くできる場合があります。

```
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ　ｲｺｳｼﾞｶﾝ
30ﾌﾝ                    ＊
```

「5フン」 5分間データを受信しないと省電力モードになります。
「15フン」
*「30フン」
「60フン」
「240フン」

❶ 0 を数回押し、[システム　コウセイ　メニュー] を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、[パワーセーブ　イコウジカン] を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、目的の値を表示します。

❹ 3 を押し、値の右端に [＊] を付けます。

❺ 4 を押し、[オンライン] にします。

メモ　[メンテナンスメニュー] の [パワーセーブ　キノウ] を [ムコウ] にすると省電力モードに入らなくなりますが、定着器を印刷可能温度に保つために電力を消費します。プリンタを使用しないときは電源をOFFにしてください。

7章

印刷をキャンセルしたい

プリンタで処理中のデータをキャンセルすることができます。

1　プリンタの操作パネルで印刷をキャンセルします。

❶ 7 を押します。

プリンタは印刷ジョブの最後まで受け取ってキャンセルします。

- プリンタで印刷準備が整ったページはそのまま印刷されます。
- ［データ　クリアチュウ］が長く続く場合は、コンピュータで印刷ジョブを削除してください。

高解像度で印刷したい

ML1035PS、ML1032PS、ML2030N では 600 × 2400dpi の高解像度で印刷することができます。

注 複雑なデータを印刷するときは、64MB 以上のメモリを追加する必要があります。

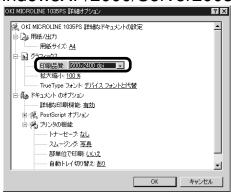
WindowsMe/98/95 の場合

1. アプリケーションを起動します。
2. [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。
3. [プロパティ] をクリックします。
4. [印刷品位] タブの [解像度] で [600 × 2400dpi] を選択します。

   必要があれば、[スムージング]を変更します。

   写真
   　写真やディザパターンに適した処理方法です。

   文字
   　文字、線画に適した処理方法です。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合

1. アプリケーションを起動します。
2. [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）
4. [用紙 / 品質] タブの [詳細設定] をクリックします。
5. [印刷品質] で [600 × 2400dpi] を選択します。

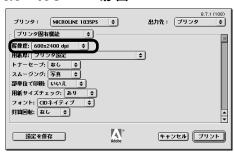
   必要があれば、[スムージング]を変更します。

7章

WindowsNT4.0 の場合

1. アプリケーションを起動します。
2. [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
3. [プロパティ] をクリックします。
4. [詳細] タブの [解像度] で [600 × 2400dpi] を選択します。

   必要があれば、[スムージング] を変更します。

Macintosh の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［プリンタ固有機能］パネルの［解像度］で［600 × 2400dpi］を選択します。

必要があれば、［スムージング］を変更します。

Mac OS X の場合

Mac OS X 10.0 ～ 10.0.4 プリンタドライバでは利用できません。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［プリンタの機能］パネル（Mac OS X 10.1.5以前では［プリンタ機能］パネル）の［設定 1］機能セットの［解像度］で［1200 dpi］を選択します。

印刷濃度を濃くしたい、薄くしたい

印刷濃度を５段階に変更できます。小さな文字がつぶれたり、イメージデータが濃くなる場合は「-1」か「-2」に設定してください。細い線が途切れる場合は「+1」か「+2」に設定してください。

インサツ　ノウド゛
0　　　　　　　　　　＊

「+2」濃く印刷します。
「+1」やや濃く印刷します。
*「0」普通の濃さで印刷します。
「-1」やや薄く印刷します。
「-2」薄く印刷します。

❶ 0 を数回押し、［メンテナンス　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を数回押し、［インサツ　ノウド］を表示します。

❸ 2 または 6 を数回押し、目的の値を表示します。

印刷濃度を濃くする場合は、＋方向に設定します。薄くする場合は、－方向に設定します。

❹ 3 を押し、値の右端に［＊］を付けます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

7章

写真の印刷濃度を調節したい

イメージデータのハーフトーン濃度を調整することができます。写真などの画像が濃すぎる場合に調整してください。

- PSハーフトーン調整ユーティリティ（Windows）のセットアップについては、119ページをご覧ください。
- Windowsでは［ハーフトーン調整名］を登録後、WindowsMe/98/95ではプロパティの［印刷品位］タブ、WindowsXP/2000/Server2003では［用紙 / 品質］タブの［詳細設定］、WindowsNT4.0では［詳細］タブに［ハーフトーン調整］メニューまたはその内容が表示されない場合があります。この場合はコンピュータを再起動してください。
- ハーフトーン調整を使用すると､印刷が遅くなる場合があります。速度を優先したい場合は､［ハーフトーン調整］で［指定なし］を選択してください。
- Adobe PageMaker7.0J/6.5Jの場合は、［プリント］ダイアログの［形式］で［プリンタ名］を選択してから［プリンタ特性］をクリックし､［ハーフトーン調整］で「ハーフトーン調整名」を指定してください。
- 「ハーフトーン調整名」を登録する以前から起動されていたアプリケーションは､印刷前に再起動する必要があります。
- アプリケーションによっては､ドットゲインの補正やハーフトーン調整を印刷時に指定したり､またはEPSファイルにその設定を含める機能を持つものがあります。アプリケーション側のこのような機能を利用する場合は､［ハーフトーン調整］で［指定なし］を選択してください。
- ネットワーク上に複数の同一機種プリンタが存在する場合でも、PSハーフトーン調整ユーティリティの［プリンタの選択］リストにはプリンタ名は1つしか表示されません。ただし、登録した「ハーフトーン調整名」はすべての同一機種プリンタに対応して有効となります。
- Mac OS Xでは利用できません。

Windowsの場合

1　ハーフトーン調整名を登録します。

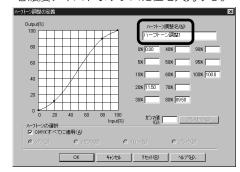
❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXP/Server2003では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［PSハーフトーン調整ユーティリティ］-［PSハーフトーン調整ユーティリティ］を選択します。

❷ ［プリンタの選択］から、プリンタを選択します。

注 アプリケーション（Adobe PageMaker等）によっては印刷時に独自に用意されたPPDファイルを使用するものがあります。この場合は［AP用PPDの選択］を選択し、［参照］をクリックしてアプリケーションの使用するPPDファイルを選択します。

❸ ［新規］をクリックします。

❹ 次のいずれかの方法でハーフトーンを調整し､［ハーフトーン調整名］に名前を入力してから［OK］をクリックします。

- グラフ線を直接操作する。
  線をドラッグしたり、線上でクリックします。制御点を移動させて調整を行います。
- ガンマ値を入力する。
  ガンマ値を入力し、［ガンマセット］をクリックします。自動的に13の点で滑らかなカーブを生成し中間調を調整します。値は0.01から99.99まで指定できます。1.0より大きな値では中間調が薄くなり、小さい値では濃くなります。
- 各濃度テキストボックスに値を入力する。

❺　［追加→］をクリックします。

［ハーフトーン調整名］が［プリンタ］の［一覧］に表示されます。

❻　［適用］をクリックします。

1つのPPDファイルにWindowsMe/98/95では最大3つ、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003では最大6つまで「ハーフトーン調整名」を登録できます。

❼　PPDへの登録完了画面で［OK］をクリックします。

❽　［終了］をクリックし、PSハーフトーン調整ユーティリティを終了します。

2　プリンタドライバでハーフトーン調整名を選択し、印刷します

WindowsMe/98/95 の場合

❶　アプリケーションを起動します。

❷　［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸　［プロパティ］をクリックします。

❹　［印刷品位］タブの［ハーフトーン調整］で、手順1の❹で作成した［ハーフトーン調整名］を選択し、印刷します。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合

❶　アプリケーションを起動します。

❷　［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸　［詳細設定］をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹　［用紙/品質］タブの［詳細設定］をクリックします。

❺　［ハーフトーン調整］で、手順1の❹で作成した［ハーフトーン調整名］を選択し、印刷します。

WindowsNT4.0 の場合

❶　アプリケーションを起動します。

❷　［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸　［プロパティ］をクリックします。

❹　［詳細］タブの［ハーフトーン調整］で、手順1の❹で作成した［ハーフトーン調整名］を選択し、印刷します。

7章

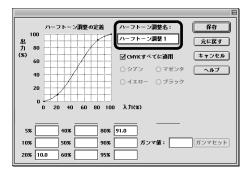
Macintosh の場合

❶ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

❷ ［ユーティリティ］メニューの［ハーフトーン調整 ...］を選択します。

❸ ［新規ハーフトーン調整の定義］をクリックします。

❹ 次のいずれかの方法でハーフトーンを調整し、「ハーフトーン調整名」に名前を入力し、［保存］をクリックします。

・グラフ線を直接操作する。
　線をドラッグしたり、線上でクリックします。制御点を移動させて調整を行います。
・ガンマ値を入力する。
　ガンマ値を入力し、［ガンマセット］をクリックします。自動的に13の点で滑らかなカーブを生成し中間調を調整します。値は0.01から99.99まで指定できます。1.0より大きな値では中間調が薄くなり、小さい値では濃くなります。
・各濃度テキストボックスに値を入力する。

❺ ハーフトーン調整を登録する PPD ファイルが選択されているか確認します。

別の PPD ファイルが選択されている場合は［PPD ファイルの選択 ...］をクリックし、目的の PPD ファイルを選択します。

❻ ［追加→］をクリックします。

新しい「ハーフトーン調整名」が右の登録一覧に表示されます。

❼ ［保存］をクリックします。

登録一覧に表示している「ハーフトーン調整名」を、選択されているPPDファイルに登録します。

❽ MicrolinePS Utility を終了します。

❾ アプリケーションを起動します。

❿ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

⓫ ［プリンタ固有機能］パネルの［ハーフトーン調整］で、手順❹で作成した「ハーフトーン調整名」を選択して印刷します。

プリンタフォントに置き換えて印刷したい

TrueTypeフォントをプリンタ内蔵フォントに置き換えて印刷できます。

- フォントの置き換え機能は、文書の体裁は保持しますが、フォントのデザインを再現させるものではありません。フォントのデザインを正確に印刷する必要がある場合は、フォントの置き換え機能を無効にしてください。
- 独自のプリンタドライバを使用している一部のアプリケーションでは、フォントの置き換え機能が正常に動作しないことがあります。
- Macintoshではプリンタの内蔵ハードディスクにフォントを追加した場合は、より近い形状のフォントに置き換わる場合があります。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Mac OS Xでは利用できません。

WindowsMe/98/95の場合

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE ***］（***はプリンタ名）アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［可能な場合TrueTypeフォントをプリンタフォントで置き換える］にチェックを付けます。

注　すべてのTrueTypeをプリンタフォントに置き換えることはできません。

WindowsXP/2000/Server2003の場合

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
（WindowsXPでは、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ ［OKI MICROLINE ***］（***はプリンタ名）アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスの設定］タブの［フォント代替表］で、TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換え、［OK］をクリックします。

❹ アプリケーションの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

❺ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❻ ［用紙/品質］タブの［詳細設定］をクリックします。

❼ ［TrueTypeフォント］で［デバイスフォントと代替］を選択します。

WindowsNT4.0の場合

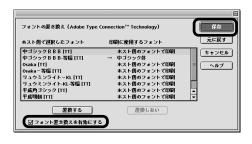
❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE ***］（***はプリンタ名）アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスの設定］タブの［フォント代替表］で、TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換え、［OK］をクリックします。

❹ アプリケーションの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

❺ ［プロパティ］をクリックし、［詳細］タブの［TrueTypeフォント］で［デバイスフォントに置き換える］を選択します。

Macintosh の場合

❶ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

❷ ［ユーティリティ］メニューの［フォントの置き換え ...］を選択します。

❸ ［ホスト側で選択したフォント］ごとに、［置換する］または［置換しない］をクリックします。

❹ ［フォント置き換えを有効にする］にチェックを付けます。

❺ ［保存］をクリックします。

置き換えフォント一覧表

ホスト側で選択したフォント		フォント種別	印刷に使用するフォント		
通常表示	Adobe Illustrator等の表示		ML1055PS, ML1035PS	ML1032PS	ML2030N
中ゴシックBBB	ChuGothicBBB Medium	TT	中ゴシック体	中ゴシック体	平成角ゴシック体W5
中ゴシックBBB-等幅	ChuGothicBBB Medium Mono	TT	中ゴシック体	中ゴシック体	平成角ゴシック体W5
中ゴシック体	GothicBBB-Medium	PS	−	−	平成角ゴシック体W5
等幅ゴシック	−	PS	−	−	平成角ゴシック体W5
Osaka	Osaka Regular	TT	中ゴシック体	中ゴシック体	平成角ゴシック体W5
Osaka-等幅	Osaka Regular-Mono	TT	中ゴシック体	中ゴシック体	平成角ゴシック体W5
リュウミンライト-KL	Ryumin Light KL	TT	細明朝体	細明朝体	平成明朝体W3
リュウミンライト-KL-等幅	Ryumin Light KL Mono	TT	細明朝体	細明朝体	平成明朝体W3
細明朝体	Ryumin Light	PS	−	−	平成明朝体W3
等幅明朝	−	PS	−	−	平成明朝体W3
平成角ゴシック	HeiseiKakuGothic W5	TT	中ゴシック体	中ゴシック体	平成角ゴシック体W5
平成明朝	HeiseiMincho W3	TT	細明朝体	細明朝体	平成明朝体W3
本明朝-M	HonMincho-Medium	TT	細明朝体	細明朝体	平成明朝体W3
B太ゴB101	FutoGoB101-Bold	PS	−	−	平成角ゴシック体W5
B太ミンA101	FutoMinA101-Bold	PS	−	−	平成明朝体W3
見出ゴMB31	MidashiGo-MB31	PS	−	−	平成角ゴシック体W5
見出ミンMA31	MidashiMin-MA31	PS	−	−	平成明朝体W3
丸ゴシック-M	MaruGothic-Medium	TT	Lじゅん101	−	−

TT：TrueTypeフォント
PS：PostScriptフォント

コンピュータのフォントで印刷したい

TrueType フォントを画面表示のまま出力できます。

- 印刷時間が長くなることがあります。
- Mac OS X では利用できません。

WindowsMe/98/95 の場合

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE ***］（***はプリンタ名）をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［フォント］タブの［プリンタフォントを使用しない］にチェックを付けます。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙 / 品質］タブの［詳細設定］をクリックします。

❺ ［TrueType フォント］で［ソフトフォントとしてダウンロード］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］をクリックします。

❹ ［詳細］タブの［TrueTypeフォント］で［ソフトフォントとしてダウンロード］を選択します。

Macintosh の場合

❶ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

❷ ［ユーティリティ］メニューの［フォントの置き換え ...］を選択します。

❸ ［フォント置き換えを有効にする］のチェックを外します。

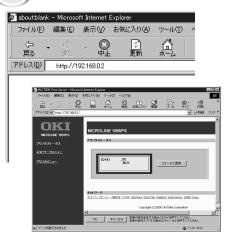
❹ ［保存］をクリックします。

コンピュータからプリンタの状態を確認したい

ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態を確認できます。

注　プリンタにイーサネットボードが装着されている必要があります。

Web ブラウザを使う場合

注　TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Webブラウザを起動し、[アドレス] にプリンタのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

OKI LPR ユーティリティを使う場合

注　TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ OKI LPR ユーティリティを起動します。

❷ ［リモートプリント］メニューの［プリンタのステータス ...］を選択します。

プリンタの表示パネルの内容が表示されます。

AdminManager を使う場合

注　TCP/IP または IPX/SPX でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ ［Standard Setup Utility］から［Admin Manager］を起動します。

❷ ［ステータス］メニューの［プリンタステータス］を選択します。

プリンタステータス画面が表示されます。

コンピュータからプリンタの設定を変更したい

Macintosh からプリンタの設定の一部を変更することができます。

MicrolinePS Utility（Macintosh）を使う場合

- プリンタの機種や現在の設定内容によって、各画面の表示内容は異なります。
- ［タイムアウト印刷］の値は［5 秒］、［40 秒］、［5 分］、［無限］のみ表示・設定できます。プリンタでこれ以外に設定されている場合は近い値を表示します。
- Mac OS X では利用できません。

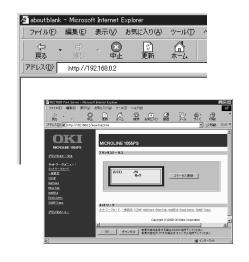
❶ ［MicrolinePS］ - ［MicrolinePS Utility］ - ［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

❷ 設定を変更し、［設定］をクリックします。

メイン画面

オプション画面

Web ブラウザを使う場合

注 TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Webブラウザを起動し、［アドレス］にプリンタのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

❷ 左のフレームから設定したい項目をクリックします。

❸ 必要な変更をした後、［OK］をクリックします。

❹ ［ユーザ名］に「root」、［パスワード］に「イーサネットアドレスの下6桁」を入力し、［OK］をクリックします。

メモ　イーサネットアドレスは、メニューマップ印刷またはイーサネットボードの自己診断テスト印刷で確認できます。

プリンタ内蔵フォントを確認したい

プリンタに内蔵しているフォントを確認できます。

操作パネルを使う場合

プリンタに標準で内蔵しているフォント名を印刷します。

注 操作パネルに表示されているトレイの用紙に印刷します。

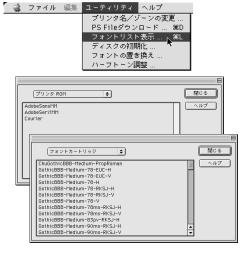
1. (0) を数回押し、[インフォメーション　メニュー] を表示します。
2. (1) または (5) を数回押し、[PS フォント　インサツ/ジッコウ] を表示します。
3. (3) を押します。

   フォント名が印刷されます。

注 後から追加したポストスクリプトフォント名は印刷されません。

MicrolinePS Utility（Macintosh）を使う場合

注 Mac OS X では利用できません。

プリンタに内蔵しているすべてのポストスクリプトフォント名を確認することができます。

1. [MicrolinePS] - [MicrolinePS Utility] - [MicrolinePS Utility]をダブルクリックします。
2. [ユーティリティ] メニューの [フォントリスト表示 ...] を選択します。
3. [プリンタ　ROM]、[フォントカートリッジ]、[フォントカートリッジ　#1] を選択すると、プリンタに標準で内蔵しているフォントが表示されます。

   注 ML1032PS、ML2030N では [フォントカートリッジ　#1] は表示されません。

4. [プリンタ　Disk] を選択すると、プリンタの内蔵ハードディスクに内蔵しているフォントが表示されます。

   注 プリンタに内蔵ハードディスクを装着していない場合、[プリンタ　Disk] は選択できません。

パラレルインタフェースの転送モードを変更したい

コンピュータと転送モードを一致させる場合に変更してください。

双方向セントロを無効にするには

❶ (0) を数回押し、[セントロ　メニュー] を表示します。

❷ (1) または (5) を数回押し、[ソウホウコウ　セントロ] を表示します。

❸ (2) または (6) を押し、[ムコウ] を表示します。

❹ (3) を押し、値の右端に [✱] を付けます。

❺ (4) を押し、[オンライン] にします。

❻ 電源を OFF/ON します。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」(25 ページ) をご覧ください。

ECP を無効にするには

❶ (0) を数回押し、[セントロ　メニュー] を表示します。

❷ (1) または (5) を数回押し、[ECP] を表示します。

❸ (2) または (6) を押し、[ムコウ] を表示します。

❹ (3) を押し、値の右端に [✱] を付けます。

❺ (4) を押し、[オンライン] にします。

❻ 電源を OFF/ON します。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」(25 ページ) をご覧ください。

内蔵ハードディスクを初期化したい

内蔵ハードディスクを初期の状態に戻すことができます。
内蔵ハードディスクは3つのパーティションに分割されています。内蔵ハードディスクをイニシャライズすると、パーティションも分割し直します。特定のパーティションのみをフォーマットすることもできます。

メモ　内蔵ハードディスクのパーティションには PS とキョウツウがあります。
PS
PostScript フォントを格納するエリアです。
キョウツウ
認証印刷、確認印刷でジョブを登録したり、エラーログを格納するエリアです。

注　内蔵ハードディスクを初期化すると、以下の内容が消去されます。初期化しても良いか十分検討してください。
・　追加したフォント
・　確認印刷、認証印刷で登録したジョブ
・　エラーログ

操作パネルを使う場合

イニシャライズ

❶ 0 を数回押し、[DISK　メンテナンス] を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、[HDD　イニシャライズ] を表示します。

❸ 3 を押し、「ジッコウシマスカ？」を表示します。

❹ 3 を押し、「スグニジッコウシマスカ？」を表示します。

❺ 3 を押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。

注　ここで 7 を押した場合は、次にプリンタの電源を入れたときにイニシャライズが行われます。

❻ [デンゲンオフ　シテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ] が表示されたら電源を OFF にします。

❼ 電源を ON にします。イニシャライズが行われます。

特定のパーティションのフォーマット

❶ 0 を数回押し、[DISK　メンテナンス] を表示します。

❷ 1 または 5 を数回押し、[HDD　フォーマット] を表示します。

❸ 2 または 6 を数回押し、目的のパーティションを表示します。

❹ 3 を押し、「ジッコウシマスカ？」を表示します。

❺ 3 を押し、「スグニジッコウシマスカ？」を表示します。

❻ 3 を押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。

注　ここで 7 を押した場合は、次にプリンタの電源を入れたときにフォーマットが行われます。

❼ [デンゲンオフ　シテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ] が表示されたら電源を OFF にします。

❽ 電源を ON にします。フォーマットが行われます。

MicrolinePS Utility（Macintosh）を使う場合

注 Mac OS X では利用できません。

PS パーティションのフォーマットを行います。キョウツウパーティションはそのままです。

❶ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

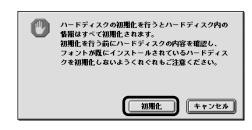
❷ ［ユーティリティ］メニューの［ディスクの初期化 ...］を選択します。

❸ 初期化するハードディスクのディスク番号にチェックを付け、［初期化］をクリックします。

注 ディスク番号はパーティション番号ではありません。PS パーティションがディスク #0 となります。
PSパーティションが複数ある場合は、パーティション番号が小さい方からディスク #0、ディスク #1、ディスク #2 となります。

❹ 初期化してもよいか再度確認し、［初期化］をクリックします。

❺ 再起動確認画面で［OK］をクリックします。

❻ プリンタの電源を OFF/ON します。

ポストスクリプトエラーを印刷したい

ポストスクリプトエラーが発生したときに、エラー内容を印刷することができます。

操作パネルを使う場合

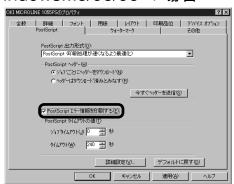
❶ (0)を数回押し、[システム　コウセイ　メニュー]を表示します。

❷ (1)または(5)を数回押し、[エラー　レポート]を表示します。

❸ (2)または(6)を押し、[オン]を表示します。

❹ (3)を押し、値の右端に[＊]を付けます。

❺ (4)を押し、[オンライン]にします。

WindowsMe/98/95 の場合

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ]を選択します。

❷ [OKI MICROLINE ***](***はプリンタ名)アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。

❸ [PostScript]タブの[PostScript エラー情報を印刷する]にチェックを付け、[OK]をクリックします。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [詳細設定]をクリックします。
(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❹ [用紙 / 品質]タブの[詳細設定]をクリックします。

❺ [PostScript オプション] - [PostScript エラーハンドラを送信]で[はい]を選択します。

WindowsNT4.0 の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ]をクリックします。

❹ [詳細] タブの [PostScript オプション] - [PostScript エラーハンドラを送信する]で[はい]を選択します。

7章

Macintosh の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［エラー設定］パネルの［PostScriptエラー］で［詳細レポートの出力］を選択します。

Mac OS X の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［エラー処理］パネルの［PostScript™ エラー］で［詳細レポートをプリント］を選択します。

7
章

ポストスクリプトファイルをダウンロードしたい

ポストスクリプトファイルをプリンタにダウンロードすることができます。

OKI LPR ユーティリティ（Windows）を使う場合

注
- プリンタにイーサネットボードが装着されている必要があります。
- TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ OKI LPR ユーティリティを起動します。

❷ ［リモートプリント］メニューの［ダウンロード ...］を選択します。

❸ ダウンロードするファイルを選択し、[OK］をクリックします。

ポストスクリプトファイルのダウンロードが開始されます。

MicrolinePS Utility（Macintosh）を使う場合

注 Mac OS X では利用できません。

❶ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-[MicrolinePS Utility]をダブルクリックします。

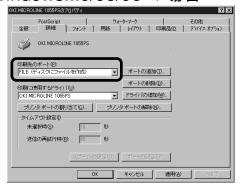
❷ ［ユーティリティ］メニューの [PS Fileダウンロード ...］を選択します。

❸ ダウンロードするファイルを選択し、［開く］をクリックします。

ポストスクリプトファイルのダウンロードが開始されます。

印刷データをファイルに出力したい

印刷データをファイルに書き出して保存することができます。

注 WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsMe/98/95 の場合

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE ***］（***はプリンタ名）アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［詳細］タブの［印刷先のポート］で［FILE:］を選択し、［OK］をクリックします。

❹ 印刷します。［ファイルへ出力］で［ファイル名］を入力し、［フォルダ］を選択し、［OK］をクリックします。

WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 の場合

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
（WindowsXP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ ［OKI MICROLINE ***］（***はプリンタ名）アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［ポート］タブの［印刷するポート］で［FILE:］を選択し、［OK］をクリックします。

❹ 印刷します。［ファイルへ出力］で［出力先ファイル名］を入力し、［OK］をクリックします。

Macintosh の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［出力先］で［ファイル］を選択します。

❹ ［PostScript設定］パネルで設定を行います。

形式
ポストスクリプトファイル形式を指定します。

PostScript レベル
出力するプリンタに合わせて指定します。

フォーマット
アスキー / バイナリ形式のいずれで保存するか指定します。
バイナリのPostScript言語ファイルを転送する場合、通信サービスがバイナリデータ転送をフルサポートしている必要があります。

フォントデータ
ファイルにダウンロード可能なフォントを含めるか指定します。PostScript フォントしか使っていない場合は［なし］を選択します。

❺ 印刷します。［名前］に保存するファイル名を入力し、保存先を選択し、［保存］をクリックします。

7章

Mac OS X の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［出力オプション］パネルで［ファイルとして保存］にチェックを付け、［フォーマット］で［PostScript］を選択し、［保存］をクリックします。

❹ ［別名で保存］に保存するファイル名を入力し、保存先を選択し、［保存］をクリックします。

7章

EtherTalk プリンタ名を変更したい

EtherTalk の場合に、プリンタに識別しやすい名前を付けることができます。

プリンタにイーサネットボードが装着されている必要があります。

MicrolinePS Utility（Macintosh）を使う場合

・ EtherTalk でネットワークに接続している場合に利用できます。
・ Mac OS X では利用できません。

❶ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

❷ ［ユーティリティ］メニューの［プリンタ名／ゾーンの変更 ...］を選択します。

❸ 新しい名前を入力し、［保存］をクリックします。

注 プリンタ名の文字長は最大31文字にすることができます。ただしプリンタ名に（=:*@˜≈）となどの記号は使用できません。2バイトコードの上下どちらかのバイトに（=:*@˜≈）と一致するコードが含まれるような文字、例えば（円、淳、ァ、法）などはプリンタ名として使用することはできません。

Web ブラウザを使う場合

注 TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Webブラウザを起動し、［アドレス］にプリンタのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

❷ 左のフレームの［ネットワークメニュー］をクリックし、［EtherTalk］をクリックします。

❸ ［EtherTalk プリンタ名］に新しい名前を入力し、［OK］をクリックします。

・プリンタ名は 32 文字以内の英数字で設定できます。
・プリンタ名には（=:*@˜≈）などの記号は使用しないでください。

❹ 「ネットワークパスワードの入力」画面で［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に「イーサネットアドレスの下6桁」を入力し、［OK］をクリックします。

メモ イーサネットアドレスは、メニューマップ印刷またはイーサネットボードの自己診断テスト印刷で確認できます。

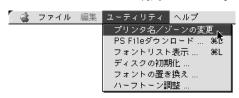
7章

EtherTalk ゾーンを変更したい

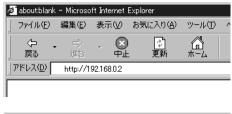
複数の論理ゾーンで区切られているEtherTalkで､プリンタを現在のゾーンから他のゾーンに変更できます。

- 選択できるゾーンは同一セグメント内です。
- プリンタにイーサネットボードが装着されている必要があります。

MicrolinePS Utility（Macintosh）を使う場合

- EtherTalk でネットワークに接続している場合に利用できます。
- Mac OS X では利用できません。

1. ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。
2. ［ユーティリティ］メニューの［プリンタ名／ゾーンの変更 ...］を選択します。
3. 変更したいゾーン名を選び、［保存］をクリックします。

Web ブラウザを使う場合

注 TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

1. Webブラウザを起動し､［アドレス］にプリンタのIPアドレスを入力し､Enterキーを押します。

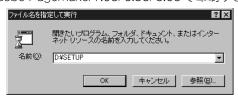
   ｢プリンタステータス｣画面が表示されます。
2. 左のフレームの［ネットワークメニュー］をクリックし､［EtherTalk］をクリックします。
3. ［EtherTalk ゾーン名］に新しいゾーン名を入力し、［OK］をクリックします。
4. 「ネットワークパスワードの入力」画面で［ユーザー名］に「root」､［パスワード］に「イーサネットアドレスの下6桁」を入力し､［OK］をクリックします。

メモ イーサネットアドレスは、メニューマップ印刷またはイーサネットボードの自己診断テスト印刷で確認できます。

アプリケーション別の対応

印刷する場合に注意が必要なアプリケーションについて簡単に説明します。詳しくは各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

Adobe PageMaker（Windows 版）

Adobe PageMaker7.0J/6.5J/6.0J で印刷するには、PPD ファイルのインストールが必要です。

❶ ［プリンタソフトウェアCD-ROM］をセットします。

❷ ［スタート］-［ファイル名を指定して実行］を選択し、次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:¥SETUP （CD-ROM ドライブが D:の場合）

セットアッププログラムが起動します。

❸ ［次へ］をクリックします。

❹ ［製品ライセンス契約］をよく読み、［はい］をクリックします。

❺ 「PPDファイルのインストール」をクリックします。

❻ 「インストール先の選択」画面が表示されたら、［参照］をクリックして、インストールするフォルダを選択します。

PageMaker7.0J の場合 pagemaker 7.0j¥rsrc¥japanese¥ppd4 PageMaker6.5J の場合 pm65j¥rsrc¥japanese¥ppd4 PageMaker6.0J の場合 pm6¥rsrc¥ppd4

❼ ［次へ］をクリックします。

❽ ［お読みください］をよく読み、［次へ］をクリックします。
PPD ファイルがインストールされます。

❾ ［終了］をクリックします。

❿ 「セットアップの終了」画面で［はい］をクリックします。

⓫ PageMaker の［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

⓬ ［プリンタ］と［形式］で［OKI MICROLINE ***］（*** はプリンタ名）を選択します。

［プリンタ］はプリンタドライバを、［形式］は PPD ファイルを意味しています。

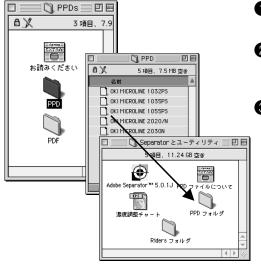
⓭ ［印刷］をクリックします。

7章

QuarkXPress4.1J/4.0J（Macintosh 版）

Macintosh と USB で接続している場合、［ファイル］メニューの［印刷］-［プリンタフォント］タブでプリンタフォントを検索することができません。
プリンタフォントを使うときは、［プリンタフォント］タブの［ポストスクリプト印刷］の欄をクリックして、使用するフォントにチェックを付けてください。

Adobe Separator（Macintosh 版 Illustrator5.5J に付属）

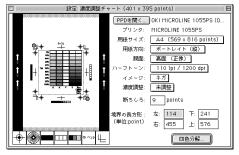
カラーセパレーションをするためには、PPD ファイルのインストールが必要です。

❶ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」の「PPDs」フォルダの「PPD」フォルダを開きます。

❷ プリンタの機種に応じた「PPDファイル」を「Adobe Separator」が入っているフォルダの「PPD フォルダ」にコピーします。

❸ 「Adobe Separator」をダブルクリックして、起動します。

❹ 印刷するファイルを選択し、［開く］をクリックします。

❺ 使用するプリンタのPPDファイルを選択し、［開く］をクリックします。

一度PPDファイルを選択していると、この画面は表示されません。

❻ 「プリンタ」と「PPDファイル」が正しく設定されているか確認します。

プリンタの設定項目一覧

プリンタの操作パネルで行う設定項目です。Windows やMacintosh からも設定できる項目もあります。

「設定値」の網かけは初期の値です。
◎：プリンタドライバの設定が優先
○：プリンタの設定が優先またはプリンタで設定が必要
ー：プリンタドライバ使用時は無効

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）			
インサツ　ジョブ　メニュー*	パスワード　セッテイ	****	認証印刷、確認印刷のパスワードを4桁の数字(0〜7)で設定します。 *:　ML1032PS、ML2030Nではオプションの内蔵ハードディスク装着時のみ表示。	○	ー
	ジョブ　セレクト	ジョブ　ナシ スベテノ　ジョブ (ファイル名)	印刷を行うジョブを設定します。「ジョブナシ」以外は印刷可能なファイルがあるときのみ表示します。	○	ー
インフォメーション　メニュー	メニューマップ　インサツ	ジッコウ	メニューリストを印刷します。	ー	ー
	ファイルリスト　インサツ*	ジッコウ	ジョブファイルリストを印刷します。 *:　ML1032PS、ML2030Nではオプションの内蔵ハードディスク装着時のみ表示。	ー	ー
	PSフォント　インサツ	ジッコウ	フォントリストを印刷します。	ー	ー
	エラーログ　インサツ	ジッコウ	エラーログを印刷します。	ー	ー
シャットダウン　メニュー*	シャットダウン　スタート	ジッコウ	ファイルシステム保護のために電源オフシーケンスを行います。 *:　ML1032PS、ML2030Nではオプションの内蔵ハードディスク装着時のみ表示。	○	○
インサツ　メニュー	コピーマイスウ	1 〜 999	コピー枚数を設定します。	◎	◎
	キュウシ　トレイ	トレイ1 トレイ2 EVF * フロント／マニュアル	給紙トレイを選択します。 *:　オプションのエンベロープフィーダ装着時のみ表示。	◎	◎
	ジドウ　トレイ　キリカエ	オン オフ	自動トレイ切替をするかどうか設定します。	◎	◎
	ヨウシサイズチェック	ユウコウ ムコウ	用紙サイズのチェックをするかどうか設定します。	◎	◎
	ユウセン　トレイ	ナシ フロント	優先トレイを指定します。 「フロント」にするとフロントトレイに用紙があれば、必ずフロントトレイから印刷します。	○	○
	カイゾウド	1200DPI * 600DPI	解像度を選択します。 *:　ML1035PS、ML1032PS、ML2030Nでは、「600×2400DPI」と表示。初期値は600DPI。	◎	◎
	カイゾウドホセイ　モード*	シャシン モジ	スムージングモードの設定をします。 *:　ML1035PS、ML1032PS、ML2030Nのみ表示。	◎	◎
	トナーセーブ	オン オフ	トナーの使用量を節約するかどうか設定します。	◎	◎

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）			
メディア　メニュー	トレイ1　メディアタイプ	フツウシ レターヘッド ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	トレイ1の用紙種類を設定します。	◎	◎
	トレイ1　メディアウェイト	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ	トレイ1の用紙厚さを設定します。	◎	◎
	トレイ2　メディアタイプ	フツウシ レターヘッド ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	トレイ2の用紙種類を設定します。	◎	◎
	トレイ2　メディアウェイト	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ	トレイ2の用紙厚さを設定します。	◎	◎
	EVF　ヨウシサイズ *	A4　タテオキ A5 A6 LEGAL 14 LEGAL 13 LETTER　タテオキ EXECUTIVE カスタム COM-9 ENVELOPE COM-10 ENVELOPE MON ENVELOPE DL ENVELOPE C5 ENVELOPE ハガキ オウフクハガキ フウトウ1 フウトウ2 フウトウ3 フウトウ4	エンベロープフィーダの用紙サイズを設定します。 *:　オプションのエンベロープフィーダ装着時のみ表示。	○	○
	EVF　メディアタイプ *	フツウシ レターヘッド OHP ラベルシ ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	エンベロープフィーダの用紙種類を設定します。 *:　オプションのエンベロープフィーダ装着時のみ表示。	◎	◎
	EVF　メディアウェイト *	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ	エンベロープフィーダの用紙厚さを設定します。 *:　オプションのエンベロープフィーダ装着時のみ表示。	◎	◎

7章

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）			
メディア　メニュー	フロント　ヨウシサイズ	A3　ノビ * A3 A4　タテオキ A4　ヨコオキ A5 A6 B4 B5　ヨコオキ LEGAL14 LEGAL13 LETTER　タテオキ EXECUTIVE カスタム COM-9 ENVELOPE COM-10 ENVELOPE MON ENVELOPE DL ENVELOPE C5 ENVELOPE C4 ENVELOPE ハガキ オウフクハガキ フウトウ1 フウトウ2 フウトウ3 フウトウ4	フロントトレイ（手差し）の用紙サイズを設定します。 *: ML1055PS、ML1035PS、ML1032PSのみ表示。	○	○
	フロント　メディアタイプ	フツウシ レターヘッド OHP ラベルシ ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	フロントトレイ（手差し）の用紙種類を設定します。	◎	◎
	フロント　メディアウェイト	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ	フロントトレイ（手差し）の用紙厚さを設定します。	◎	◎
	カスタムヨウシ　サイズ	インチ ミリメートル	カスタム用紙を設定するときの単位を設定します。	◎	◎
	ヨウシハバ　サイズ	86　ミリメートル ～ 210　ミリメートル ～ 328　ミリメートル *	カスタム用紙サイズの用紙幅を設定します。 *: ML2030Nでは297ミリメートル。 「カスタムヨウシ　サイズ」で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎	◎
	ヨウシナガサ　サイズ	147　ミリメートル ～ 297　ミリメートル ～ 453　ミリメートル *	カスタム用紙サイズの用紙長を設定します。 *: ML2030Nでは420ミリメートル。 「カスタムヨウシ　サイズ」で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎	◎

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）			
システム　コウセイ　メニュー	パワーセーブ　イコウジカン	5　フン 15　フン 30　フン 60　フン 240　フン	省電力モードに入るまでの時間を設定します。	○	○
	タイキ　モード	オン オフ	省電力モードに入るまでの間、ヒータを待機温度にするかどうか設定します。	○	○
	コントロール-T	ユウコウ ムコウ	ポストスクリプトのコントロール-T（プリンタのステータス確認）コマンドの有効／無効を設定します。	－	－
	マニュアル　タイムアウト	60　ビョウ 30　ビョウ オフ	プリンタが手差し印刷時に用紙がセットされるまで待つ時間を選択します。この時間のうちに用紙がセットされない場合はジョブをキャンセルします。	○	○
	ウエイト　タイム	オフ 5　ビョウ ～ 40　ビョウ ～ 300　ビョウ	データを受信しなくなってからデータをキャンセルするまでの時間を設定します。	○	○
	ジャム　リカバー	オン オフ	紙づまりの後、つまったページから印刷するかどうか設定します。	○	○
	エラーレポート	オン オフ	ポストスクリプトエラーが発生した時にエラーレポートを印刷するかどうか設定します。	◎	◎
	ゲンゴ	ニホンゴ エイゴ	操作パネルの表示言語を設定します。	○	○
セントロ　メニュー	セントロ	ユウコウ ムコウ	パラレルインタフェースの有効／無効を設定します。	○	－
	ソウホウコウ　セントロ	ユウコウ ムコウ	双方向通信の有効／無効を設定します。	○	－
	ECP	ユウコウ ムコウ	ECPモードの有効／無効に設定します。	○	－
	ACK　ハバ	セマイ フツウ ヒロイ	コンパチ受信時のACK幅を設定します。	○	－
	ACK/BUSY　タイミング	ACK　IN　BUSY ACK　WHILE　BUSY	コンパチ受信時のBUSY信号とACK信号の出力順序を設定します。	○	－
	I-PRIME	3　マイクロビョウ 50　マイクロビョウ ムコウ	I-PRIME信号の有効時間／無効を設定します。	○	－
RS232C　メニュー	RS232C	ユウコウ ムコウ	RS232Cインタフェースを有効／無効に設定します。	○	－
	ビジーセイギョ	DTR　ハイ DTR　ロー XON/XOFF ROBUST　XON	RS232CのBUSY制御を設定します。	○	－
	ボーレート	1200　ボー 2400　ボー 4800　ボー 9600　ボー 19200　ボー 38400　ボー 57600　ボー 76800　ボー 115200　ボー	RS232Cの通信速度を設定します。	○	－

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）			
RS232C　メニュー	データビット	8　ビット 7　ビット	RS232Cのデータビットを設定します。	○	－
	パリティ	ナシ グウスウ キスウ	RS232Cのパリティビットの付加方法を設定します。	○	－
USB　メニュー	USB	ユウコウ ムコウ	USBインタフェースの有効／無効を設定します。	○	○
	ソフト　リセット	ユウコウ ムコウ	ソフトリセットコマンドの有効／無効を設定します。	○	○
NETWORK MENU *	TCP/IP	ENABLE DISABLE	TCP/IPプロトコルの有効／無効を設定します。 *: ML1032PSではオプションのイーサネットボード装着時のみ表示。	○	○
	NETWARE	ENABLE DISABLE	NETWAREプロトコルの有効／無効を設定します。	○	○
	ETHERTALK	ENABLE DISABLE	EtherTalkプロトコルの有効／無効を設定します。	○	○
	NETBEUI	ENABLE DISABLE	NetBEUIプロトコルの有効／無効を設定します。	○	○
	FRAME　TYPE	AUTO 802.2 802.3 ETHER-II SNAP	フレームタイプを設定します。	○	○
	DHCP/BOOTP	ENABLE DISABLE	DHCP/BOOTPからIPアドレスを取得するかどうか設定します。	○	○
	RARP	ENABLE DISABLE	RARPからIPアドレスを取得するかどうか設定します。	○	○
	IP　ADDRESS	xxx.xxx.xxx.xxx	IPアドレスを設定します。	○	○
	SUBNET　MASK	xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを設定します。	○	○
	GATEWAY　ADDRESS	xxx.xxx.xxx.xxx	ゲートウェイアドレスを設定します。	○	○
	PRINT　SETTINGS	ON OFF	ネットワークのメニューマップ印刷をするかどうかを設定します。	－	－
	INITIALIZE	ON OFF	ネットワークメニューの初期化を行うかどうかを設定します。	○	○
メモリメニュー	ジュシン　バッファ　サイズ	ジドウ 0.1MB 0.2MB 0.5MB 1MB 2MB	受信バッファサイズを設定します。装着しているメモリ容量により設定値が異なります。	○	○
	フォント　キャッシュサイズ	ジドウ 2MB 4MB 8MB 16MB 32MB	フォントキャッシュエリアのサイズを設定します。 ジドウ以外はオプションの増設メモリ装着時のみ表示します。	○	○
DISK　メンテナンス *	HDD　イニシャライズ	ジッコウ	ハードディスクのパーティション分割を行い、各パーティションをフォーマットします。 *: ML1032PS、ML2030Nではオプションの内蔵ハードディスク装着時のみ表示。	○	○
	パーティション　#1	キョウツウ PS	パーティション1の使用目的を設定します。	○	○
	パーティション　#2	キョウツウ PS	パーティション2の使用目的を設定します。	○	○

7
章

カテゴリ	操作パネル表示		内 容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）			
DISK メンテナンス *	パーティション #3	キョウツウ PS	パーティション3の使用目的を設定します。	○	○
	HDD フォーマット	パーティション #1 パーティション #2 パーティション #3	指定パーティションのフォーマットを行います。	○	○
システム ホセイ メニュー	X ホセイ	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ~ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ~ -0.25 ミリメートル	印刷イメージ全体の位置を用紙の横方向に0.25間隔で補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○	○
	Y ホセイ	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ~ +2.00 ミリメートル	印刷イメージ全体の位置を用紙の縦方向に0.25間隔で補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 マイナス方向の補正は表示されますが、無効です。	○	○
	トレイ1A3ヨウシサイズ *	A3 A3ノビ	トレイ1のA3用紙のサイズを選択します。 *: ML1055PS、ML1035PS、ML1032PSのみ表示。	○	○
	トレイ2A3ヨウシサイズ *	A3 A3ノビ	トレイ2のA3用紙のサイズを選択します。 *: ML1055PS、ML1035PS、ML1032PSのみ表示。	○	○
メンテナンス メニュー	EEPROM リセット	ジッコウ	メニューの設定値を初期化します。	○	○
	パワーセーブ キノウ	ユウコウ ムコウ	印刷しないとき、省電力状態にするかどうか設定します。省電力状態に移行するまでの時間は［システムコウセイメニュー］の［パワーセーブ イコウジカン］で設定します。	○	○
	セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温湿度による印刷のばらつきを補正します。 かすれる場合に値を変更します。	○	○
	インサツ ノウド	0 +1 +2 -2 -1	印刷濃度を設定します。 印刷を濃くする場合は「+1」「+2」に設定します。 印刷を薄くする場合は「-1」「-2」に設定します。	○	○
	クリーニングページ	ジッコウ	クリーニング印刷を行います。	○	○
ジュミョウ メニュー	トータル ページ カウント	nnnnnn	総印刷枚数を表示します。	−	−
	トレイ1 ページ カウント	nnnnnn	トレイ1の総印刷枚数を表示します。	−	−
	トレイ2 ページ カウント	nnnnnn	トレイ2の総印刷枚数を表示します。	−	−
	EVF ページ カウント *	nnnnnn	エンベロープフィーダの総印刷枚数を表示します。 *: オプションのエンベロープフィーダ装着時に表示。	−	−
	フロント ページ カウント	nnnnnn	フロントトレイ（手差し）の総印刷枚数を表示します。	−	−
	EPトナー ユニット	nnnnnn イメージ	EPトナーカートリッジの使用量を表示します。EPトナーカートリッジの回転数をA4用紙横送りの印刷枚数に換算した値です。	−	−
	テイチャクキ ユニット	nnnnnn プリント	定着器の印刷枚数を表示します。	−	−

7
章

現在の設定を確認します（メニューマップ印刷）

❶ トレイにA4用紙をセットします。

❷ (0) を数回押し、［インフォメーション　メニュー］を表示します。

❸ (1) または (5) を押し、［メニューマップ　インサツ／ジッコウ］を表示します。

❹ (3) を押します。

メニューマップ印刷が開始されます。

（サンプル）

MenuMap　　MICROLINE 1055PS

CU version:01.85 [I00.57 S0.1.9d3 B00.89 F10]
PU version:01.04.00 [PI02.03 L000.01.04 T201.00.00]
I/F Driver version:00.57
PS Program version:3011.103,PS58
Total Memory Size:64 MB
HDD: 5.00 GB [F10]
PU I/F Version:02.03　　DIMM Slot 1:CU Program ROM
PU Loader Version:00.01.04　　DIMM Slot 2:Morisawa font

項目	設定
印刷ジョブメニュー	
パスワード設定	
インフォメーションメニュー	
メニューマップ印刷	
ファイルリスト印刷	
PSフォント印刷	
エラーログ印刷	
電源断メニュー	
電源断開始	
印刷メニュー	
コピー枚数	1
給紙トレイ	トレイ1
自動トレイ切り替え	オン
用紙サイズチェック	有効
優先トレイ	なし
解像度	1200DPI
トナーセーブ	オフ
メディアメニュー	
トレイ1用紙タイプ	普通紙
トレイ1用紙厚	普通紙
トレイ2用紙タイプ	普通紙
トレイ2用紙厚	普通紙
フロント用紙サイズ	A4 横置き
フロント用紙タイプ	普通紙
フロント用紙厚	普通紙
カスタム用紙サイズ	ミリメートル
カスタム用紙幅	210 ミリメートル
カスタム用紙長さ	297 ミリメートル
システム構成メニュー	
パワーセーブ移行時間	60 分
待機モード	オフ
コントロール-T	無効
マニュアルタイムアウト	60 秒
ウエイト タイム	40 秒
ジャムリカバー	オン
エラーレポート印刷	オフ
言語	日本語
セントロメニュー	
セントロ	有効
双方向セントロ	有効
ECP	有効
ACK幅	狭い
ACK/BUSYタイミング	ACK IN BUSY
I-PRIME	無効
RS232Cメニュー	
RS232C	有効
ビジー制御	DTR ハイ
ボーレート	9600 ボー
データビット	8 ビット
パリティ	なし
USBメニュー	
USB	有効
ソフトリセット	無効
NETWORK MENU	
TCP/IP	ENABLE
NETWARE	ENABLE
ETHERTALK	ENABLE
NETBEUI	ENABLE
FRAME TYPE	AUTO
DHCP/BOOTP	ENABLE
RARP	DISABLE
IP ADDRESS	000.000.000.000
SUBNET MASK	000.000.000.000
GATEWAY ADDRESS	000.000.000.000
PRINT SETTINGS	OFF
INITIALIZE	OFF
メモリメニュー	
受信バッファサイズ	自動
フォントキャッシュサイズ	自動
DISKメンテナンス	
HDD イニシャライズ	
パーティション#1	共通
パーティション#2	共通
パーティション#3	PS
HDD フォーマット	
システム補正メニュー	
Xホセイ	0.00 ミリメートル
Yホセイ	0.00 ミリメートル
トレイ1A3用紙サイズ	A3
トレイ2A3用紙サイズ	A3 ノビ
メンテナンスメニュー	
EEPROM リセット	
パワーセーブ機能	有効
セッティング	0
印刷濃度	0
クリーニングページ	
寿命メニュー	
トレイ1印刷枚数	0
トレイ2印刷枚数	0
フロント印刷枚数	0
EP トナー ユニット	0 イメージ
定着器ユニット	0 プリント

設定値を変更します

❶ (0) を押し、設定する「カテゴリ」を表示します。

❷ (1) または (5) を押し、設定する「項目」を表示します。

❸ (2) または (6) を押し、「設定値」を表示します。

❹ (3) を押し、設定値の右側に［＊］を付けます。

メモ ［DISK　メンテナンス］カテゴリの設定値の変更では「ジッコウシマスカ？」と表示されます。実行してもよいかもう一度ご確認ください。
実行する場合は (3) を押します。続いて「スグニジッコウシマスカ？」と表示されます。
実行する場合は (3) を押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。[デンゲンオフ　シテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ]が表示されたら電源をOFF/ON します。各変更が行われます。

❺ (4) を押し、［オンライン］にします。

注 「セントロメニュー」、「RS232C メニュー」、「USB メニュー」、「NETWORK MENU」カテゴリの設定値を変更したときは、電源を OFF/ON してください。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（25 ページ）をご覧ください。

設定値を初期化します

❶ (0) を数回押し、［メンテナンス　メニュー］を表示します。

❷ (1) または (5) を押し、［EEPROM　リセット／ジッコウ］を表示します。

❸ (3) を押します。

注 ［NETWORK MENU］カテゴリの初期化はカテゴリ内の［INITIALIZE］で行ってください。

8 困ったときには

操作編

操作パネルのメッセージ

プリンタの操作パネルに表示されるメッセージと対処方法を説明します。
ここで説明する処置をしても良くならない場合は、お客様相談センター（234ページ）へご連絡ください。

ステータス

ｔｔｔｔ：トレイ
ｍｍｍｍ：用紙サイズ
ｎｎｎｎ：エラーコード
ＰＰＰＰ：メディアタイプ
ｒｒｒｒ：インタフェース

パネル表示	内　容
■■■■■■■■■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■■■■■■■■■	操作パネルのテストを行っています。しばらくお待ちください。
ＲＡＭ　チェックチュウ	RAMのチェック中です。
イニシャルチュウ	プリンタの初期化中です。
インサツチュウ	印刷しています。
ウォーミンク゛アップ゜	ウォーミングアップ動作中です。
オフライン　．ＰＳ ｔｔｔｔｔ	オフラインです。印刷する場合は④（オンライン）スイッチを押してオンラインにしてください。
オンライン　．ＰＳ ｔｔｔｔｔ	オンラインです。印刷データを受信できます。
コヒ゜ー　ｋｋｋｋｋ／ｌｌｌｌｌ	コピー部数が2部以上のとき、現在印刷しているコピー部数を表示します。
シ゛ュシンチュウ　．ＰＳ ｔｔｔｔｔ	データ受信中です。まだプリンタで処理を開始していません。
ショリチュウ　．ＰＳ	データ受信中または受信したデータを処理しています。
チョウアイ　ｉｉｉ／ｊｊｊ	丁合印刷をしています。
テ゛ータ　アリ　．ＰＳ	受信したデータが残っています。次に送られてくるデータを待っています。
テ゛ータ　クリアチュウ	受信したデータをキャンセルしています。
ハ゜ワーセーフ゛	省電力モード中です。

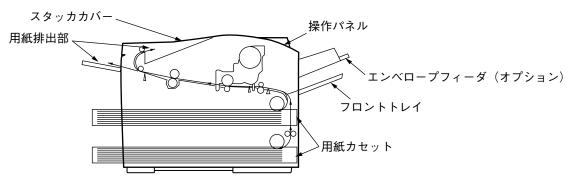
エラー

パネル表示	内　容
mmmmmmmm／ＰＰＰＰＰＰＰＰヲ　イレテクタ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔ　ヨウシカ゛　アリマセン	ｔｔｔｔｔトレイにｍｍｍｍｍｍｍｍ／ＰＰＰＰＰＰＰＰ用紙がありません。該当する用紙を入れてください。
mmmmmmmmmmヲ　イレテクタ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔ	ｔｔｔｔｔトレイに用紙がありません。ｍｍｍｍｍｍｍｍｍｍ用紙を入れてください。
mmmmmmmmmmヲ　イレテクタ゛サイ ｎｎｎ：テサシ　インサツ	ｍｍｍｍｍｍｍｍｍｍ用紙をフロントトレイに入れてください。
ｔｔｔｔｔヨウシカ゛　アリマセン	ｔｔｔｔｔトレイに用紙がありません。
ＥＰトナーヲ　コウカンシテクタ゛サイ	ＥＰトナーカートリッジの寿命です。
ＰＳメモリオーハ゛フロー	ポストスクリプトデータでメモリがオーバーしました。以降のデータは受け捨てられます。

8
章

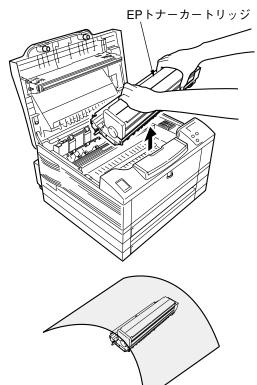
パネル表示	内　容
アタラシイ　ＥＰトナーヲ　イレテクタ゛サイ ｎｎｎ：ＥＰトナー　シ゛ュミョウ	EPトナーカートリッジの寿命です。新しいEPトナーカートリッジを入れてください。
オンラインＳＷヲ　オシテクタ゛サイ ムコウ　テ゛ータ	無効データをクリアしています。④（オンライン）スイッチを押してください。
オンラインＳＷヲ　オシテクタ゛サイ ｎｎｎ：ｒｒｒｒｒｒｒｒｒｒ	インタフェースに異常が発生しています。④（オンライン）スイッチを押してください。
カセットヲ　イレテクタ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔカ゛　アイテイマス	ｔｔｔｔｔトレイのカセットがセットされていません。カセットを入れてください。
カセットヲ　イレテクタ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔカ゛　アリマセン	ｔｔｔｔｔトレイのカセットがセットされていません。カセットを入れてください。
カハ゛ーヲ　アケテクタ゛サイ ｎｎｎ：ヨウシサイス゛　エラー	用紙のサイズが違っているか、複数枚重なって給紙されています。スタッカカバーを開けて用紙を取り除いてください。
カハ゛ーヲ　アケテクタ゛サイ ｎｎｎ：ヨウシ　シ゛ャム	用紙走行中に紙づまりが発生しました。スタッカカバーを開けて、つまっている用紙を取り除いてください。
カハ゛ーヲ　アケテクタ゛サイ ｎｎｎ：ヨウシ　シ゛ュウソウ	用紙が複数枚重なって給紙されました。スタッカカバーを開けて、用紙を取り除いてください。
カハ゛ーヲ　シメテクタ゛サイ ｎｎｎ：カハ゛ーオーフ゜ン	スタッカカバーが開いています。印刷するときはカバーを閉めてください。
チェック　ｔｔｔｔｔ ｎｎｎ：ヨウシ　シ゛ャム	ｔｔｔｔｔトレイからの給紙中に紙づまりが発生しました。つまった用紙を用紙を取り除いてください。
チェック　ＥＰトナー ｎｎｎ：ＥＰトナー　エラー	EPトナーカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
チェック　テイチャクキ ｎｎｎ：テイチャクキ　エラー	定着器ユニットに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。
チョウアイ　エラー：ヘ゜ーシ゛カ゛　オオスキ゛マス	丁合印刷のためのメモリが不足しています。
テ゛ィスクオヘ゜レーション　エラー	内蔵ハードディスクに不正なアクセスがありました。
テ゛ィスク　カキコミキンシ	内蔵ハードディスクに書き込めません。
テ゛ィスクファイルシステム　フル	内蔵ハードディスクがいっぱいです。
テイチャクキノ　シ゛ュミョウテ゛ス	定着器ユニットの寿命です。（プリンタの寿命です。）
フ゜リンタヲ　サイキト゛ウ　シテクタ゛サイ ｎｎｎ：ネットワーク　エラー	ネットワークボードに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。
ホ゜ストスクリフ゜ト　エラー	データ処理中にポストスクリプトエラーが発生しました。ジョブに誤りがあるか、複雑すぎます。
ヨウシヲ　トリノソ゛イテクタ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔ　キテイカ゛イ　サイス゛	ｔｔｔｔｔトレイで使用できないサイズの用紙がセットされています。用紙ガイドを所定の位置にセットしてください。
ヨウシヲ　トリノソ゛イテクタ゛サイ ｎｎｎ：スタッカー　フル	フェイスダウンスタッカ（スタッカカバーの上）が用紙でいっぱいです。用紙を取り除いてください。
サーヒ゛スコール ｎｎｎ：エラー フ゜リンタヲ　サイキト゛ウ　シテクタ゛サイ ｎｎｎ：エラー	プリンタに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。復旧しない場合は、お客様相談センターへお問い合わせください。 ｎｎｎが下記の場合は、次の処置も行ってください。 ０３０　標準のメモリを取り付け直してください。 ０３１　オプションの増設メモリを取り付け直してください。 １３０　電源を落とし、しばらく放置してから使用してください。 １８０　エンベロープフィーダを取り付け直してください。

紙づまりになったとき

紙づまりが発生すると操作パネルに［ヨウシ　ジャム］のメッセージが表示されます。次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1　スタッカカバーを開きます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2　EPトナーカートリッジを取り出します。

❶ EPトナーカートリッジを取り出します。

❷ 取り出したEPトナーカートリッジに黒い紙をかぶせます。

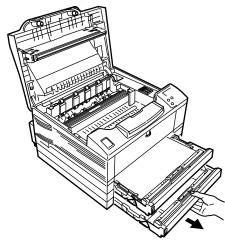
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- EP トナーカートリッジは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。

8章

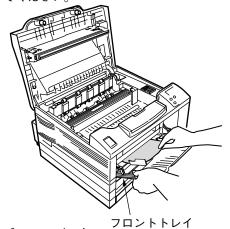
3 つまった用紙を取り除きます。

用紙カセット部

用紙カセットを引き出し、つまっている用紙を取り除きます。

注 プリンタの電源は切らないでください。

フロントトレイ部

用紙の後端が見えている場合は、フロントトレイをクリック感があるまで持ち上げてから、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

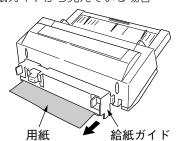
注 プリンタの電源は切らないでください。

エンベロープフィーダ（オプション）部

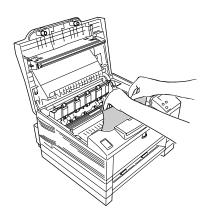
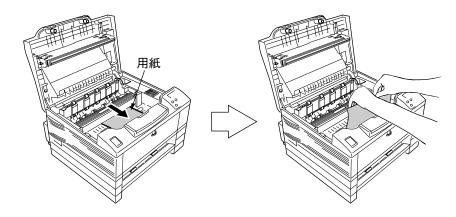
エンベロープフィーダをプリンタから取り外し、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

注 プリンタの電源を切ってから、エンベロープフィーダを取り外してください。

用紙が給紙ガイドから見えている場合

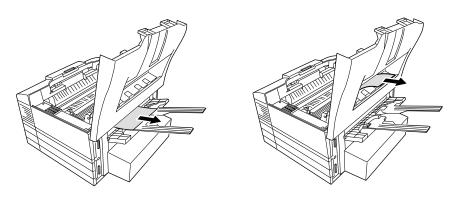
用紙が給紙ガイドから見えていない場合

8章

スタッカカバー内部

用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

用紙の先端も後端も見えない場合は、つまっている用紙を矢印の方向にずらしてから、ゆっくり引き出します。

用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

用紙排出部

排出口から用紙をゆっくり引き出します。

注 用紙排出部でつまった場合でも、スタッカカバー内部に用紙が見えている場合は、プリンタ内側に用紙を引き出してください。無理に後ろに引き出すと定着器ユニットを傷めるおそれがあります。

4 EPトナーカートリッジを戻し、スタッカカバーを閉じます。

故障かな？と思ったとき

電源をONにしても［オンライン］にならない。	
電源コードが抜けています。	☞ 電源をOFFにしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。
停電しています。	☞ コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。

印刷処理を開始しない。	
エラーが表示されています。	☞ プリンタの操作パネルにエラーが表示されている場合は、「操作パネルのメッセージ」（180ページ）をご覧ください。
プリンタケーブルが外れています。	☞ プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞ 予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ IEEEstd1284-1994準拠のパラレルケーブルまたはUSB1.1準拠のUSBケーブルを使用してください。
プリンタの印刷機能に問題がある可能性があります。	☞ プリンタのメニューマップ印刷ができるか確認してください。
インタフェースが無効になっています。	☞ プリンタのメニュー設定で、使用しているインタフェースを［ユウコウ］にしてください。
プリンタドライバが選択されていません。	☞ プリンタドライバを選択してください。Windowsの場合は［通常使うプリンタ］にしてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞ プリンタケーブルを接続した出力ポートを選択してください。

印刷処理が中断する。	
プリンタケーブルが断線しています。	☞ プリンタケーブルを取り替えてください。
コンピュータのタイムアウトにかかっています。	☞ タイムアウトを長く設定してください。

異常音がする。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	☞ プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
スタッカカバーが開いています。	☞ スタッカカバーの左右を押して閉じてください。

すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。	
省電力モードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	☞ プリンタのメニュー設定で、［パワーセーブ　キノウ］を［ムコウ］にすると、ウォーミングアップ時間を短くすることができます。
EPトナーカートリッジのクリーニング動作を行っていることがあります。	☞ 印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。
定着器の温度を調整しています。	☞ しばらくお待ちください。
他のインタフェースからのデータを処理しています。	☞ 印刷処理が終了するまでお待ちください。

用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やシワや反りがあります。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。反りがある場合は修正してください。
裏面が印刷された用紙を使用しています。	☞ 一度印刷した用紙には印刷できません。新しい用紙を使用してください。
用紙がそろっていません。	☞ 用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙を1枚だけセットしています。	☞ 用紙は複数枚でセットしてください。
用紙カセット、フロントトレイに用紙が入ったまま追加しています。	☞ 先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞ 用紙カセットの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。フロントトレイの手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が違っています。	☞ 正しくセットしてください。
はがき、封筒、ラベル紙、OHPシートを用紙カセットにセットしています。	☞ はがき、封筒、ラベル紙、OHPシートは用紙カセットから印刷できません。フロントトレイにセットし、フェイスアップスタッカへ排出してください。

用紙が送られない。	
プリンタドライバの［給紙方法］の選択が間違っています。	☞ 用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。
プリンタドライバの［給紙方法］で［手差し］を選択しています。	☞ フロントトレイに用紙をセットして④（オンライン）スイッチを押してください。または、［給紙方法］で［フロントトレイ］を選択してください。
A3またはA3ノビ用紙を使用するためのメニュー設定が間違っています。	☞ A3またはA3ノビ用紙を使用する場合は、プリンタのメニュー設定で［トレイ1（またはトレイ2） A3 ヨウシサイズ］を［A3］または［A3ノビ］にしてください。（84ページ）

つまった用紙を取り除いても復旧しない。	
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞ スタッカカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。	
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	☞ プリンタドライバの［用紙厚］で［薄い紙］を選択してください。

Windows から印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

パラレル接続でセットアップできない。		
WindowsNT4.0でプラグアンドプレイでセットアップできません。	☞	プラグアンドプレイでセットアップできるのはWindowsXP/Me/98/95/2000/Server2003です。WindowsNT4.0はプリンタの追加からセットアップしてください。
コンピュータが双方向パラレルインタフェースをサポートしていません。	☞	双方向パラレルインタフェースをサポートしているコンピュータを使用してください。
パラレルケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞	IEEEstd1284-1994準拠の双方向パラレルケーブルを使用してください。
インタフェースが無効になっています。	☞	プリンタのメニュー設定で［セントロ］を［ユウコウ］にしてください。
セットアップ手順が間違っています。	☞	「パラレルインタフェースで接続します」（31ページ）をご覧ください。
パラレルケーブルが外れています。	☞	パラレルケーブルを差し込んでください。
パラレルケーブルに問題があります。	☞	予備のパラレルケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブルなどを使用しています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に［検索場所の指定］、［場所の指定］が表示されます。	☞	「プリンタソフトウェアCD-ROM」の中のプリンタドライバのディレクトリを指定してください。 （例：「D:¥WIN9598¥PS」）
セットアップを中断しました。	☞	もう一度初めからセットアップしてください。

USB接続でセットアップできない。		
Windows95/NT4.0でセットアップできません。	☞	USB接続できるのはWindowsXP/Me/98/2000/Server2003です。Windows95/NT4.0はパラレル接続してください。
Windows95/3.1からアップグレードしたWindowsMe/98を使用しています。	☞	動作保証できません。WindowsMe/98をクリーンインストールしたコンピュータを使用してください。
コンピュータがUSBインタフェースに対応していません。	☞	デバイスマネージャでUSBコントローラが表示されているか確認してください。
USBケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞	USB1.1準拠のUSBケーブルを使用してください。
インタフェースが無効になっています。	☞	プリンタのメニュー設定で［USB］を［ユウコウ］にしてください。
セットアップ手順が間違っています。	☞	「USBインタフェースで接続します」（45ページ）をご覧ください。
USBケーブルが外れています。	☞	USBケーブルを差し込んでください。
USBケーブルに問題があります。	☞	予備のUSBケーブルがあれば取り替えてみてください。
USBハブを使用しています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に［検索場所の指定］、［場所の指定］が表示されます。	☞	「プリンタソフトウェアCD-ROM」の中のプリンタドライバのディレクトリを指定してください。 （例：「D:¥WIN9598¥PS」）
セットアップを中断しました。	☞	もう一度初めからセットアップしてください。
WindowsXP/Me/98で「新しいハードウェアの追加ウイザード」画面が表示されません。	☞	「WindowsXPをセットアップします（USB）」（48ページ）、「WindowsMeをセットアップします（USB）」（49ページ）、「Windows98をセットアップします（USB）」（52ページ）をご覧ください。

8章

印刷できない。	
プリンタの電源がOFFになっています。	☞ プリンタの電源をONにしてください。
インタフェースが無効になっています。	☞ プリンタのメニュー設定で［セントロ］または［USB］を［ユウコウ］にしてください。
プリンタケーブルが外れています。	☞ プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞ 予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブル、USBハブを使用しています。	☞ プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞ プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
他のインタフェースからの印刷を処理しています。	☞ 処理が完了するまでお待ちください。
プリンタドライバが［通常使うプリンタ］になっていません。	☞ ［通常使うプリンタ］にしてください。
双方向パラレルまたはUSBで動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞ 他のプリンタドライバを削除してみてください。

メモリ不足になる。	
複数のアプリケーションを同時に起動しています。	☞ 使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。	
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞ 処理速度の速いコンピュータを使用してください。
高解像度を選択しています。	☞ プリンタドライバの［解像度］で低解像度を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞ 印刷データを簡単にしてください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。	
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞ 別冊の「イーサネットボードユーザーズマニュアル」の「困ったときには」をご覧ください。

Macintosh から印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

USB接続でセットアップできない。		
インタフェースが無効になっています。	☞	プリンタのメニュー設定で［USB］を［ユウコウ］にしてください。
MacOSのバージョンが対応していません。	☞	USB接続できるのはMacOS9.0以降です。それ以前のMacOSにはネットワーク経由で接続してください。
USBケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞	USB1.1準拠のUSBケーブルを使用してください。
セットアップ手順が間違っています。	☞	「USBインタフェースで接続します」（66ページ）をご確認ください。
USBケーブルを短時間で抜き差ししています。	☞	USBケーブルを抜き差しする間隔は5秒間以上あけてください。
USBケーブルが外れています。	☞	USBケーブルを差し込んでください。
USBケーブルに問題があります。	☞	予備のUSBケーブルがあれば取り替えてみてください。
USBハブを使用しています。	☞	プリンタとMacintoshを直接接続してみてください。
セットアップを中断しました。	☞	もう一度初めからセットアップしてください。

USB接続で印刷できない。		
プリンタの電源がOFFになっています。	☞	プリンタの電源をONにしてください。
USBケーブルが外れています。	☞	USBケーブルを差し込んでください。
USBケーブルに問題があります。	☞	予備のUSBケーブルがあれば取り替えてみてください。
USBハブを使用しています。	☞	プリンタとMacintoshを直接接続してみてください。
デスクトッププリンタアイコンに手のマークがついています。	☞	Macintoshのプリンタメニューの［プリントキューの開始］を選択してください。
プリンタドライバが正しくインストールされていません。	☞	プリンタドライバを再インストールしてください。

メモリエラーになる。		
デスクトップ・プリントモニタのメモリサイズが不足しています。	☞	メモリサイズを大きくしてください。

印刷が遅い。		
印刷処理をMacintosh側でも行っています。	☞	処理速度の速いMacintoshを使用してください。
高解像度を選択しています。	☞	プリンタドライバの［解像度］で低解像度を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。		
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞	別冊の「イーサネットボードユーザーズマニュアル」の「困ったときには」をご覧ください。

フォントのダウンロード*ができない。		
タイムアウトが短すぎます。	☞	プリンタのメニュー設定で［タイムアウトインサツ］を40秒以上にしてください。

*：フォントのダウンロードはフォントに添付の「ダウンローダ」を使用します。詳細はフォントの発売元へお問い合わせください。

8
章

印刷が不鮮明なとき

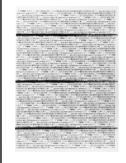
縦方向に白いスジが入る。			
	LEDヘッドが汚れています。	☞	LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞	EPトナーカートリッジを交換してください。
	異物がつまっています。	☞	EPトナーカートリッジを交換してください。

縦方向にかすれる。			
	LEDヘッドが汚れています。	☞	LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞	EPトナーカートリッジを交換してください。
	用紙がプリンタに適していません。	☞	推奨紙を使用してください。

印刷が薄い。			
	EPトナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞	EPトナーカートリッジをセットし直してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞	EPトナーカートリッジを交換してください。
	用紙が湿気を含んでいます。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	用紙がプリンタに適していません。	☞	推奨紙を使用してください。
	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタドライバで［用紙厚］を適切な値にしてください。または、1つ厚い紙の設定にしてください。
	［インサツノウド］の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で、［インサツノウド］が［-1］または［-2］に設定されています。［+1］または［+2］に設定してください。

部分的にかすれる。黒ベタを印刷すると白い点や線が現れる。			
	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	［セッティング］の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［セッティング］の値を変更してみてください。

縦方向に黒いスジが入る。			
	EPトナーカートリッジに傷がついています。	☞	EPトナーカートリッジを交換してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞	EPトナーカートリッジを交換してください。

横方向に黒いスジや点が周期的に入る。			
	約94mm周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞	クリーニングページを数回行ってください。イメージドラム（緑の筒の部分）に汚れがついていたら、柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、EPトナーカートリッジを交換してください。
	約35mm周期の場合は、EPトナーカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞	クリーニングページを数回行ってください。
	約88mm周期の場合は、定着器ユニットに傷がついています。	☞	お客様相談センターへお問い合わせください。
	EPトナーカートリッジが光にさらされました。	☞	EPトナーカートリッジをプリンタの内部に戻し、数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、EPトナーカートリッジを交換してください。

白地の部分が薄く汚れる。			
	用紙が静電気を帯びています。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	厚い用紙を使用しています。	☞	より薄手の用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞	EPトナーカートリッジを交換してください。

8章

文字の周辺がにじむ。		
	LEDヘッドが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	［インサツノウド］の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［インサツノウド］を［-1］または［-2］に設定してください。

はがき、封筒を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。		
	はがき、封筒に印刷すると、表面あるいは裏面に薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ プリンタの故障ではありません。

印刷品質を保つため、定期的にLED ヘッドを柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

8章

9 使用できる用紙について

操作編

使用できる用紙

高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

用紙の種類、サイズ、厚さについて

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法や排出方法に制限があったり、プリンタドライバで設定する内容が異なります。詳しくは「給紙方法と排出方法を決めます」（80 ページ）をご覧ください。

種　類	サイズ　単位：mm(インチ)		厚　さ
普通紙	A3ノビ*[1]	328×453	連量55〜90kg（64〜105g/m^2）
	A3	297×420	
	A4	210×297	
	A5	148×210	
	A6	105×148	
	B4	257×364	
	B5	182×257	
	レター	215.9×279.4 (8.5×11)	
	リーガル(13インチ)	215.9×330.2 (8.5×13)	
	リーガル(14インチ)	215.9×355.6 (8.5×14)	
	エグゼクティブ	184.15×266.7 (7.25×10.5)	
	カスタム*[2]	幅86〜328　長さ147〜453	
はがき	はがき	100×148	官製はがき
	往復はがき	148×200	
封筒	封筒1(長形3号)	120×235	85g/m^2の紙を使用したもので、長形封筒はフラップ部が折れていないもの、洋形封筒はフラップ部がきちんと折れているもの
	封筒2(長形4号)	90×205	
	封筒3(洋形4号)	105×235	
	封筒4(A4サイズ)	210×297	
	Com-9	98.4×225.4 (3.875×8.875)	24lbの紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの
	Com-10	104.8×241.3 (4.125×9.5)	
	DL	110×220 (4.33×8.66)	
	C5	162×229 (6.4×9)	
	C4	229×324 (9×12.8)	
	Monarch	98.4×190.5 (3.875×7.5)	
ラベル紙	A4	210×297	0.1〜0.15mm
	レター	215.9×279.4 (8.5×11)	
OHPシート	A4	210×297	0.1〜0.11mm
	レター	215.9×279.4 (8.5×11)	
部分印刷用紙	ー	ー	連量55〜90kg (64〜105g/m^2)
カラー用紙	ー	ー	連量55〜90kg (64〜105g/m^2)

*[1]：A3ノビを使用できるのは、ML1055PS、ML1035PS、ML1032PSのみ。
*[2]：ML2030Nでは、幅86〜297、長さ147〜420です。

普通紙

次の条件に合った用紙を使用してください。

- 推奨用紙：ML PAPER（233 ページ）
- 用紙の厚さが、連量 55 ～ 90kg（64 ～ 105g/m^2）の用紙
- 電子写真プリンタ用紙（トナーを用いるプリンタで使用する用紙です）
- 電子写真コピー用紙（トナーを用いる一般の複写機などで使用する用紙です）
- 電子写真プリンタ再生紙（トナーを用いるプリンタで使用する再生紙です）

推奨再生紙　銘柄名　：REFOREST 100（大昭和製紙製）
　　　　　　　　　　　やしまR100（丸住製紙製）

再生紙では、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。再生紙には、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。必ず電子写真プリンタ再生紙であることを確認の上、使用してください。

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性（210 度）の無い特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸や、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- しわ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など

- 厚手の用紙では、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- 他の電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は、湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。

はがき

次の条件に合ったはがきを使用してください。

- 官製はがき、および折っていない官製往復はがき

以下のはがきは使用しないでください。

- インクジェット用官製はがき
- 2mm 以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき

- ・印刷後は反りが発生することがあります。
- ・用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- ・トナーの定着が低下することがあります。
- ・給紙ミスが発生することがあります。

封筒

次の条件に合った封筒を使用してください。

- クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式 PPC 用紙で作られた封筒
- 長形封筒は坪量 85g/m^2 の紙でフラップ部が折れていない封筒
- 洋形封筒は坪量 85g/m^2 の紙でフラップ部がきちんと折れている封筒
- Com-9、Com-10、Monarch、C5、C4、DL は、24lb の紙でフラップ部がきちんと折れている封筒

以下の封筒は使用しないでください。

- 厚すぎる封筒、プラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- しわや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工（シボ）や浮き出し加工（エンボス）のある封筒

- ・印刷後は反りやシワが発生する場合があります。
- ・用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- ・トナーの定着が低下することがあります。
- ・封筒の貼り合わせ部分（厚さに段差のある部分）のまわり約5mm は印刷品位が低下することがあります。

ラベル紙

次の条件に合ったラベル紙を使用してください。

- 推奨紙：LBP-A693-W（コクヨ製）
- 用紙サイズは A4、レターのみ
- 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンタ用または乾式 PPC 用のラベル紙
- プリンタの熱定着工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 用紙の走行で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 表面紙と台紙を合せた用紙の厚さが 0.1 ～ 0.15mm のラベル紙
- 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙

・用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
・トナーの定着が低下することがあります。

OHPシート

次の条件に合った OHP シートを使用してください。

- 推奨紙 ： CG3300（3M 製）、V516（富士ゼロックス製）
- 用紙サイズは A4、レターのみ
- 電子写真プリンタ用または乾式 PPC 用に作られた OHP シート
- プリンタの熱定着工程で、融けたり、変質したり、反りが起きない OHP シート
- 用紙の厚さが 0.10 ～ 0.11mm の OHP シート

・OHP シートは透明なプラスチックでできているため、印刷品質が低下することがあります。
・印刷後はうねりが発生することがあります。
・用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
・トナーの定着が低下することがあります。
・表面に滑りやすいコーティングをしたOHPシートは滑って吸入できないことがあります。
・推奨紙以外の OHP シートを使用すると、プリンタが故障するおそれがあります。

部分印刷用紙

次の条件に合った部分印刷用紙を使用してください。

- 部分印刷に使用したインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの

印刷枠を設ける場合、以下の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。
書き出し位置精度：± 2mm、用紙の斜行：± 1mm/100mm、画像伸縮：± 1mm/100mm（連量 55kg の場合）

カラー用紙

次の条件に合ったカラー用紙を使用してください。

- 用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの
- 用紙特性が白色紙と同じで、電子写真プリンタ用の用紙

用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や、紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで包装紙は開けないでください。

次のような場所に保管してください

- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度20℃、湿度50%RHの環境

次のような場所はさけてください

- 床の上に直接置く
- 直射日光が当たる場所
- 外壁の内側の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 静電気が発生する場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所
- 複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば

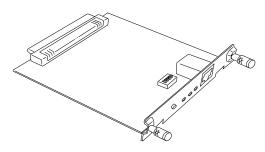
長期間放置した用紙を使用した場合、正常に印刷できないことがあります。

10 オプション品について

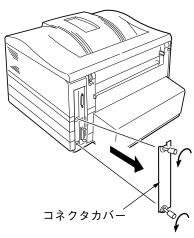
操作編

イーサネットボード

プリンタをネットワークに接続するボードです。EtherTalk、TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIのプロトコルに対応しています。100BASE-TX と 10BASE-T で接続できます。

注 ML1055PS、ML1035PS、ML2030N はイーサネットボードを標準で装備しています。

1　プリンタの電源を OFF にします。

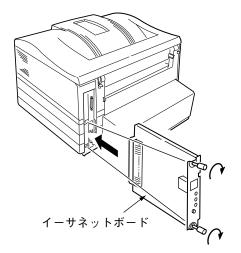
注 電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

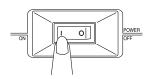
メモ 電源の切り方は「電源を切ります」(25 ページ）をご覧ください。

2　コネクタカバーを取り外します。

❶ ネジ（2 ケ所）をゆるめ、コネクタカバーを取り外します。

注
- 電子部品やコネクタ端子部には、さわらないでください。
- コネクタカバーとネジは使用しませんので保管してください。

3　イーサネットボードを取り付けます。

❶ イーサネットボードを差し込みます。

❷ イーサネットボードに付属のネジ（2 ケ所）で固定します。

4　プリンタの電源を ON にします。

5　メニューマップ印刷を行い、イーサネットボードが正しく取り付けられていることを確認します。

```
Computer Name          : ML0660F5
Workgroup Name         : PrintServer
Master Browser         : ML0012A1

------------------------------------------------------------------
SNMP Trap Configuration
------------------------------------------------------------------
Trap Community Name    : public
Authen Community Name  : ******
ColdStart Trap         : Disable       Authentic Trap      : Disable
Trap Destination       :

------------------------------------------------------------------
Email Alerts Configuration
------------------------------------------------------------------
SMTP Server            :
Reply-To Address       :
SMTP Port Number       : 25
```

```
                 Network Card Information

+------------------------------------------------------------
|  General Information
+------------------------------------------------------------
 Network Card Name          : MLETB09
 MAC Address                : 0080920660F5      Firmware Version  : 1.0.2
 Link Status                : OK (10BASE-T   Half)
 Network Status
 Unicast Packets Received : 46                 Packets Transmitted : 12713
 Total Packets Received     : 137402           Unsendable Packets  : 0
 Bad Packets Received       : 0

 Frame Type                 : Automatic

+------------------------------------------------------------
|  TCP/IP Configuration                        Status: Enable
+------------------------------------------------------------
 DHCP/BOOTP        : ON
 RARP              : OFF
 IP Address        : 0.0.0.0          Web Address    Not Available
 Subnet Mask       : 0.0.0.0
 Default Gateway   : 0.0.0.0
 DNS Server (Primary)       : 0.0.0.0
 DNS Server (Secondary)     : 0.0.0.0

+------------------------------------------------------------
|  NetWare Configuration                       Status:  Enable
+------------------------------------------------------------
 Network No                 : 10200103
 Printer Name               : ML0660F5-prn1
 NetWare Mode               : Queue Server
 P-Server ------------------------------------------ Status -------
   Print Server Name        : ML0660F5
   Password                 :
   Job Polling Rate         : 4 Sec
   [NDS]
       Tree Name            :
       Context Name         :
   [Bindery]
 R-Printer ----------------------------------------- Status -------
   Job timeout              : 10 Sec

+------------------------------------------------------------
|  EtherTalk Configuration                     Status: Enable
+------------------------------------------------------------
   Printer Name             : MICROLINE 1055PS
   Type Name                : LaserWriter
   Zone Name                : *
   Address                  : 65280        Node          : 226

+------------------------------------------------------------
|  NetBEUI Configuration                       Status: Enable
+------------------------------------------------------------
```

❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（26 ページ）をご覧ください。

❷ 「Network Card Information」が印刷されることを確認します。

増設メモリ

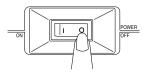
プリンタのメモリ容量を増やします。複雑なデータでメモリ不足のエラーがでるときに追加します。

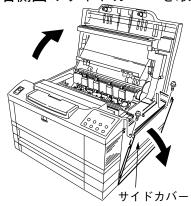
ML64MB増設メモリ　　ML128MB増設メモリ

ﾓﾃﾞﾙ名	標準ﾒﾓﾘ	最大ﾒﾓﾘ	空きｽﾛｯﾄ
ML1055PS	64MB	192MB	1
ML1035PS	16MB	144MB	1
ML1032PS	16MB	144MB	1
ML2030N	16MB	144MB	1

注 必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用すると動作の保証はできません。

1 プリンタの電源をOFFにし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

注 電源をONのまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（25ページ）をご覧ください。

2 右側面のサイドカバーを取り外します。

❶ スタッカカバーを開きます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

❷ ネジ（2ケ所）を外します。

❸ サイドカバーを外します。

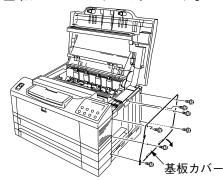
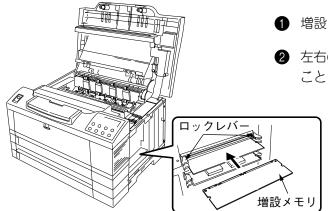
注 プリンタ内部にネジを落とさないよう十分注意してください。

3 基板カバーを取り外します。

❶ ネジ（7ケ所）を外します。

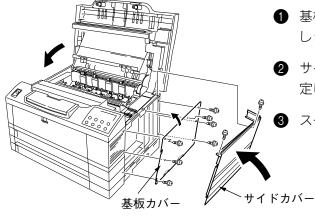
❷ 基板カバーを外します。

注 電子部品やコネクタ端子部には、さわらないでください。

10章

4　増設メモリを取り付けます。

❶ 増設メモリを空スロットに差し込みます。

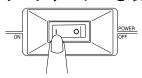
❷ 左右のロックレバーで確実に固定されていることを確認します。

メモ　空スロットは1つです。

5　基板カバーとサイドカバーを戻します。

❶ 基板カバーを戻して、ネジ（7ケ所）で固定します。

❷ サイドカバーを戻して、ネジ（2ケ所）で固定します。

❸ スタッカカバーを閉じます。

6　プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。

7　メニューマップ印刷を行い、増設メモリが正しく取り付けられていることを確認します。

MenuMap

```
CU version:01.02 [ I00.39 S0.1.6c2 B00.
PU version:00.62.00 [ PI02.03 L000.01.0
I/F Driver version:00.39
PS Program version:3011.103,PS37
Total Memory Size:192 MB
HDD: 5.00 GB
PU I/F Version:02.03
PU Loader Version:00.01.03
```

❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（26ページ）をご覧ください。

❷「Total Memory Size」に表示される総メモリ量を確認します。

10章

8　プリンタドライバで［メモリ容量］を変更します。

注 WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsMe/98/95 の場合

（Windows98 の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスオプション］タブの［追加オプション］の［メモリ容量］を選択します。

❹ ［設定の変更］で総メモリ容量を選択し、［適用］をクリックします。

WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 の場合

（Windows2000 の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
（WindowsXP/Server2003 では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］（WindowsNT4.0 では［インストールできるオプション］）の［メモリ容量］を選択します。

❹ 総メモリ容量を選択し、［適用］をクリックします。

Macintosh（ネットワーク接続）の場合

❶ ［セレクタ］でプリンタを選択し、［再設定］をクリックします。

❷ ［オプションの構成］をクリックします。

❸ ［メモリ容量］で総メモリ容量を選択し、［OK］をクリックします。

❹ ［セレクタ］を閉じます。

Macintosh（USB 接続）の場合

❶ デスクトップ上のプリンタアイコンをゴミ箱へドラッグし、空にします。

❷ デスクトップ・プリンタ Utility を使用して、デスクトップ・プリンタを再度作成します。デスクトップ・プリンタを作成し直すと、設定も更新されます。

Mac OS X の場合

❶ ［プリンタ設定ユーティリティ］でプリンタを選択し、［情報を見る］をクリックします。

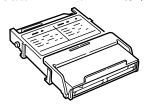
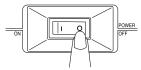
❷ ［インストール可能なオプション］を選択します。

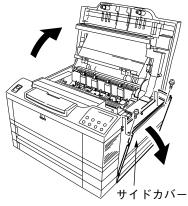
❸ ［メモリ容量］で総メモリ容量を選択し、［変更を適用］をクリックします。

❹ ［プリンタ情報］を閉じます。

内蔵ハードディスク

プリンタの内蔵ハードディスクです。確認印刷、認証印刷、AdobeType1 フォントを追加するときに使用します。

注 ML1055PS、ML1035PS は内蔵ハードディスクを標準で装備しています。

1　プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

注 電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

2　右側面のサイドカバーを取り外します。

❶ スタッカカバーを開きます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

❷ ネジ（2 ケ所）を外します。

❸ サイドカバーを外します。

注 プリンタ内部にネジを落とさないよう十分注意してください。

3　基板カバーを取り外します。

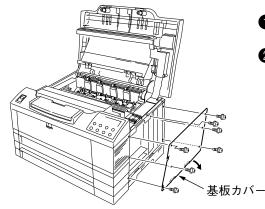
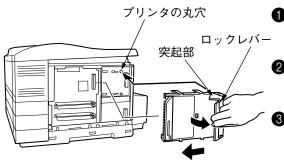
❶ ネジ（7 ケ所）を外します。

❷ 基板カバーを外します。

注 電子部品やコネクタ端子部には、さわらないでください。

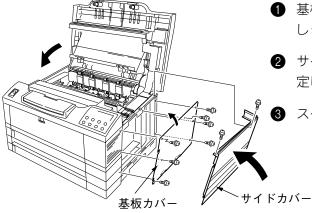
10章

4　内蔵ハードディスクを取り付けます。

❶ 内蔵ハードディスクのロックレバーを引き起こして持ちます。

❷ ロックレバーの突起部をプリンタの丸穴に入れます。

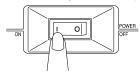
❸ ロックレバーをカチッと音がするまで倒します。

イーサネットボードが付いている場合は、取り付けと逆の手順で取り外してから、内蔵ハードディスクを取り付けてください。

5　基板カバーとサイドカバーを戻します。

❶ 基板カバーを戻して、ネジ（7ケ所）で固定します。

❷ サイドカバーを戻して、ネジ（2ケ所）で固定します。

❸ スタッカカバーを閉じます。

6　プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。

7　メニューマップ印刷を行い、内蔵ハードディスクが正しく取り付けられていることを確認します。

MenuMap

```
CU version:01.85 [ I00.57 S0.1.9d3 B00.8
PU version:01.04.00 [ PI02.03 L000.01.04
I/F Driver version:00.57
PS Program version:3011.103,PS58
Total Memory Size:64 MB
HDD: 5.00 GB [ F10 ]
PU I/F Version:02.03
PU Loader Version:00.01.04
```

❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（26ページ）をご覧ください。

❷「HDD」に内蔵ハードディスクの容量が表示されることを確認します。

10章

8　プリンタドライバで［ハードディスク］を［搭載している］にします。

注　WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsMe/98/95 の場合

（Windows98 の画面）

1. ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
2. プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。
3. ［デバイスオプション］タブの［追加オプション］の［ハードディスク］を選択します。
4. ［設定の変更］で［搭載している］選択し、［適用］をクリックします。

WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 の場合

（Windows2000 の画面）

1. ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
（WindowsXP/Server2003 では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）
2. プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。
3. ［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］（WindowsNT4.0 では［インストールできるオプション］）の［ハードディスク］を選択します。
4. ［搭載している］を選択し、［適用］をクリックします。

Macintosh（ネットワーク接続）の場合

1. ［セレクタ］でプリンタを選択し、［再設定］をクリックします。
2. ［オプションの構成］をクリックします。
3. ［ハードディスク］で［搭載している］を選択し、［OK］をクリックします。
4. ［セレクタ］を閉じます。

Macintosh（USB 接続）の場合

❶ デスクトップ上のプリンタアイコンをゴミ箱へドラッグし、空にします。

❷ デスクトップ・プリンタ Utility を使用して、デスクトップ・プリンタを再度作成します。デスクトップ・プリンタを作成し直すと、設定も更新されます。

Mac OS X の場合

❶ ［プリンタ設定ユーティリティ］でプリンタを選択し、［情報を見る］をクリックします。

❷ ［インストール可能なオプション］を選択します。

❸ ［ハードディスク］にチェックし、［変更を適用］をクリックします。

❹ ［プリンタ情報］を閉じます。

10
章

エンベロープフィーダ

はがき、封筒、ラベル紙、OHP シートなどを連続給紙できます。

1 プリンタの電源を OFF にします。

注 電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

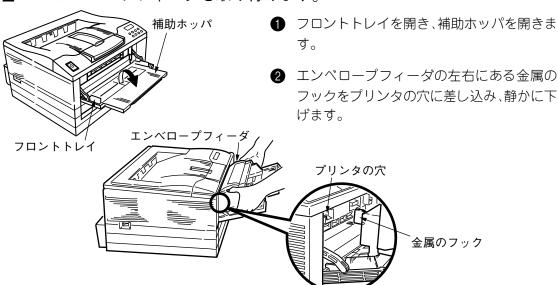
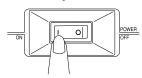
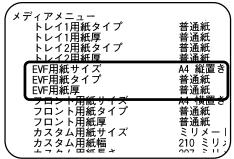
メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（25 ページ）をご覧ください。

2 エンベロープフィーダを取り付けます。

❶ フロントトレイを開き、補助ホッパを開きます。

❷ エンベロープフィーダの左右にある金属のフックをプリンタの穴に差し込み、静かに下げます。

3 プリンタの電源を ON にします。

10 章

4　メニューマップ印刷を行い、エンベロープフィーダが正しく取り付けられていることを確認します。

❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」(26 ページ)をご覧ください。

❷「メディア　メニュー」に「ＥＶＦ　用紙サイズ」と表示されることを確認します。

5　プリンタドライバで[エンベロープフィーダ]を[搭載している]にします。

注 WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsMe/98/95 の場合

(Windows98 の画面)

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

❸ [デバイスオプション]タブの[追加オプション] の [エンベロープフィーダ] を選択します。

❹ [設定の変更] で [搭載している] を選択し、[適用] をクリックします。

WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 の場合

(Windows2000 の画面)

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。
(WindowsXP/Server2003 では [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] をクリックします。)

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

❸ [デバイスの設定] タブの [インストール可能なオプション] (WindowsNT4.0 では [インストールできるオプション]) の [エンベロープフィーダ] を選択します。

❹ [搭載している] を選択し、[適用] をクリックします

Macintosh（ネットワーク接続）の場合

❶ ［セレクタ］でプリンタを選択し、［再設定］をクリックします。

❷ ［オプションの構成］をクリックします。

❸ ［エンベロープフィーダ］で［搭載している］を選択し、［OK］をクリックします。

❹ ［セレクタ］を閉じます。

Macintosh（USB 接続）の場合

❶ デスクトップ上のプリンタアイコンをゴミ箱へドラッグし、空にします。

❷ デスクトップ・プリンタ Utility を使用して、デスクトップ・プリンタを再度作成します。デスクトップ・プリンタを作成し直すと、設定も更新されます。

Mac OS X の場合

❶ ［プリンタ設定ユーティリティ］でプリンタを選択し、［情報を見る］をクリックします。

❷ ［インストール可能なオプション］を選択します。

❸ ［エンベロープフィーダ］にチェックし、［変更を適用］をクリックします。

❹ ［プリンタ情報］を閉じます。

付　録

プリンタの仕様

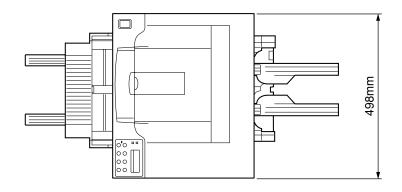
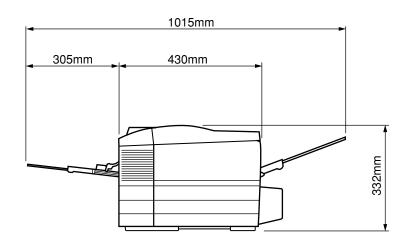
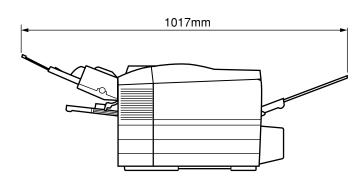
主な仕様

	ML1055PS	ML1035PS	ML1032PS
印刷方式	LED(発光ダイオード)を露光光源とする乾式電子写真記録方式		
解像度	1200ドット/インチ	600ドット/インチ	
印刷色	黒		
CPU	Power603eプロセッサ(200MHz)		
RAM容量	64MB(最大192MBまで増設可)	16MB(最大144MBまで増設可)	
HDD容量	約5GB		約5GB(オプション)
印刷言語	PostScript3 *1		
対応OS	WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0/Server2003日本語版、 MacOS8.1～9.2.2/MacOS X Classic環境日本語版 Mac OS X 10.1～10.3.4日本語版　　詳しくは動作環境をご覧ください。		
内蔵フォント	日本語5書体、欧文136書体		日本語2書体、欧文136書体
インタフェース	IEEEstd1284-1994準拠パラレル、USB1.1準拠、 RS-232C、100BASE-TX/10BASE-T		IEEEstd 1284-1994準拠パラレル、USB1.1準拠、RS-232C、100BASE-TX/10BASE-T（オプション）
印刷速度 *2	最大16枚/分(A4/コピーモード)	最大30枚/分（A4/コピーモード）	
用紙サイズ *3	A3ノビ、A3、A4、A5、A6、B4、B5、レター、リーガル13インチ、リーガル14インチ、 エグゼクティブ、カスタム、はがき、往復はがき、封筒（10種）		
用紙種類 *3	普通紙（連量55～90kg）、官製はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート		
給紙方法 *3	用紙カセットによる自動給紙、フロントトレイよる自動給紙と手差し給紙 エンベロープフィーダ(オプション)による自動給紙		
給紙容量	用紙カセット　　：普通紙250枚／連量55kg　総厚20mm以下 フロントトレイ　　：普通紙100枚／連量55kg、A3ノビ用紙50枚／連量70kg　総厚8mm以下 はがき40枚、封筒10枚　10枚／坪量85g/m2		
排出方法	フェイスアップ（表排出）／フェイスダウン（裏排出）		
排出容量	フェイスアップ：約100枚／連量55kg　　フェイスダウン：約250枚／連量55kg（スタッカフル検知機能あり）		
印刷保証範囲	用紙の端から6.35mm以上（封筒などの特殊な用紙は除く）		
印刷精度	書出し位置精度 ±2mm　用紙の斜行 ±1mm/100mm　画像伸縮 ±1mm/100mm(連量55kgの場合)		
立ち上げ時間	電源投入後2分以内（25℃）		
電源	AC100V±10%、50/60Hz±1Hz		
消費電力	動作時　：最大1,000W、 平均400W(25℃) 待機時　：180W 節電モード時：最大20W	動作時　：最大1,100W、平均500W(25℃) 待機時　：180W 節電モード時：最大20W	
突入電流	70A以下(25℃)		
使用環境条件	動作時　：10～32℃、30～80%RH（最高湿球温度25℃、最高乾球湿球温度差2℃） 停止時　：5～43℃、10～85%RH（最高湿球温度26.8℃、最高乾球湿球温度差2℃）		
印刷品質保証条件	温度10℃時　湿度30～73%RH、温度32℃時　湿度30～54%RH 湿度30%RH時　温度10～32℃、湿度80%RH時　温度18～27℃		
標準使用条件	平均電源ON時間　：200H／月　　平均印刷枚数　：3,300枚／月		
消耗品	EPトナーカートリッジ		
装置寿命	5年または20万枚(平均印刷枚数：3,300枚／月)		
重　量 *4	約22kg		

	ML2030N
印刷方式	LED(発光ダイオード)を露光光源とする乾式電子写真記録方式
解像度	600ドット/インチ
印刷色	黒
CPU	Power603eプロセッサ(200MHz)
RAM容量	16MB(最大144MBまで増設可)
HDD容量	約5GB(オプション)
印刷言語	PostScript3 *1
対応OS	WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0/Server2003日本語版、 MacOS8.1～9.2.2/MacOS X Classic環境日本語版 Mac OS X 10.1～10.3.4日本語版　　詳しくは動作環境をご覧ください。
内蔵フォント	日本語2書体、欧文136書体
インタフェース	IEEEstd1284-1994準拠パラレル、USB1.1準拠、 RS-232C、100BASE-TX/10BASE-T
印刷速度 *2	最大30枚/分(A4/コピーモード)
用紙サイズ *3	A3、A4、A5、A6、B4、B5、レター、リーガル13インチ、リーガル14インチ、 エグゼクティブ、カスタム、はがき、往復はがき、封筒（10種）
用紙種類 *3	普通紙（連量55～90kg）、官製はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート
給紙方法 *3	用紙カセットによる自動給紙、フロントトレイよる自動給紙と手差し給紙 エンベロープフィーダ(オプション)による自動給紙
給紙容量	用紙カセット　：普通紙250枚／連量55kg　総厚20mm以下 フロントトレイ　：普通紙100枚／連量55kg　総厚8mm以下 はがき40枚、封筒10枚　10枚／坪量85g/m2
排出方法	フェイスアップ（表排出）／フェイスダウン（裏排出）
排出容量	フェイスアップ：約100枚／連量55kg　フェイスダウン：約250枚／連量55kg（スタッカフル検知機能あり）
印刷保証範囲	用紙の端から6.35mm以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度	書出し位置精度 ±2mm　用紙の斜行 ±1mm/100mm　画像伸縮 ±1mm/100mm(連量55kgの場合)
立ち上げ時間	電源投入後2分以内（25℃）
電源	AC100V±10%、50/60Hz±1Hz
消費電力	動作時　：最大1,100W、平均500W(25℃) 待機時　：180W 節電モード時　：最大20W
突入電流	70A以下(25℃)
使用環境条件	動作時　：10～32℃、30～80%RH（最高湿球温度25℃、最高乾球湿球温度差2℃） 停止時　：5～43℃、10～85%RH（最高湿球温度26.8℃、最高乾球湿球温度差2℃）
印刷品質保証条件	温度10℃時　湿度30～73%RH、温度32℃時　湿度30～54%RH 湿度30%RH時　温度10～32℃、湿度80%RH時　温度18～27℃
標準使用条件	平均電源ON時間　：200H／月　　平均印刷枚数　：3,300枚／月
消耗品	EPトナーカートリッジ
装置寿命	5年または20万枚(平均印刷枚数：3,300枚／月)
重　量 *4	約22kg

*1：Webプリント、ダイレクトPDFプリントには対応していません。
*2：用紙の種類、サイズ、厚さ、給紙方法により印刷速度は変わります。
*3：用紙の種類、サイズ、厚さにより、給紙方法と排出方法に制限があります。
*4：オプション、用紙重量は含みません。

外形寸法

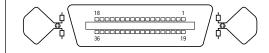
平面図

側面図

オプション装着時

パラレルインタフェース仕様

基本仕様
IEEEstd 1284 -1994 準拠パラレルインタフェース

コネクタ
プリンタ側　36 極レセプタクル(メス)
57RE-40360-830B-D29 型(第一電子工業製)相当品
ケーブル側　36 極プラグ(オス)
57FE-30360型(第一電子工業製)相当品

ケーブル
1.8m 以下の IEEEstd 1284-1994 適合ケーブル（または相当品）（シールドされているケーブル線を使用してください）

伝送モード
コンパチブル
ニブル
ECP

インタフェースレベル
ローレベル　+0.0 ～ +0.8V
ハイレベル　+2.4 ～ +5.0V

インタフェース信号

ピンNo.	信号名	方　向	機　　能
1	nStrobe (HostClk)	TO PRINTER	データを読み込むためのパルスです。後縁でデータを読み込みます。
2 3 4 5 6 7 8 9	DATA 1 DATA 2 DATA 3 DATA 4 DATA 5 DATA 6 DATA 7 DATA 8	Bi-direction	8ビットのパラレルデータです。 ハイレベルが“1”、ローレベルが“0”です。
10	nAck (PtrClk)	FROM PRINTER	データの受信完了を示す信号です。
11	Busy (PtrBusy)	FROM PRINTER	プリンタがデータを受け取れる状態かどうかを示す信号です。ハイレベルのときはデータを受け取れません。
12	PError (AckDataReq)	FROM PRINTER	ハイレベルのときは、用紙のエラーを示します。
13	Select (Xflag)	FROM PRINTER	パラレルインタフェースが有効な場合、常にハイレベルです。
14	nAutoFd (HostBusy)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。
15	―	―	使用していません。
16	GND	―	信号グランド
17	FG	―	シャーシグランド
18	+5V	FROM PRINTER	外部へ電源を供給できません。
19～30	GND	―	信号グランド
31	nInit (nInit)	TO PRINTER	ローレベルで、プリンタが初期化されます。
32	nFault (nDataAvail)	FROM PRINTER	プリンタがアラーム状態のときローレベルになります。
33	GND	―	信号グランド
34	―	―	使用していません。
35	HILEVEL	FROM PRINTER	プリンタ内部で3.3KΩで+5Vにプルアップされています。
36	nSelectIn (IEEE1284 active)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。コンパチブルモード時はローレベルでなければなりません。

- かっこ内はニブルモードの信号名です。
- コンパチブルモードの機能のみ説明しています。
- 米国電気電子技術者協会が規定する IEEEstd 1284-1994 のニブルモードをサポートしています。この規格に適合しないコンピュータやケーブルを使用すると、予期しない動作をすることがあります。

USBインタフェース仕様

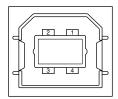
基本仕様
USB仕様 Revision 1.1準拠

コネクタ
プリンタ側　Bレセプタクル（メス）
　　　　　　アップストリームポート
　　　　　　UBB-4R-D14T-1(日本圧着端子製造株式会社製）相当品
ケーブル側　Bプラグ(オス)

ケーブル
5m以下のUSB仕様 Revision 1.1または2.0適合ケーブル(シールドされているケーブル線を使用してください)

伝送モード
フルスピード（最大 12Mbps+0.25%）

電力制御

セルフパワーデバイス

コネクタピン配列

ピンNo.	信号名	機　能
1	vbus	電源(+5V)（赤）
2	D-	データ転送用（白）
3	D+	データ転送用（緑）
4	GND	信号グランド（黒）
shell	Shield	

インタフェース信号

RS232Cインタフェース仕様

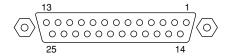
基本仕様
RS-232C

コネクタ
プリンタ側　25極レセプタクル（メス）
　　　　　　DBU-25PF-FO（日本航空電子製）相当品
ケーブル側　25極プラグ(オス)

ケーブル
15m以下のRS-232Cクロス適合ケーブル
(シールドされているケーブル線を使用してください)

インタフェースレベル
Mark(LOW)-12V～-3V　Space(HIGH)+12V～+3V

通信パラメータ
ビジー制御　DTRハイ、DTRロー、XON/XOFF、ROBUST XON
ボーレート　1200、2400、4800、9600、19200、38400、57600、76800、115200ボー
データビット　7、8ビット
パリティ　ナシ、偶数、奇数

コネクタピン配列

インタフェース信号

ピンNo.	信号名	方　向	機　能
1	FG	ー	フレーム接地（フレームグラウンド）
2	TD	FROM PRINTER	本装置からのホストへの送信データ
3	RD	TO PRINTER	ホストからの受信データ
4	RTS	FROM PRINTER	常時Highレベル
5	CTS	TO PRINTER	未使用
6	DSR	TO PRINTER	Highレベルで送受信可能となる
7	SG	ー	信号用アース
8	CD	TO PRINTER	未使用
11	SSD	FROM PRINTER	常時Highレベル
20	DTR	FROM PRINTER	READY/BUSY信号
その他	ー	ー	未使用

フォントサンプル

日本語5書体（ML1055PS、ML1035PS、ML1032PS）

Ryumin Light-KL™ *
株式会社　沖データ

Gothic Medium-BBB™ *
株式会社　沖データ

Futo Min A101™
株式会社　沖データ

Futo Go B101™
株式会社　沖データ

Jun 101™
株式会社　沖データ

*：ML1032PSは日本語２書体（*印）のみ。

日本語2書体（ML2030N）

平成明朝体™W3
株式会社　沖データ

平成角ゴシック体™W5
株式会社　沖データ

欧文136書体

注 OSによって使用できる書体に制限があります。

AlbertusMT
AlbertusMT-Italic
AlbertusMT-Light

AntiqueOlive-Roman
AntiqueOlive-Italic
AntiqueOlive-Bold
AntiqueOlive-Compact

Apple-Chancery

ArialMT
Arial-ItalicMT
Arial-BoldMT
Arial-BoldItalicMT

AvantGarde-Book
AvantGarde-BookOblique
AvantGarde-Demi
AvantGarde-DemiOblique

Bodoni
Bodoni-Italic
Bodoni-Bold
Bodoni-BoldItalic
Bodoni-Poster
Bodoni-PosterCompressed

Bookman-Light
Bookman-LightItalic
Bookman-Demi
Bookman-DemiItalic

Carta

Chicago

Clarendon
Clarendon-Bold
Clarendon-Light

CooperBlack
CooperBlack-Italic

Copperplate-ThirtyThreeBC
Copperplate-ThirtyTwoBC

Coronet-Regular

Courier
Courier-Oblique
Courier-Bold
Courier-BoldOblique

Eurostile
Eurostile-Bold
Eurostile-ExtendedTwo
Eurostile-BoldExtendedTwo

Geneva

GillSans-Light
GillSans-LightItalic
GillSans
GillSans-Italic
GillSans-Bold
GillSans-BoldItalic
GillSans-ExtraBold
GillSans-Condensed
GillSans-BoldCondensed

Goudy
Goudy-Italic
Goudy-Bold
Goudy-BoldItalic
Goudy-ExtraBold

Helvetica
Helvetica-Oblique
Helvetica-Bold
Helvetica-BoldOblique

Helvetica-Condensed
Helvetica-Condensed-Oblique
Helvetica-Condensed-Bold
Helvetica-Condensed-BoldObl
Helvetica-Narrow
Helvetica-Narrow-Oblique
Helvetica-Narrow-Bold
Helvetica-Narrow-BoldOblique

HoeflerText-Regular
HoeflerText-Italic
HoeflerText-Black
HoeflerText-BlackItalic
HoeflerText-Ornaments

JoannaMT
JoannaMT-Italic
JoannaMT-Bold
JoannaMT-BoldItalic

LetterGothic
LetterGothic-Slanted
LetterGothic-Bold
LetterGothic-BoldSlanted

LubalinGraph-Book
LubalinGraph-BookOblique
LubalinGraph-Demi
LubalinGraph-DemiOblique

Marigold

Monaco

MonaLisa-Recut

NewCenturySchlbk-Roman
NewCenturySchlbk-Italic
NewCenturySchlbk-Bold
NewCenturySchlbk-BoldItalic

NewYork

Optima
Optima-Italic
Optima-Bold
Optima-BoldItalic

Oxford

Palatino-Roman
Palatino-Italic
Palatino-Bold
Palatino-BoldItalic

StempelGaramond-Roman
StempelGaramond-Italic
StempelGaramond-Bold
StempelGaramond-BoldItalic

Symbol　ΑΘΥΙΧΚΒΡΟΩΝ

Tekton

Times-Roman
Times-Italic
Times-Bold
Times-BoldItalic

TimesNewRomanPSMT
TimesNewRomanPS-ItalicMT
TimesNewRomanPS-BoldMT
TimesNewRomanPS-BoldItalicMT

Univers-Light
Univers-LightOblique
Univers
Univers-Oblique
Univers-Bold
Univers-BoldOblique
Univers-Condensed
Univers-CondensedOblique
Univers-CondensedBold
Univers-CondensedBoldOblique
Univers-Extended
Univers-ExtendedObl
Univers-BoldExt
Univers-BoldExtObl

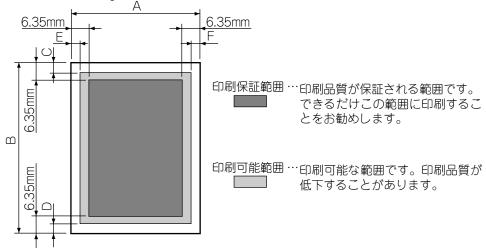
Wingdings-Regular ✌✈✞✋✍☺✌☼⚐✥☠☞⚐✠☺✞💣

ZapfChancery-MediumItalic

ZapfDingbats ✡✱✳☆✣✰✢✲✭✷✮✦✯✶✪✳★✩✳✭

印刷範囲と印刷精度

プリンタドライバの印刷範囲は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

注 印刷精度は、書き出し位置精度 ±2mm、用紙の斜行 ±1mm/100mm、画像伸縮 ±1mm/100mm（連量 55kg の場合）です。

単位：mm

	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白
	A	B	C	D	E	F
A3ノビ *1	328	453	4.59	4.59	4.59	4.59
A3	297	420	4.59	4.59	4.59	4.59
A4	210	297	4.59	4.59	4.59	4.59
A5	148	210	4.59	4.59	4.59	4.59
A6	105	148	4.59	4.59	4.59	4.59
B4	257	364	4.59	4.59	4.59	4.59
B5	182	257	4.59	4.59	4.59	4.59
レター	215.9	279.4	4.59	4.59	4.59	4.59
リーガル（13インチ）	215.9	330.2	4.59	4.59	4.59	4.59
リーガル（14インチ）	215.9	355.6	4.59	4.59	4.59	4.59
エグゼクティブ	184.15	266.7	4.59	4.59	4.59	4.59
カスタム *2	86～328	147～453	4.59	4.59	4.59	4.59
はがき	100	148	4.59	4.59	4.59	4.59
往復はがき	148	200	4.59	4.59	4.59	4.59
封筒1（長形3号）	120	235	4.59	4.59	4.59	4.59
封筒2（長形4号）	90	205	4.59	4.59	4.59	4.59
封筒3（洋形4号）	105	235	4.59	4.59	4.59	4.59
封筒4（A4サイズ）	210	297	4.59	4.59	4.59	4.59
Com-9	98.4	255.4	4.59	4.59	4.59	4.59
Com-10	104.8	241.3	4.59	4.59	4.59	4.59
DL	110	220	4.59	4.59	4.59	4.59
C5	162	229	4.59	4.59	4.59	4.59
C4	229	324	4.59	4.59	4.59	4.59
Monarch	98.4	190.5	4.59	4.59	4.59	4.59

*1： A3ノビを使用できるのは、ML1055PS、ML1035PS、ML1032PSのみ。
*2： ML2030Nでは、幅86～297、長さ147～420です。

付録

文字コード表

このプリンタに搭載されいるPostScript用フォントの文字コード表です。

- ＊＊＊-83pv-RKSJ-Hは、主にMacintoshで使用します。
  ＊＊＊-RKSJ-Hおよび＊＊＊-Ext-RKSJ-Hは、主にWindowsで使用します。（＊＊＊はフォント名）
- プリンタの文字コード表にない文字は、出力できなかったり、文字化けするなど、思わぬ結果になることがあります。
- アプリケーションソフトを使用して印刷する場合、アプリケーションソフトは独自の文字コード表を使用することがあります。

＊＊＊-83pv-RKSJ-H

ページ番号のみ使用（切り貼り）

JIS90漢字コード表

159

ページ番号のみ使用（切り貼り）

JIS90漢字コード表

159

＊＊＊-RKSJ-H

ページ番号のみ使用
（切り貼り）

JIS90漢字コード表

159

付録

ページ番号のみ使用
（切り貼り）

JIS90漢字コード表

159

＊＊＊-Ext-RKSJ-H

ページ番号のみ使用
（切り貼り）

JIS90漢字コード表

159

ページ番号のみ使用
（切り貼り）

JIS90漢字コード表

159

欧文標準

Low code / High code

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0																
1																
2		!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/
3	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
4	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
5	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
6	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
7	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	~	
8																
9																
A		¡	¢	£	⁄	¥	ƒ	§	¤	'	“	«	‹	›	ﬁ	ﬂ
B		–	†	‡	·		¶	•	‚	„	”	»	…	‰		¿
C		`	´	ˆ	˜	¯	˘	˙	¨		˚	¸		˝	˛	ˇ
D	—															
E		Æ		ª						Ø	Œ	º				
F		æ				ı				ø	œ	ß				

Symbol

Low code / High code

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0																
1																
2		!	∀	#	∃	%	&	∋	(	)	∗	+	,	−	.	/
3	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
4	≅	Α	Β	Χ	Δ	Ε	Φ	Γ	Η	Ι	ϑ	Κ	Λ	Μ	Ν	Ο
5	Π	Θ	Ρ	Σ	Τ	Υ	ς	Ω	Ξ	Ψ	Ζ	[	∴	]	⊥	_
6	‾	α	β	χ	δ	ε	φ	γ	η	ι	ϕ	κ	λ	μ	ν	ο
7	π	θ	ρ	σ	τ	υ	ϖ	ω	ξ	ψ	ζ	{	|	}	∼	
8																
9																
A	€	ϒ	′	≤	⁄	∞	ƒ	♣	♦	♥	♠	↔	←	↑	→	↓
B	°	±	″	≥	×	∝	∂	•	÷	≠	≡	≈	…	⏐	⎯	↵
C	ℵ	ℑ	ℜ	℘	⊗	⊕	∅	∩	∪	⊃	⊇	⊄	⊂	⊆	∈	∉
D	∠	∇	®	©	™	∏	√	⋅	¬	∧	∨	⇔	⇐	⇑	⇒	⇓
E	◊	〈	®	©	™	∑	⎛	⎜	⎝	⎡	⎢	⎣	⎧	⎨	⎩	⎪
F		〉	∫	⌠	⎮	⌡	⎞	⎟	⎠	⎤	⎥	⎦	⎫	⎬	⎭	

Wingdings-Regular

Low code / High code

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0																
1																
2		🖉	✂	✁	👓	🕭	🕮	🕯	🕿	✆	🖂	🖃	📪	📫	📬	📭
3	📁	📂	📄	🗏	🗐	🗄	⌛	🖮	🖰	🖲	🖳	🖴	🖫	🖬	✇	✍
4	🖎	✌	👌	👍	👎	☜	☞	☝	☟	✋	☺	😐	☹	💣	☠	🏳
5	🏱	✈	☼	💧	❄	🕆	✞	🕈	✠	✡	☪	☯	ॐ	☸	♈	♉
6	♊	♋	♌	♍	♎	♏	♐	♑	♒	♓	🙰	🙵	●	🔾	■	□
7	🞐	❑	❒	⬧	⧫	◆	❖	⬥	⌧	⮹	⌘	🏵	🏶	🙶	🙷	▯
8	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⓿	❶	❷	❸	❹
9	❺	❻	❼	❽	❾	❿	🙢	🙠	🙡	🙣	🙞	🙜	🙝	🙟	·	•
A	▪	○	⭕	🞆	◉	◎	🔿	▪	◻	🟂	✦	★	✶	✴	✹	✵
B	⯐	⌖	⟡	⌑	⯑	✪	✰	🕐	🕑	🕒	🕓	🕔	🕕	🕖	🕗	🕘
C	🕙	🕚	🕛	⮰	⮱	⮲	⮳	⮴	⮵	⮶	⮷	🙪	🙫	🙕	🙔	🙗
D	🙖	🙐	🙑	🙒	🙓	⌫	⌦	⮘	⮚	⮙	⮛	⮈	⮊	⮉	⮋	🡨
E	🡪	🡩	🡫	🡬	🡭	🡯	🡮	🡸	🡺	🡹	🡻	🡼	🡽	🡿	🡾	⇦
F	⇨	⇧	⇩	⬄	⇳	⬁	⬀	⬃	⬂	▭	▫	✗	✓	☒	☑	⊞

ZapfDingbats

Low code / High code

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0																
1																
2		✁	✂	✃	✄	☎	✆	✇	✈	✉	☛	☞	✌	✍	✎	✏
3	✐	✑	✒	✓	✔	✕	✖	✗	✘	✙	✚	✛	✜	✝	✞	✟
4	✠	✡	✢	✣	✤	✥	✦	✧	★	✩	✪	✫	✬	✭	✮	✯
5	✰	✱	✲	✳	✴	✵	✶	✷	✸	✹	✺	✻	✼	✽	✾	✿
6	❀	❁	❂	❃	❄	❅	❆	❇	❈	❉	❊	❋	●	❍	■	❏
7	❐	❑	❒	▲	▼	◆	❖	◗	❘	❙	❚	❛	❜	❝	❞	
8																
9																
A		❡	❢	❣	❤	❥	❦	❧	♣	♦	♥	♠	①	②	③	④
B	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	❶	❷	❸	❹	❺	❻	❼	❽	❾	❿
C	➀	➁	➂	➃	➄	➅	➆	➇	➈	➉	➊	➋	➌	➍	➎	➏
D	➐	➑	➒	➓	➔	→	↔	↕	➘	➙	➚	➛	➜	➝	➞	➟
E	➠	➡	➢	➣	➤	➥	➦	➧	➨	➩	➪	➫	➬	➭	➮	➯
F		➱	➲	➳	➴	➵	➶	➷	➸	➹	➺	➻	➼	➽	➾	

付録

消耗品・オプション一覧

これらの消耗品・オプションは、お近くの販売店またはサービス拠点（236 ページ）でお求めください。

品　名	型　　名	内　　容
A3用紙	ML PAPER（A3）	500枚包×3包／1箱
A4用紙	ML PAPER（A4）	500枚包×5包／1箱
B4用紙	ML PAPER（B4）	500枚包×5包／1箱
B5用紙	ML PAPER（B5）	500枚包×5包／1箱
EPトナーカートリッジ	EPC-13-001	EPトナーカートリッジ LEDレンズクリーナ
イーサネットボード	MLETB09またはMLETB09A	イーサネットボード
ML64MB増設メモリ	MLMEM64	メモリボード
ML128MB増設メモリ	MLMEM128	メモリボード
内蔵ハードディスク	MLHDD07	内蔵ハードディスク
エンベロープフィーダ	MLEVF01	エンベロープフィーダ

- EP トナーカートリッジ、オプションは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- EP トナーカートリッジは、開封後 1 年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- EP トナーカートリッジは、直射日光をさけ、温度：0 ～ 35˚C、湿度：20 ～ 85%RH 範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

ユーザサポートサービスについて

保証について

- 本製品には「保証書」が入っています。
- 「保証書」は、お買い上げの販売店が所定事項を記入してお渡しします。記入内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間中に万一故障が生じたときは、「保証書」に記載されている当社保証規定に基づき無償で修理します。無償保証期間は「保証書」に記載されています。
- 「保証書」に所定事項が記入されていない場合や紛失した場合は、保証期間中であっても、保証が無効となる場合があります。
- 保証期間経過後は、修理によって本プリンタの性能が維持できる場合、お客様のご要望により有償にて修理します。詳しくは、お客様相談センターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については、当社はその責任を負わないものとします。

最新版のプリンタソフトウェアを入手したい

ダウンロードサービス

沖データホームページから入手できます。
http://www.okidata.co.jp

プリンタのご相談と修理について

プリンタの操作方法がわからない、故障かもしれない、修理をして欲しい、商品について聞きたいなど、プリンタに関するお問い合わせをお受けします。次の「お問い合わせチェックシート」に記入してからお電話ください。

お客様相談センター　　0120-654-632

（携帯電話からは 03-5833-5710）

受付時間　9 : 00 ～ 20 : 00 月曜日～金曜日
9 : 00 ～ 17 : 00 土曜日
(但し　祝日を除く)

※ 月曜日～金曜日の 17:30 ～ 20:00 及び土曜日のお問い合わせで、訪問修理が必要な場合は、翌営業日に改めてご連絡をさしあげます。
※ 上記以外にも弊社都合によりお休みをいただくことがあります。

◆プリンタのサポートサービスは(株)沖電気カスタマアドテック（OCA）とそのグループ会社が担当しております。

— お問い合わせに回答できない場合について —

1. UNIX 環境でのお問い合わせ
2. アプリケーションの使い方
3. 問題解決に必要な情報が不足している場合
4. お客様固有のシステム環境のアドバイスやコンサルティング
5. プリンタの非公開仕様に関するお問い合わせ

お問い合わせチェックシート

具体的な症状

プリンタ環境

機種名：＿＿＿＿＿＿＿＿製造番号：＿＿＿＿＿＿＿＿購入日:＿＿＿年＿＿＿月

追加オプション：　なし　あり（　　　　　　　　　　　　　　）

コンピュータ環境

☐ Windows　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿

☐ MacOS　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿

接続方法

☐ パラレル　☐ USB　☐ RS232C　☐ ネットワーク

☐ TCP/IP　☐ IPX/SPX　☐ EtherTalk　☐ NetBEUI

プリンタドライバ

プリンタドライバ名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿

アプリケーション

アプリケーションソフト名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿

使用フォント名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

エラー表示（正確に）

コンピュータの画面に表示される内容　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

プリンタの操作パネルに表示される内容　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

その他

他のアプリケーションからの印刷　：☐ 正常　☐ 印刷できない

他のコンピュータからの印刷　：☐ 正常　☐ 印刷できない

消耗品を購入したい

プリンタをお買い上げいただいた販売店、またはお近くのサービス拠点へお電話でご連絡ください。

(株)沖北海道サービス(札幌)	〒060-0031	札幌市中央区北一条東8-2-18(北一条OKIビル)	011-261-3261
(株)沖東北サービス(仙台)	〒980-0802	仙台市青葉区二日町3-10(グランシャリオビル3F)	022-212-5167
(株)沖情報機器サービス(新潟)	〒950-0082	新潟市東万代町1-30 (新潟第一生命戸田建設共同ビル)	025-241-6838
(株)沖関東サービス(秋葉原)	〒111-0052	台東区柳橋2-19-6(秀和柳橋ビル9F)	03-3865-6599
(株)沖北関東サービス(新宿)	〒160-0022	新宿区新宿2-19-1(ビックス新宿ビル3F)	03-3225-3131
(株)沖中部サービス(名古屋)	〒453-0861	名古屋市中村区岩塚本通2-1-2(MSビル5F)	052-413-6510
(株)沖電気カスタマアドテック(金沢)	〒921-8163	金沢市横川7-35-1(大洋不動産ビル7F)	076-242-3300
(株)沖関西サービス(大阪)	〒550-0004	大阪市西区靱本町1-4-12(本町富士ビル)	06-6459-0120
(株)沖中国サービス(広島)	〒731-0138	広島市安佐南区祇園2-9-31	082-871-2601
(株)沖四国サービス(高松)	〒761-8058	高松市勅使町632-4	087-868-3040
(株)沖九州サービス(福岡)	〒815-0035	福岡市南区向野2-9-21	092-512-4197

※各サービス拠点の住所、電話番号は変更される場合がありますので、ご了承ください。
※弊社ホームページでは最新の住所、電話番号を掲載しておりますので、こちらもご覧ください。
http://www.okidata.co.jp

付録

使用済み消耗品の回収について

沖データでは環境保全と再資源化を目的として、使用済みのMICROLINEプリンタの消耗品とメンテナンスユニットの無料回収を行っています。
右の用紙をコピーし、必要事項を記入してFAX、もしくは、弊社のホームページ(http://www.okidata.co.jp)よりご連絡いただければ、お客様のところまで指定の宅配業者が回収におうかがいいたします。

（お願い）

- 包装箱やビニール袋は捨てずに保管し、ご使用済みの消耗品およびメンテナンスユニットの回収時に利用してください。
- カートリッジ1本でも回収にうかがいますが、地球環境への負荷をできるだけ低減させるためまとめ回収にご協力ください。
- できましたら、回収品の数が多い場合、不要になったダンボール箱などにまとめて頂くようお願いいたします。

皆様のご協力をお願いします。

受付 No.　：
* 弊社にて記入いたしますので、お客様の記入は不要です。

FAX 0120-107995

沖データ回収センタ　宛

西暦　　　年　　月　　日

お客様名（会社名）：

ご担当者名　：

ご住所　：

お電話番号　：

回収ご希望日　：　　　　年　　月　　日

【お断り：受付時間以降にFAXされた場合、回収日がずれる場合があります。】

回収依頼品

品名		数量
イメージドラムカートリッジ	：	個
トナーカートリッジ	：	個
定着器オイルローラ	：	個
廃棄トナーボックス	：	個
転写ベルトユニット	：	個
定着器ユニット	：	個
インクリボンカートリッジ	：	個
その他マイクロライン消耗品	：	個

【*不要となったダンボール箱などにまとめて入れてください。】

まとめた箱の荷姿で合計　：　個口

ご不明な点は下記へご連絡ください。
沖データ回収センタ
TEL 024-594-2185　又は、フリーダイヤル0120-640991
受付時間：月～金曜日（祝日、弊社休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00

付録

索引

E

L

O

ア

イ

ウ

エ

オ

カ

キ

サ

シ

ス

セ

ソ

テ

ト

ハ

フ

ホ

マ

メ

ユ

ヨ

ラ